

**連合群馬 2013年県民意識調査
集計結果報告書**

2013年8月



連合群馬 2013年県民意識調査の概要について

1. 《調査の実施概要》

(1) 調査目的

連合群馬では「すべての県民が安心して暮らせる地域社会の実現」をめざし、「群馬県に住んでいて良かった」と思えるよう、県民の代表として群馬県知事ならびに各市町村長に「政策・制度」を提言させていただいております。

本調査では、県民一人ひとりの考え・要望を幅広い層からアンケートにより把握し、集約・分析する中で、政策的課題の検討、そして「政策・制度」を策定するにあたっての基礎的資料を得ることを目的とし、1990年の結成以来毎年実施しているものです。

今年度は、雇用・労働問題と福祉社会保障を中心に、農林業、教育、行政運営、環境、防犯など幅広い分野から22の設問を設けました。

皆さんにご協力をいただきました調査結果を活用し、2014年度 政策・制度要求と提言立案に活用させていただきます。

(2) 調査の対象

◎ 群馬県内居住者（*詳細はフェース区分参照）

(3) 集約数および回収率

連合群馬構成組織内と組織外では組織外を多い割合、男女比を5:5になるように依頼しました。

◎ 集 計 数； 11, 030名（組織内5, 221名、組織外5, 809名）

◎ 配 付 数； 11, 116枚（組織内4, 900枚、組織外6, 216枚）

◎ 回 収 率； 99. 2% （組織内106. 6%、組織外 93. 5%）

◎ 男女比率；男性5, 901名（53. 5%）、女性4, 979名（45. 1%）

(4) 調査時期および調査方法

◎ 調査時期；2013年2月20日～5月10日

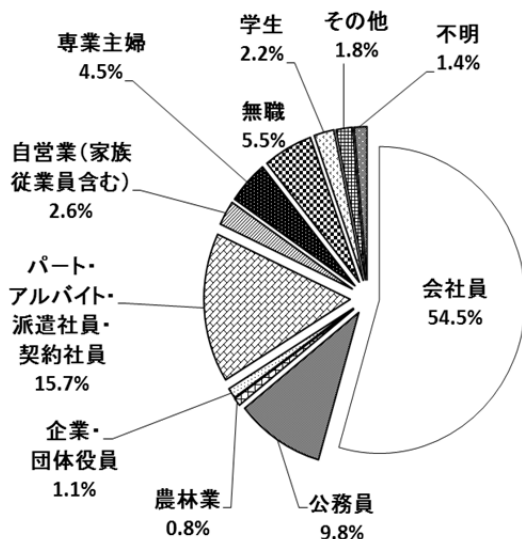
◎ 調査方法；アンケートによる選択回答方式

(5) 集計

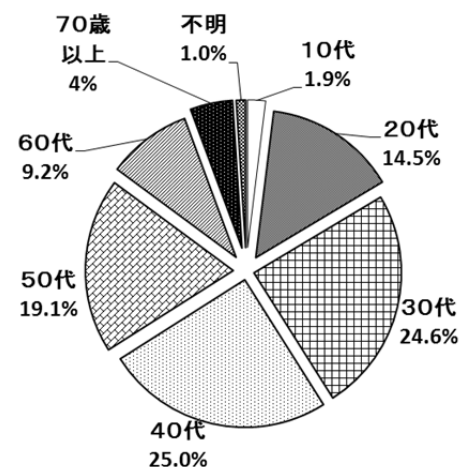
結果の集計にあたっては、連合群馬事務局にて実施しました。

2. 《フェース区分》

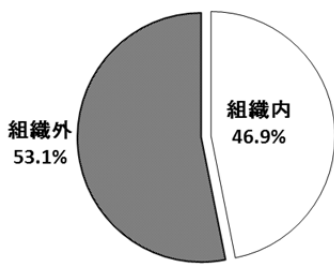
(1) 職業区分



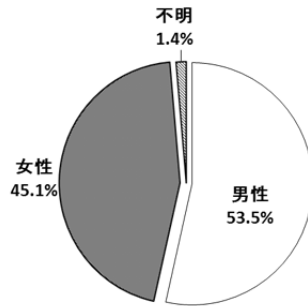
(2) 年齢区分



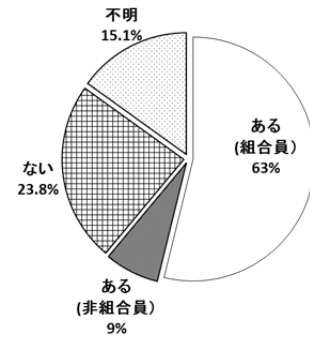
(3) 構成組織内・外比率



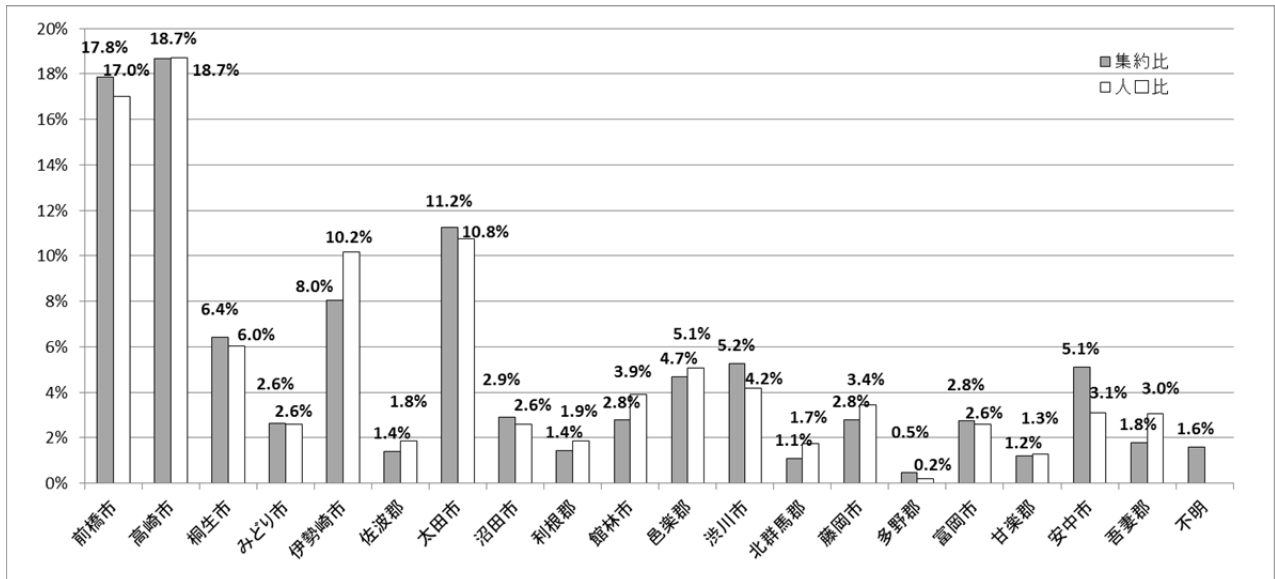
(4) 男女比率



(5) 労働組合有無



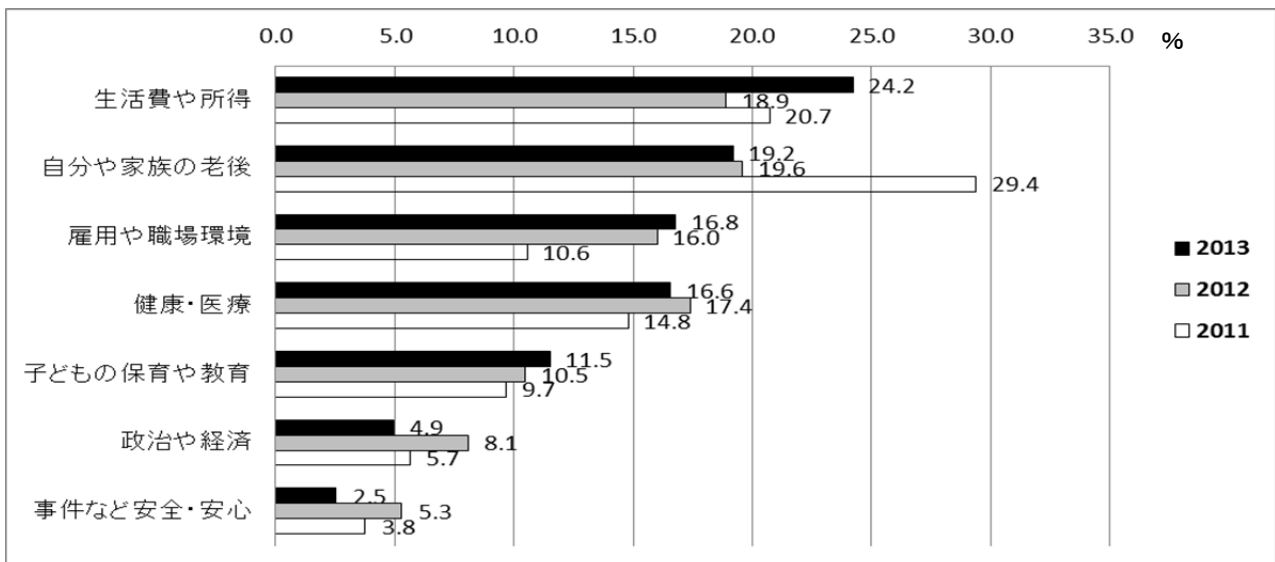
(6) 地域集約数(12市7郡)



3. 《調査概要》

(1) 心配事・困り事・関心事(2つ選択)*上位7項目の比較(2011~2013年調査結果)

毎年調査している『心配事・困り事・関心事』は、過去1位で定着していた「自分や家族の老後」が2位に後退し、「生活費や所得」が逆転しました。また、「健康・医療」と「雇用や職場環境」の2項目も順位が入れ替わっており、「生活費や所得」「雇用や職場環境」など現在の生活環境への不安が増大していることがうかがえます。



目次

1. 公共事業拡大についてどう思うか。(1つ選択)	4
▼問2は、問1で「どちらかといえば反対」「反対」を選択した方のみ	
2. 反対の理由(複数選択)	6
3. 群馬の知名度向上のために行政の取り組みで必要なこと(2つまで選択)	8
4. あなたの心配事・困り事・関心事は何か(2つまで選択)	10
5. 学校でのいじめ問題への対応について必要なこと(2つまで選択)	12
6. 学校での体罰問題への対策で必要なこと(2つまで選択)	14
7. 医療に関して行政が取り組む施策で優先すること(2つまで選択)	16
8. 介護や福祉サービス改善のために必要な行政支援(2つまで選択)	18
9. 自分や家族の老後に関する不安、心配ごと(2つまで選択)	20
10. 子育てするうえで行政に強化してほしい施策(2つまで選択)	22
11. 仕事と子育ての両立について職場で必要なこと(2つまで選択)	24
12. 社会に出て役立つ学校教育に向け充実すべきこと(2つまで選択)	26
13. 高齢者を中心とした振り込め詐欺の対策について強化すべき取り組み(2つまで選択) ..	28
14. 交通事故削減に向け、必要な施策(2つまで選択)	30
15. 行政が行う地球温暖化防止策として、優先すべきこと(2つまで選択)	32
16. 放射能に対する関心が高まる中、行政の取り組みで重要なこと(2つまで選択)	34
17. 群馬の経済活性化について、行政に求めること(2つまで選択)	36
18. 企業に向けた行政施策のうち重要なこと(2つまで選択)	38
19. 群馬の林業再生に向け、重点的に取り組むべきこと(2つまで選択)	40
20. 農業の活性化のために必要だと思うこと(2つまで選択)	42
▼問21・22は、企業団体役員・雇用労働者の方のみ	
21. 労働契約法の改正により、職場環境で変化したこと(複数選択)	44
22. 高年齢者雇用安定法が施行されることで変化したこと(1つ選択)	46

《分析の考え方》

※分析にあたり、全体傾向との比較や性別、年齢、職業、労働組合有無、組織内外、地域区分の比較として、各項目の平均値に対し10ポイント以上の差異が見られる場合に「高い」「低い」、5~10ポイントの差異が見られる場合に「やや高い」「やや低い」としている。

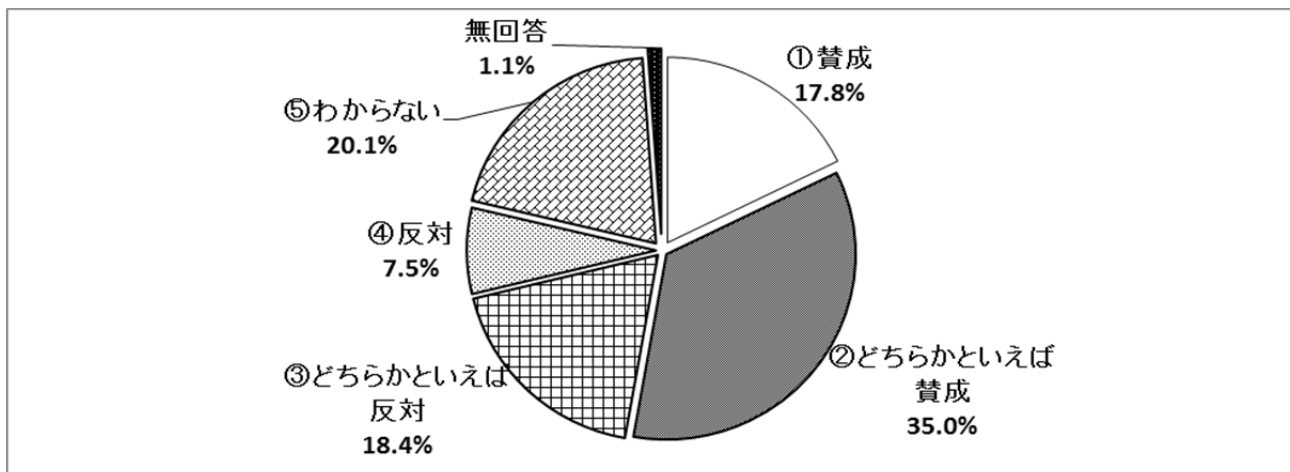
※集計結果における割合(%)の数値は、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位で表示している為、内訳と合計が一致しない場合がある。

※職業欄における「自営業」には、家族従業員を含む。

1. 政権交代により、公共事業の拡大方針が出されましたが、公共事業拡大についてどう
 思いますか。 【1つ選択】

■全体傾向

「①賛成」(17.8%)、「②どちらかといえば賛成」(35.0%)を合わせると52.8%となり、「③どちらかといえば反対」(18.4%)、「④反対」(7.5%)を合わせた25.9%の2倍となり、賛成派が過半数を超える。



■属性にみられる特徴点

性別	<ul style="list-style-type: none"> ・「女性」は、「①賛成」(12.6%)がやや少なく、「⑤わからない」(28.7%)がやや多い。 ・「男性」は、「⑤わからない」(12.9%)がやや低い。
年齢	<ul style="list-style-type: none"> ・「10代」は、「①賛成」(25.1%)、「⑤わからない」(29.3%)がやや高く、「③どちらかといえば反対」(10.7%)、「④反対」(2.3%)はやや低い。 ・「20代」は、「⑤わからない」(29.2%)がやや高く、「③どちらかといえば反対」(12.7%)はやや低い。 ・「70歳以上」は、「③どちらかといえば反対」(24.1%)、「④反対」(15.7%)がやや高く、「⑤わからない」(7.2%)は低い。
職業	<ul style="list-style-type: none"> ・「①賛成」は、「学生」(26.2%)、「自営業」(23.0%)がやや高く、「公務員」(11.5%)はやや低い。 ・「②どちらかといえば賛成」は、「企業団体」(43.4%)がやや高く、「農業」(29.2%)がやや低い。 ・「③どちらかといえば反対」は、「農業」(29.0%)が高く、「学生」(8.2%)は低い。
労働組合有無	<ul style="list-style-type: none"> ・「②どちらかといえば賛成」は、「非組合員」(43.4%)がやや高い。
組織内外	<ul style="list-style-type: none"> ・組織内外による大きな差異はみられない。
地域区分	<ul style="list-style-type: none"> ・「多野郡」は、「①賛成」(25.0%)がやや高く、「②どちらかといえば賛成」(55.8%)が高い。①②合わせた賛成派が8割を超える。 ・「②どちらかといえば賛成」は、「吾妻」(41.8%)がやや高く、「安中」(29.7%)はやや低い。

【考察】

年代別ではどの年代も賛成派が過半数を超えているが、「70歳以上」は反対派の割合がやや高くなっている。職業別では「農業」が反対派の割合が高い。
 低迷する景気の回復に向け、公共事業拡大による期待の高さがうかがえる。

	全体	全体 (%)	1)性別 (%)			2)年代 (%)							
			男	女	不明	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
①賛成	1,958	17.8	22.0	<u>12.6</u>	22.0	<u>25.1</u>	19.6	16.8	15.2	18.4	20.0	19.8	20.4
②どちらかといえば賛成	3,865	35.0	36.2	33.8	30.7	32.1	32.7	34.7	37.0	35.2	35.9	32.5	34.5
③どちらかといえば反対	2,033	18.4	19.4	17.4	14.7	<u>10.7</u>	<u>12.7</u>	17.1	19.2	22.4	20.6	<u>24.1</u>	9.7
④反対	827	7.5	8.7	5.9	12.7	<u>2.3</u>	4.9	5.7	6.9	9.9	9.9	15.7	9.7
⑤わからない	2,221	20.1	<u>12.9</u>	<u>28.7</u>	20.0	<u>29.3</u>	<u>29.2</u>	25.0	20.5	<u>12.4</u>	<u>12.0</u>	<u>7.2</u>	24.8
無回答	126	1.1	0.8	1.6	0.0	0.5	0.8	0.7	1.2	1.8	1.6	0.8	0.9
合計(回答数)	11,030		5,901	4,979	150	215	1,597	2,715	2,753	2,110	1,016	511	113

	3)職業 (%)											4)労働組合 (%)				5)組織内外 (%)	
	会社員	公務員	農業	団企業役員	パート他	自営業	専業主婦	無職	学生	その他	不明	組合ある員	非組合員	ない	不明	組織内	組織外
①賛成	19.9	<u>11.5</u>	17.2	18.9	13.4	23.0	13.2	20.6	26.2	<u>11.5</u>	16.8	17.6	13.9	18.2	19.2	17.5	18.0
②どちらかといえば賛成	35.4	37.1	<u>29.0</u>	43.4	33.8	34.8	32.5	34.0	37.3	<u>29.0</u>	36.8	35.3	43.4	33.1	33.2	36.1	34.1
③どちらかといえば反対	17.9	21.1	29.0	19.7	18.2	19.5	19.2	20.1	<u>8.2</u>	24.0	12.9	18.3	19.5	19.1	17.4	17.9	18.9
④反対	6.9	5.9	11.8	8.2	6.9	9.8	10.8	14.9	<u>2.5</u>	8.0	8.4	7.1	4.3	7.6	10.2	6.6	8.3
⑤わからない	19.7	19.9	<u>12.9</u>	<u>9.0</u>	<u>25.3</u>	<u>12.9</u>	22.8	<u>9.8</u>	25.0	27.0	23.9	20.7	15.5	20.7	19.3	21.6	18.9
無回答	0.3	4.5	0.0	0.8	2.4	0.0	1.6	0.7	0.8	0.5	1.3	0.9	3.4	1.1	0.8	0.3	1.8
合計(回答数)	6,008	1,081	93	122	1,736	287	501	603	244	200	155	5,940	798	2,627	1,665	5,169	5,861

	6)居住 (%)																			
	前橋市	高崎市	桐生市	みどり市	伊勢崎市	玉佐村波町郡	太田市	沼田市	利根郡	館林市	邑楽郡	渋川市	北群馬郡	藤岡市	多野郡	富岡市	甘楽郡	安中市	吾妻郡	不明
①賛成	17.1	18.1	21.4	14.8	15.7	17.5	18.3	14.4	15.3	18.0	20.9	16.4	16.1	19.7	25.0	16.1	<u>11.9</u>	19.7	19.9	14.9
②どちらかといえば賛成	34.2	33.8	35.4	39.0	36.3	37.7	36.9	34.4	35.7	35.1	34.4	33.5	36.4	33.3	55.8	39.1	33.6	<u>29.7</u>	41.8	36.2
③どちらかといえば反対	19.1	19.4	16.6	19.0	17.9	17.5	17.5	20.6	19.1	16.4	14.7	22.3	15.3	20.4	<u>7.7</u>	16.8	18.7	21.8	<u>13.3</u>	12.6
④反対	8.1	9.5	5.8	3.8	7.6	7.1	5.8	12.2	<u>1.9</u>	7.2	4.6	9.0	<u>1.7</u>	9.7	3.8	6.3	9.0	6.9	5.6	8.0
⑤わからない	19.3	17.8	20.5	22.8	21.2	18.8	20.6	18.1	27.4	23.0	24.6	18.0	28.8	15.9	<u>7.7</u>	20.7	26.9	21.0	18.9	27.0
無回答	2.2	1.3	0.3	0.7	1.2	1.3	0.8	0.3	0.6	0.3	0.8	0.9	1.7	1.0	0.0	1.0	0.0	0.9	0.5	1.1
合計(回答数)	1,968	2,058	706	290	886	154	1,240	320	157	305	517	579	118	309	52	304	134	563	196	174

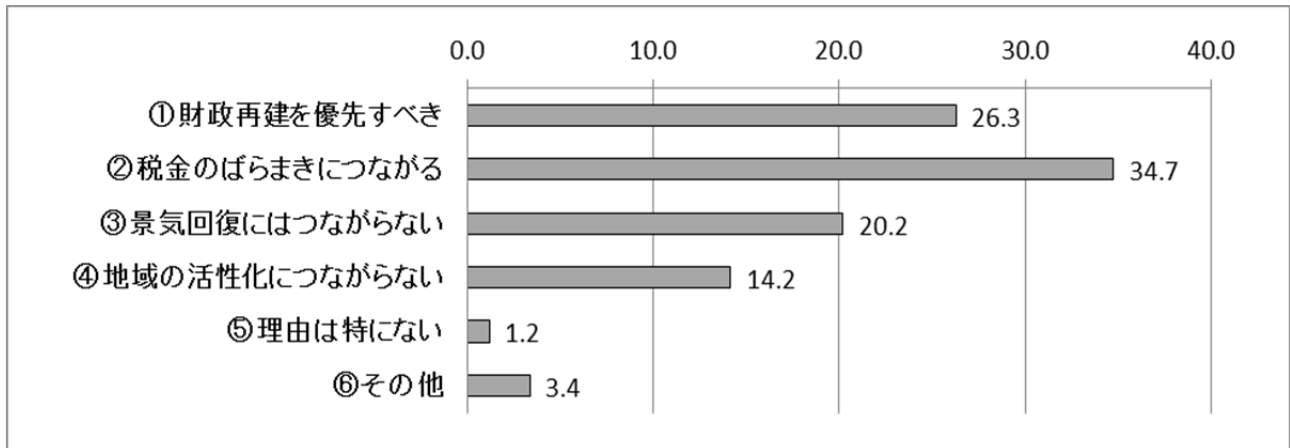
表の見方 濃い網掛けは全体傾向より10ポイント以上多い。薄い網掛けは5ポイント以上多い。
下線は全体傾向より5ポイント以上少ない。二重下線は10ポイント以上少ない。

2. 問1で③④を選んだ方に質問です。反対の理由に近いものを選択してください。

【問1で「③どちらかといえば反対」「④反対」を選択した方のみ(複数選択)】

■全体傾向

「②税金のばらまきにつながる」(34.7%)の値が最も高く、これに「①財政再建を優先すべき」(26.3%)の値が続く。



■属性にみられる特徴点

性別	・性別による大きな差異はみられない。
年齢	・「④地域の活性化につながらない」は、「10代」(8.3%)がやや低い。
職業	<ul style="list-style-type: none"> ・「①財政再建を優先すべき」は、「学生」(36.6%)の値が高く、「企業・団体役員」(20.6%)はやや低い。 ・「②税金のばらまきにつながる」は、「農業」(25.7%)、「自営業」(27.9%)がやや低い。 ・「③景気回復にはつながらない」は、「農業」(28.6%)がやや高く、「学生」(12.2%)がやや低い。 ・「④地域の活性化につながらない」は、「自営業」(21.4%)、「農業」(20.0%)がやや高い。
労働組合有無	・労働組合有無、組織内外による大きな差異はどちらも見られないが、「②税金のばらまきにつながる」は、「組合員」「組織内」の値が「非組合員」「組合ない」や「組織外」の値に比べ3~4ポイント高い。
組織内外	
地域区分	<ul style="list-style-type: none"> ・「①財政再建を優先すべき」は、「みどり市」(34.3%)、「北群馬郡」(32.4%)がやや高く、「利根郡」(20.8%)はやや低い。 ・「②税金のばらまきにつながる」は、「甘楽郡」(45.2%)が高く、「北群馬郡」(40.5%)がやや高い。 ・「③景気回復にはつながらない」は、「多野郡」(10.0%)が低く、「北群馬郡」(10.8%)、「佐波郡」(13.9%)がやや低い。 ・「④地域の活性化につながらない」は、「多野郡」(30.0%)が高く、「甘楽郡」(4.8%)はやや低い。

【考察】

反対派の3割以上が、「税金のばらまきにつながる」と回答しているが、「甘楽郡」が特に高い値を示している。また、他の職種より反対派が多い「農業」では、「景気回復や地域の活性化につながらない」が高く、「学生」は「財政再建を優先すべき」が高いなど、職業、地域により反対の理由に差異がみられる。

	全体	全体 (%)	1)性別 (%)			2)年代 (%)							
			男	女	不明	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
①財政再建を優先すべき	1,319	26.3	27.2	25.2	19.7	29.2	23.8	26.5	27.0	26.0	26.6	27.2	21.9
②税金のばらまきにつながる	1,742	34.7	35.2	34.5	23.9	37.5	31.9	35.6	35.3	36.3	32.8	32.5	21.9
③景気回復にはつながらない	1,013	20.2	19.5	21.1	21.1	16.7	24.3	19.8	19.5	20.1	20.3	19.4	18.8
④地域の活性化につながらない	710	14.2	13.7	14.4	28.2	<u>8.3</u>	13.7	12.8	12.9	14.0	16.8	18.8	25.0
⑤理由は特にない	61	1.2	1.0	1.4	4.2	2.1	2.1	1.5	1.2	0.7	0.9	1.0	6.3
⑥その他	170	3.4	3.4	3.3	2.8	6.3	4.2	3.9	4.0	3.0	2.6	1.0	6.3
合計(回答数)	5,015		2,939	2,005	71	48	474	1,062	1,259	1,210	548	382	32

	3)職業 (%)											4)労働組合 (%)				5)組織内外 (%)	
	会社員	公務員	農業	団体役員・パート他	自営業	専業主婦	無職	学生	その他	不明	組合員	非組合員	ない	不明	組織内	組織外	
①財政再建を優先すべき	26.6	27.9	21.4	<u>20.6</u>	23.8	25.7	26.0	27.4	36.6	30.6	22.8	26.4	29.8	24.4	27.2	26.2	26.4
②税金のばらまきにつながる	36.7	33.3	<u>25.7</u>	36.8	33.5	<u>27.9</u>	38.4	31.8	34.1	<u>26.1</u>	21.1	36.6	33.6	33.3	31.0	37.1	32.9
③景気回復にはつながらない	19.7	19.8	28.6	22.1	21.8	18.6	17.8	22.1	<u>12.2</u>	19.8	22.8	19.6	18.4	22.9	19.0	19.1	21.0
④地域の活性化につながらない	12.3	14.5	20.0	14.7	15.5	21.4	14.7	17.2	9.8	18.9	21.1	12.8	14.3	14.5	18.2	12.9	15.1
⑤理由は特にない	1.0	1.0	2.9	2.9	2.0	0.7	1.6	0.5	2.4	0.0	5.3	0.7	1.5	1.9	1.6	0.6	1.7
⑥その他	3.7	3.5	1.4	2.9	3.5	5.7	1.6	1.0	4.9	4.5	7.0	3.8	2.3	3.1	3.0	4.0	2.9
合計(回答数)	2,608	519	70	68	753	140	258	390	41	111	57	2,674	342	1,190	809	2,207	2,808

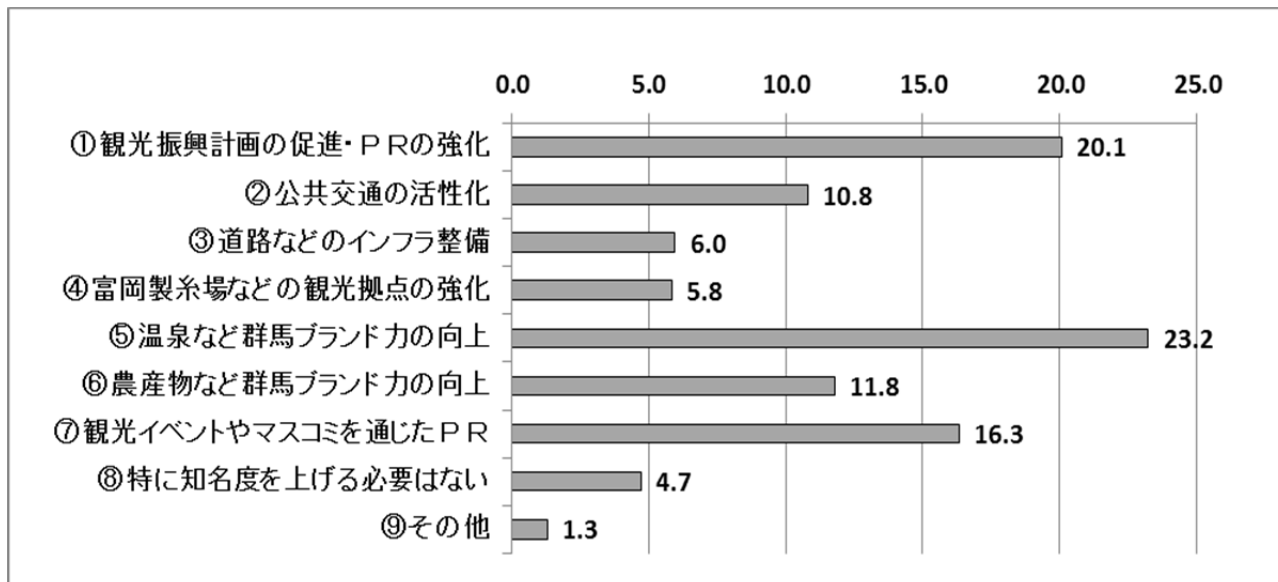
	6)居住 (%)																			
	前橋市	高崎市	桐生市	みどり市	伊勢崎市	玉波町	佐波郡	太田市	沼田市	利根郡	館林市	邑楽郡	渋川市	北群馬郡	藤岡市	多野郡	富岡市	甘楽郡	安中市	吾妻郡
①財政再建を優先すべき	26.9	25.9	27.1	34.3	27.3	26.4	24.5	23.1	<u>20.8</u>	26.0	27.8	27.6	32.4	27.3	30.0	26.4	27.4	23.9	24.0	24.1
②税金のばらまきにつながる	32.5	38.3	33.9	35.2	34.8	31.9	33.3	33.5	37.7	33.6	32.5	30.9	40.5	39.1	30.0	36.4	45.2	34.5	33.3	31.0
③景気回復にはつながらない	22.7	18.7	19.2	17.6	18.6	<u>13.9</u>	22.1	18.1	20.8	19.1	23.7	22.6	<u>10.8</u>	17.4	<u>10.0</u>	20.7	16.1	21.8	20.0	13.8
④地域の活性化につながらない	13.5	13.2	16.1	9.3	14.2	16.7	14.9	18.1	18.9	16.0	11.8	15.0	10.8	11.2	30.0	14.0	<u>4.8</u>	16.2	18.7	15.5
⑤理由は特にない	1.8	0.9	1.4	0.0	1.5	6.9	0.4	2.7	1.9	0.8	0.0	1.0	2.7	0.6	0.0	0.0	1.6	0.0	2.7	3.4
⑥その他	2.5	3.1	2.4	3.7	3.6	4.2	4.7	4.4	0.0	4.6	4.1	3.0	2.7	4.3	0.0	2.5	4.8	3.5	1.3	12.1
合計(回答数)	990	1,032	292	108	388	72	489	182	53	131	169	301	37	161	10	121	62	284	75	58

表の見方 濃い網掛けは全体傾向より10ポイント以上多い。薄い網掛けは5ポイント以上多い。
下線は全体傾向より5ポイント以上少ない。二重下線は10ポイント以上少ない。

3. 群馬の知名度が全国最下位といわれていますが、知名度向上のために行政の取り組みで何が必要だと思いますか。 【上位2つまで】

■全体傾向

「⑤温泉など群馬ブランド力の向上」(23.2%)が最も高く、「①観光振興計画の促進・PRの強化」(20.1%)、「⑦観光イベントやマスコミを通じたPR」(16.3%)が続く。



■属性にみられる特徴点

性別	・性別による大きな差異は見られないが、「③道路などのインフラ整備」「⑧特に知名度を上げる必要はない」は「男性」の値が2ポイント以上高く、「⑦観光イベントやマスコミを通じたPR」は「女性」の値が2ポイント以上高い。
年齢	・「②公共交通の活性化」は、「10代」(16.1%)がやや高い
職業	・「学生」は、「②公共交通の活性化」(17.7%)がやや高く、「⑥農産物など群馬ブランド力の向上」(4.2%)はやや低い。 ・「農業」は、「⑥農産物など群馬ブランド力の強化」(21.4%)がやや高く、「⑦観光イベントやマスコミを通じたPR」(8.9%)はやや低い。
労働組合有無	・労働組合有無、組織内外による大きな差異はどちらも見られないが、「⑥農産物など群馬ブランド力の向上」は「非組合員」「組織外」の方が「組合員」「組織内」の値より2~3ポイント以上高い。
組織内外	
地域区分	・「利根郡」は、「⑥農産物など群馬ブランド力の強化」(17.4%)がやや高い。 ・「多野郡」は、「③道路などのインフラ整備」(12.5%)、「⑦観光イベントやマスコミを通じたPR」(26.0%)がやや高く、「⑤温泉など群馬ブランド力の向上」(14.6%)はやや低い。 ・「富岡」は、「④富岡製糸場などの観光拠点の強化」(18.7%)が高い。 ・「吾妻郡」は、「③道路などのインフラ整備」(11.2%)がやや高い。

【考察】

属性における傾向は全体傾向と大きな差異はないが、「10代」「学生」については、「公共交通の活性化」が平均値より5ポイント以上高く、公共交通の利用度に関連していることが考えられる。また、「農業」は「農産物」、「富岡市」は「富岡製糸場」など関連するものへの期待度が高いことがうかがえる。

	全体	全体 (%)	1)性別 (%)			2)年代 (%)							
			男	女	不明	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
①観光振興計画の促進・PRの強化	4,079	20.1	20.4	19.8	16.9	21.4	20.5	19.5	20.1	20.1	20.2	20.7	20.7
②公共交通の活性化	2,194	10.8	10.8	10.9	7.9	16.1	12.4	10.3	10.0	11.2	9.9	11.8	5.9
③道路などのインフラ整備	1,213	6.0	7.2	4.5	6.7	6.6	5.6	6.1	5.7	6.6	6.3	4.3	5.4
④富岡製糸場などの観光拠点の強化	1,187	5.8	5.6	6.0	7.5	5.6	5.1	5.1	5.7	6.3	6.8	8.6	6.9
⑤温泉など群馬ブランドカの向上	4,721	23.2	22.6	24.0	21.0	22.4	25.2	24.3	23.2	21.1	22.3	22.5	21.7
⑥農産物など群馬ブランドカの向上	2,396	11.8	11.0	12.5	18.0	4.1	8.4	10.9	12.3	12.9	14.9	16.3	15.8
⑦観光イベントやマスコミを通じたPR	3,319	16.3	15.2	17.6	16.5	18.1	16.7	17.4	16.9	15.7	14.9	11.1	15.3
⑧特に知名度を上げる必要はない	962	4.7	5.7	3.6	4.9	4.8	4.3	5.0	4.9	5.1	3.9	4.1	6.4
⑨その他	262	1.3	1.5	1.0	0.7	0.8	1.9	1.5	1.2	1.0	0.9	0.6	2.0
合計(回答数)	20,333		10,815	9,251	267	392	2,953	5,021	5,078	3,888	1,865	933	203

	3)職業 (%)										4)労働組合 (%)				5)組織内外 (%)		
	会社員	公務員	農業	団企業役員・パート他	自営業	専業主婦	無職	学生	その他	不明	組合員	非組合員	ない	不明	組織内	組織外	
①観光振興計画の促進・PRの強化	20.4	17.7	16.1	23.2	20.1	18.7	20.6	21.3	20.8	19.4	19.7	20.2	18.7	20.0	20.4	20.1	20.0
②公共交通の活性化	11.4	8.8	6.0	7.5	10.2	9.0	9.8	9.8	17.7	13.0	9.0	11.3	8.9	10.2	10.8	11.0	10.6
③道路などのインフラ整備	6.7	5.0	8.3	5.7	4.7	6.9	3.9	5.0	5.9	6.6	5.4	6.3	4.8	5.7	5.8	6.3	5.7
④富岡製糸場などの観光拠点の強化	5.2	6.9	10.1	6.6	5.6	7.3	6.5	8.2	5.9	6.6	7.2	5.4	6.6	6.2	6.4	5.5	6.1
⑤温泉など群馬ブランドカの向上	23.3	23.6	22.0	21.1	23.5	22.7	25.1	22.6	22.5	19.7	20.4	23.4	25.2	22.7	22.3	23.6	22.9
⑥農産物など群馬ブランドカの向上	10.5	12.8	21.4	13.2	13.4	15.0	13.2	14.7	4.2	13.3	16.1	10.7	13.8	12.3	14.1	10.5	12.9
⑦観光イベントやマスコミを通じたPR	16.2	17.9	8.9	12.3	17.4	15.6	17.6	13.3	16.4	13.8	16.1	16.1	16.5	17.5	15.1	16.6	16.0
⑧特に知名度を上げる必要はない	4.9	5.9	5.4	6.6	4.1	3.3	2.7	4.2	4.6	5.1	5.0	5.2	4.4	4.2	4.0	5.0	4.5
⑨その他	1.3	1.5	1.8	3.9	1.0	1.5	0.6	0.9	2.0	2.4	1.1	1.4	1.1	1.4	1.0	1.4	1.2
合計(回答数)	11,074	1,996	168	228	3,206	520	927	1,102	457	376	279	10,974	1,486	4,808	3,065	9,533	10,800

	6)居住 (%)																			
	前橋市	高崎市	桐生市	みどり市	伊勢崎市	玉佐村波町郡	太田市	沼田市	利根郡	館林市	邑楽郡	渋川市	北群馬郡	藤岡市	多野郡	富岡市	甘楽郡	安中市	吾妻郡	不明
①観光振興計画の促進・PRの強化	20.6	20.6	20.4	20.3	20.4	17.0	20.1	19.7	19.5	18.9	20.6	17.2	19.3	22.0	15.6	17.6	23.8	20.5	16.6	19.6
②公共交通の活性化	13.3	10.2	12.4	10.1	10.3	6.5	12.0	7.7	6.1	10.2	11.0	9.4	11.0	9.4	9.4	9.0	8.3	9.3	10.4	9.8
③道路などのインフラ整備	5.3	5.9	7.9	8.8	5.6	6.2	6.8	6.2	5.1	5.3	5.5	5.2	3.7	4.7	12.5	4.9	3.6	5.3	11.2	5.4
④富岡製糸場などの観光拠点の強化	5.9	6.3	4.9	4.0	4.6	8.0	3.2	6.3	4.1	6.1	3.3	5.9	3.7	7.2	6.3	18.7	9.9	7.8	4.4	5.7
⑤温泉など群馬ブランドカの向上	22.6	23.3	20.7	23.2	23.8	25.4	23.2	22.9	27.6	23.0	23.8	25.9	26.1	24.5	14.6	21.0	22.6	22.6	26.2	22.8
⑥農産物など群馬ブランドカの向上	10.0	11.2	12.7	13.2	11.7	12.0	12.3	15.2	17.4	12.6	13.9	11.3	10.6	11.5	10.4	10.8	11.5	11.9	12.3	15.5
⑦観光イベントやマスコミを通じたPR	16.5	15.4	16.9	15.9	16.3	17.0	16.2	17.0	15.7	18.1	15.4	19.6	20.2	15.2	26.0	13.9	15.9	16.1	14.7	16.1
⑧特に知名度を上げる必要はない	4.6	5.6	2.9	2.7	5.8	6.2	5.3	3.8	3.1	5.1	5.2	4.4	4.6	4.2	4.2	3.0	3.6	5.2	3.5	3.8
⑨その他	1.4	1.5	1.2	1.8	1.4	1.8	1.0	1.2	1.4	0.7	1.2	1.2	0.9	1.2	1.0	1.1	0.8	1.2	0.8	1.3
合計(回答数)	3,630	3,771	1,311	547	1,611	276	2,276	584	293	570	973	1,056	218	572	96	567	252	1,047	367	316

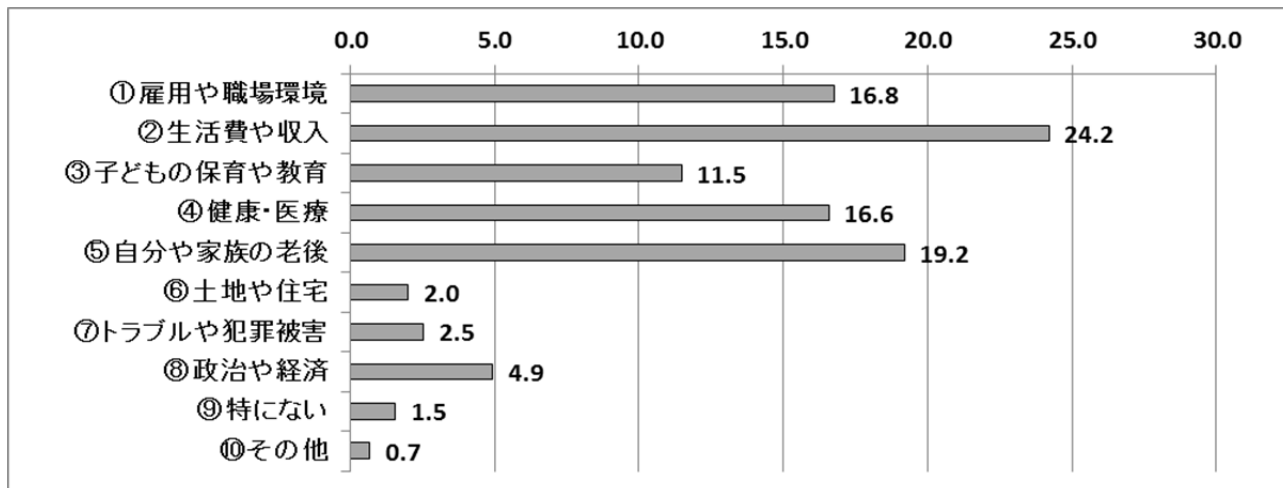
表の見方 濃い網掛けは全体傾向より 10 ポイント以上多い。薄い網掛けは 5 ポイント以上多い。
下線は全体傾向より 5 ポイント以上少ない。二重下線は 10 ポイント以上少ない。

4. あなたの心配事・困り事・関心事は何ですか。

【上位2つまで】

■全体傾向

「②生活費や収入」(24.2%)が最も高く、これに「⑤自分や家族の老後」(19.2%)、「①雇用や職場環境」(16.8%)、「④健康・医療」(16.6%)が続く。



■属性にみられる特徴点

性別	<ul style="list-style-type: none"> 性別による大きな差異は見られないが、「⑧政治や経済」は男性の値が約2ポイント高く、「③子どもの保育や教育」「⑤自分や家族の老後」は女性の値が2~4ポイント以上高い。
年齢	<ul style="list-style-type: none"> 「10代」は、「①雇用や職場環境」(25.1%)、「⑦トラブルや犯罪被害」(9.3%)、「⑨特にない」(7.9%)がやや高い。 「20代」は、「②生活費や収入」(31.7%)がやや高い。 「30代」は、「③子どもの保育や教育」(18.3%)がやや高い。 「60代」は、「④健康・医療」(30.4%)が高く、「⑤自分や家族の老後」(25.5%)がやや高い。 「70歳以上」は、「④健康・医療」(36.9%)が高い。
職業	<ul style="list-style-type: none"> 「①雇用や職場環境」は、「学生」(29.1%)が高く、「農業」(5.8%)、「無職」(6.3%)、「専業主婦」(6.6%)は低い。 「④健康・医療」は、「無職」(35.5%)、「農業」(32.6%)が高く、「専業主婦」(25.2%)がやや高い。 「⑧政治や経済」は、「企業・団体役員」(12.3%)がやや高い。
労働組合有無	<ul style="list-style-type: none"> 労働組合有無、組織内外による大きな差異はどちらも見られないが、「①雇用や職場環境」「②生活費や収入」は「組合員」「組織内」が2~4ポイント以上高く、「④健康・医療」は「非組合員」「組織外」の値が約6ポイント高い。
組織内外	
地域区分	<ul style="list-style-type: none"> 「多野郡」は、「①雇用や職場環境」(21.9%)がやや高く、「②生活費や収入」(16.7%)はやや低い。

【考察】

全体傾向では「生活費や収入」、「雇用や職場環境」といった生活に直結する項目の値が高く、働く環境の厳しさが増していると考えられる。また高年齢層や「農業」は「健康・医療」、「学生」は「雇用や職場環境」などが高く、属性を反映した結果が見られる。

	全体	全体 (%)	1)性別 (%)			2)年代 (%)							
			男	女	不明	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
①雇用や職場環境	3,501	16.8	18.2	15.2	14.3	25.1	19.8	17.1	18.7	17.6	8.5	5.5	17.3
②生活費や収入	5,052	24.2	25.5	22.6	26.4	24.0	31.7	26.2	23.9	21.6	18.5	14.9	23.3
③子どもの保育や教育	2,399	11.5	10.3	12.9	9.5	2.5	8.6	18.3	15.2	6.3	4.3	4.2	6.4
④健康・医療	3,458	16.6	16.0	17.2	20.1	9.5	9.5	10.9	14.6	20.6	30.4	36.9	21.8
⑤自分や家族の老後	4,002	19.2	17.0	21.8	17.2	12.8	14.4	15.7	19.0	24.1	25.5	23.7	17.3
⑥土地や住宅	419	2.0	2.3	1.6	1.8	0.8	2.9	2.6	1.4	1.9	1.8	1.4	0.5
⑦トラブルや犯罪被害	531	2.5	2.5	2.6	2.6	9.3	3.9	2.9	2.2	1.5	1.8	1.9	2.5
⑧政治や経済	1,029	4.9	5.8	3.9	5.9	6.3	5.7	4.5	3.5	4.6	7.2	8.4	7.4
⑨特にない	322	1.5	1.6	1.5	1.5	7.9	2.7	1.2	1.1	0.9	1.4	3.0	2.5
⑩その他	143	0.7	0.7	0.7	0.7	1.9	0.8	0.7	0.5	0.9	0.6	0.2	1.0
合計(回答数)	20,856		11,171	9,412	273	367	2,953	5,173	5,259	4,025	1,930	947	202

	3)職業 (%)											4)労働組合 (%)				5)組織内外 (%)	
	会社員	公務員	農業	団体役員	パート他	自営業	専業主婦	無職	学生	その他	不明	組合ある員	非組合員	ない	不明	組織内	組織外
①雇用や職場環境	19.1	17.5	5.8	17.8	15.5	10.1	6.6	6.3	29.1	12.6	15.8	19.2	16.7	14.9	11.1	19.3	14.6
②生活費や収入	25.8	21.2	19.2	12.3	26.8	23.2	18.1	16.5	24.2	18.1	25.9	25.6	22.1	24.9	19.3	25.8	22.8
③子どもの保育や教育	11.7	13.9	5.8	11.0	12.3	10.5	16.1	4.1	3.5	12.0	6.8	11.8	13.1	12.0	8.9	11.7	11.3
④健康・医療	14.0	15.5	32.6	21.2	16.0	21.1	25.2	35.5	7.5	18.3	20.5	13.6	18.7	17.3	25.1	13.5	19.3
⑤自分や家族の老後	17.8	20.7	23.3	17.4	20.9	18.9	23.4	24.6	11.7	22.5	16.9	18.3	20.5	19.7	20.9	18.2	20.0
⑥土地や住宅	2.4	1.6	1.7	1.3	1.3	2.4	1.4	1.9	1.2	3.7	0.7	2.3	1.2	1.7	1.9	2.3	1.7
⑦トラブルや犯罪被害	2.7	2.4	1.2	4.2	1.8	2.2	1.9	1.8	6.3	3.1	3.2	2.6	2.0	2.4	2.9	2.7	2.4
⑧政治や経済	4.6	4.7	5.8	12.3	3.4	9.3	5.7	6.7	7.0	7.1	7.6	4.5	3.9	4.8	7.1	4.4	5.4
⑨特にない	1.3	1.9	2.3	1.7	1.3	1.3	1.1	2.3	7.0	2.1	1.8	1.4	1.2	1.5	2.2	1.4	1.7
⑩その他	0.6	0.7	2.3	0.8	0.8	0.9	0.6	0.4	2.3	0.5	0.7	0.6	0.4	0.8	0.8	0.6	0.8
合計(回答数)	11,436	2,038	172	236	3,275	535	950	1,128	426	382	278	11,314	1,522	4,915	3,105	9,840	11,016

	6)居住 (%)																			
	前橋市	高崎市	桐生市	みどり市	伊勢崎市	玉佐村	波田町	沼田市	利根郡	館林市	邑楽郡	渋川市	北群馬郡	藤岡市	多野郡	富岡市	甘楽郡	安中市	吾妻郡	不明
①雇用や職場環境	16.8	17.4	15.1	17.7	18.1	16.5	16.5	19.9	17.7	14.3	19.2	14.2	18.9	17.4	21.9	14.5	15.3	15.2	14.9	17.8
②生活費や収入	24.4	24.5	25.0	25.1	25.0	25.3	24.1	21.7	26.3	26.8	23.4	24.1	22.1	26.6	16.7	23.7	22.7	21.9	20.8	24.8
③子どもの保育や教育	11.4	11.6	12.0	13.6	11.6	10.2	12.7	10.6	11.0	11.2	10.1	11.4	15.8	10.6	11.5	13.4	11.0	9.3	11.9	8.3
④健康・医療	17.2	15.9	16.3	13.6	14.7	13.7	16.7	16.8	15.3	17.0	17.7	17.7	12.6	16.5	17.7	17.9	15.3	18.9	19.5	19.0
⑤自分や家族の老後	18.2	19.3	18.7	19.7	18.9	21.4	17.3	21.0	17.0	19.4	17.3	20.6	18.9	21.1	17.7	21.6	23.1	22.9	21.6	18.1
⑥土地や住宅	2.0	2.1	2.3	2.0	1.9	0.4	2.1	2.3	2.7	2.4	2.1	1.9	2.7	1.5	2.1	1.4	2.4	2.0	1.9	0.6
⑦トラブルや犯罪被害	2.7	2.1	3.1	2.0	2.9	4.6	3.5	2.3	0.7	2.2	3.0	1.9	2.3	1.2	0.0	2.3	1.6	2.8	2.2	2.5
⑧政治や経済	5.1	4.9	5.4	4.2	4.4	5.6	4.7	4.6	5.3	5.7	5.0	5.9	4.5	3.7	8.3	3.5	6.3	5.0	3.5	5.7
⑨特にない	1.6	1.4	1.3	1.3	1.9	2.5	1.9	0.3	2.0	1.0	1.5	1.5	1.8	0.9	1.0	1.7	1.6	1.1	3.0	2.5
⑩その他	0.7	0.8	0.8	0.9	0.6	0.0	0.5	0.5	2.0	0.0	0.6	0.8	0.5	0.5	3.1	0.0	0.8	0.7	0.8	0.6
合計(回答数)	3,707	3,909	1,354	553	1,670	285	2,323	613	300	582	988	1,081	222	587	96	574	255	1,072	370	315

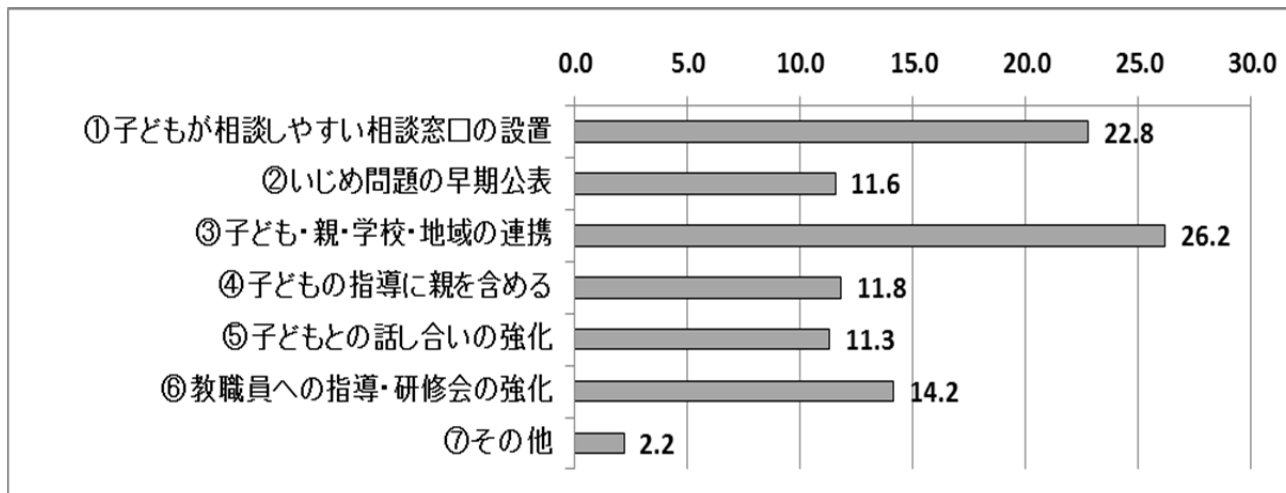
表の見方 濃い網掛けは全体傾向より10ポイント以上多い。薄い網掛けは5ポイント以上多い。
下線は全体傾向より5ポイント以上少ない。二重下線は10ポイント以上少ない。

5. 学校でのいじめ問題への対応について何が重要だと思いますか。

【上位2つまで】

■全体傾向

「③子ども・親・学校・地域の連携」(26.2%)、「①子どもが相談しやすい相談窓口の設置」(22.8%)の2項目が20%を超える高い数値である。



■属性にみられる特徴点

性別	・性別による大きな差異は見られないが、「④子どもの指導に親を含める」は「男性」の値が「女性」より約3ポイント高い。
年齢	・年齢による大きな差異は見られないが、「③子ども・親・学校・地域の連携」は、「50代」～「70歳以上」の年代の値の方が他の年代より高く、「⑤子どもとの話し合いの強化」は「10代」～「30代」の年代の値が、他の年代より高い。
職業	・職業による大きな差異は見られないが、「②いじめ問題の早期公表」は、一番高い値の「学生」(15.5%)と一番低い値の「自営業」(8.3%)では7ポイント以上の差がある。同様に「③子ども・親・学校・地域の連携」では、「公務員」(29.8%)と「学生」(22.7%)では7ポイント以上の差となっている。
労働組合有無	・労働組合有無による大きな差異は見られない。
組織内外	・組織内外による大きな差異は見られない。
地域区分	・「①子どもが相談しやすい窓口の設置」は、「北群馬郡」(32.0%)がやや高い。 ・「④子どもの指導に親を含める」は、「多野郡」(4.1%)がやや低い。

【考察】

「10代」を除いて「子ども・親・学校・地域の連携」が一番多いが、年齢が高くなるほど、地域を巻き込んだ対策の必要性を感じていると考えられる。「10代」は「いじめ問題」の当事者に近い年齢層であると言えるが、この年代で回答が高い「子どもが相談しやすい窓口の設置」などと併せ、社会全体で対応することが望ましいとの思いがうかがえる。

	全体	全体 (%)	1)性別 (%)			2)年代 (%)							
			男	女	不明	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
①子どもが相談しやすい相談窓口の設置	4,726	22.8	22.0	23.8	23.0	24.3	20.6	21.9	23.5	24.4	23.4	21.8	23.1
②いじめ問題の早期公表	2,399	11.6	12.1	11.0	12.5	15.4	12.5	11.6	11.2	11.1	10.4	12.9	11.6
③子ども・親・学校・地域の連携	5,429	26.2	25.5	27.0	24.9	21.5	24.6	25.8	26.4	27.2	27.0	28.0	26.1
④子どもの指導に親を含める	2,450	11.8	13.1	10.3	11.7	8.6	12.6	11.7	11.4	12.2	12.7	10.1	10.1
⑤子どもとの話し合いの強化	2,346	11.3	10.8	11.9	11.7	11.5	13.9	13.0	10.7	9.6	9.1	9.4	9.5
⑥教職員への指導・研修会の強化	2,935	14.2	13.9	14.4	13.6	16.5	13.5	13.8	14.6	12.9	15.7	16.7	15.6
⑦その他	455	2.2	2.6	1.7	2.6	2.1	2.2	2.2	2.2	2.6	1.7	1.2	4.0
合計(回答数)	20,740		11,073	9,402	265	382	2,997	5,115	5,186	3,989	1,924	948	199

	3)職業 (%)										4)労働組合 (%)				5)組織内外 (%)		
	会社員	公務員	農業	団体役員	パート他	自営業	専業主婦	無職	学生	その他	不明	組合員	非組合員	ない	不明	組織内	組織外
①子どもが相談しやすい相談窓口の設置	22.5	22.3	22.5	21.9	23.6	22.0	24.2	23.7	23.1	21.2	24.9	22.6	22.4	23.0	23.4	22.6	22.9
②いじめ問題の早期公表	11.9	9.0	14.5	9.4	12.6	8.3	12.2	10.7	15.5	8.0	10.1	11.7	11.0	11.7	11.0	11.8	11.4
③子ども・親・学校・地域の連携	25.4	29.8	26.0	27.0	26.0	27.4	26.2	27.5	22.7	28.1	25.6	26.3	27.8	25.4	26.0	26.0	26.3
④子どもの指導に親を含める	12.4	13.8	11.6	11.6	9.7	11.9	9.3	11.8	9.0	11.7	9.4	12.0	11.9	11.6	11.3	12.2	11.5
⑤子どもとの話し合いの強化	11.8	11.7	10.4	9.9	10.8	10.6	9.4	9.4	11.5	12.5	11.2	11.7	11.2	11.0	10.3	11.9	10.8
⑥教職員への指導・研修会の強化	13.8	10.1	12.1	16.3	15.3	17.2	16.9	15.6	16.0	15.9	15.9	13.2	13.8	15.3	16.0	13.1	15.1
⑦その他	2.1	3.4	2.9	3.9	1.9	2.6	1.7	1.2	2.2	2.7	2.9	2.4	2.0	2.0	1.9	2.5	2.0
合計(回答数)	11,332	2,024	173	233	3,260	540	945	1,134	445	377	277	11,193	1,524	4,909	3,114	9,737	11,003

	6)居住 (%)																			
	前橋市	高崎市	桐生市	みどり市	伊勢崎市	玉佐村波町郡	太田市	沼田市	利根郡	館林市	邑楽郡	渋川市	北群馬郡	藤岡市	多野郡	富岡市	甘楽郡	安中市	吾妻郡	不明
①子どもが相談しやすい相談窓口の設置	22.9	21.8	21.3	23.8	22.6	21.8	20.8	24.5	23.6	24.0	25.8	24.9	32.0	21.9	19.6	21.1	25.0	24.7	21.6	25.1
②いじめ問題の早期公表	11.6	11.7	12.2	12.2	10.3	13.0	13.0	11.1	12.1	10.8	12.0	10.0	7.7	13.1	7.2	12.3	11.1	10.3	13.0	9.2
③子ども・親・学校・地域の連携	25.6	26.1	25.7	28.9	26.9	27.0	26.4	25.7	27.3	26.6	26.8	27.0	23.9	24.3	30.9	24.8	27.0	25.3	25.9	27.9
④子どもの指導に親を含める	12.1	12.8	12.8	10.6	12.9	10.2	11.8	9.7	14.8	10.8	11.0	11.1	8.6	9.3	<u>4.1</u>	11.8	9.9	11.8	10.5	10.8
⑤子どもとの話し合いの強化	11.6	11.5	11.5	9.9	11.9	11.3	11.0	12.6	8.1	11.8	8.9	11.7	11.7	12.4	13.4	11.6	7.5	11.5	12.7	9.8
⑥教職員への指導・研修会の強化	14.0	13.8	14.5	13.0	13.2	14.0	14.7	13.6	13.1	15.3	14.0	13.2	14.9	16.6	16.5	16.5	17.1	14.3	12.7	14.3
⑦その他	2.3	2.4	2.0	1.6	2.1	2.7	2.3	2.9	1.0	0.9	1.4	2.1	1.4	2.4	8.2	1.9	2.4	2.1	3.5	2.9
合計(回答数)	3,722	3,858	1,356	547	1,654	293	2,322	596	297	576	988	1,068	222	580	97	569	252	1,058	370	315

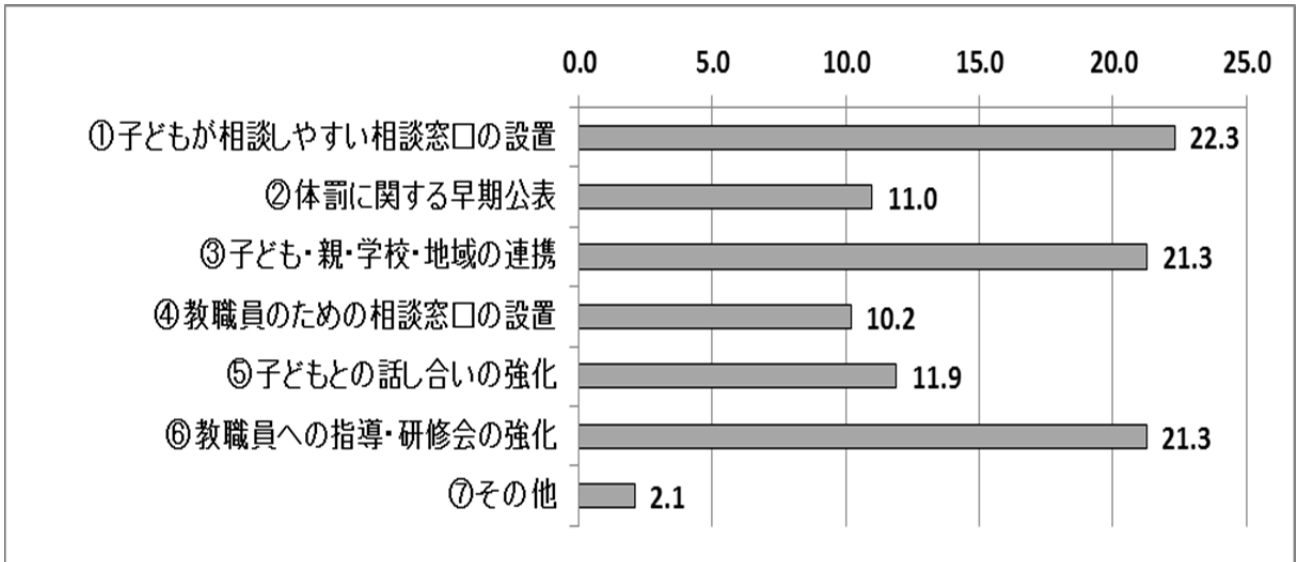
表の見方 濃い網掛けは全体傾向より10ポイント以上多い。薄い網掛けは5ポイント以上多い。
下線は全体傾向より5ポイント以上少ない。二重下線は10ポイント以上少ない。

6. 学校での体罰などが問題になっていますが、必要な対策は何だと思えますか。

【上位2つまで】

■全体傾向

「①子どもが相談しやすい相談窓口の設置」(22.3%)「③子ども・親・学校・地域の連携」(21.3%)「⑥教職員への指導・研修会の強化」(21.3%)の3項目が高い数値を示している。



■属性にみられる特徴点

性別	・性別による大きな差異は見られない。
年齢	・「③子ども・親・学校・地域の連携」は、「10代」(15.1%)がやや低く、年代が上がるにつれ数値が高くなり、「70歳以上」(25.2%)とは10ポイントの差がでている。
職業	・職業による大きな差異は見られないが、「①子どもが相談しやすい相談窓口の設置」は、「農業」「企業・団体役員」「パート」「専業主婦」の値が他の職業に比べ高い。「③子ども・親・学校・地域の連携」は、一番高い値の「自営業」(25.7%)と一番低い値の「学生」(17.8%)では約8ポイントの差が出ている。
労働組合有無	・労働組合有無による大きな差異は見られない。
組織内外	・組織内外による大きな差異は見られない。
地域区分	・「②体罰に関する早期公表」は、「多野郡」(5.5%)がやや低い。

【考察】

「子どもが相談しやすい窓口の設置」とともに、教職員へのサポート体制強化や、地域を巻き込んだ環境整備の必要性を求めていることがうかがえる。

「10代」、「学生」は「教職員への指導・研修会の強化」が最も高く、教職員への対策強化を求めていることがうかがえる。

	全体	全体 (%)	1)性別(%)			2)年代(%)							
			男	女	不明	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
①子どもが相談しやすい相談窓口の設置	4,568	22.3	21.3	23.6	20.3	20.2	19.9	21.7	22.5	24.3	24.2	21.0	21.1
②体罰に関する早期公表	2,247	11.0	11.4	10.5	11.1	14.8	12.5	10.8	10.5	10.8	10.0	10.9	10.8
③子ども・親・学校・地域の連携	4,357	21.3	21.2	21.3	24.1	<u>15.1</u>	19.1	20.5	21.4	22.3	23.3	25.2	23.2
④教職員のための相談窓口の設置	2,089	10.2	10.3	10.1	10.7	11.0	11.4	11.2	9.3	10.0	9.3	7.6	10.3
⑤子どもとの話し合いの強化	2,434	11.9	12.1	11.5	14.2	12.4	13.8	12.4	11.6	10.8	10.1	12.8	11.9
⑥教職員への指導・研修会の強化	4,352	21.3	20.9	21.7	18.0	24.5	20.7	21.1	22.3	19.9	22.0	20.9	20.1
⑦その他	432	2.1	2.8	1.3	1.5	2.2	2.7	2.2	2.3	1.9	1.1	1.5	2.6
合計(回答数)	20,479		10,949	9,269	261	372	2,953	5,060	5,103	3,952	1,913	932	194

	3)職業(%)											4)労働組合(%)				5)組織内外(%)	
	会社員	公務員	農業	団体役員	パート他	自営業	専業主婦	無職	学生	その他	不明	組合員	非組合員	ない	不明	組織内	組織外
①子どもが相談しやすい相談窓口の設置	22.0	21.7	24.4	23.5	23.9	22.5	23.8	22.2	19.4	21.0	21.5	21.9	22.2	23.6	21.9	21.7	22.8
②体罰に関する早期公表	11.6	8.0	12.5	9.3	12.0	8.1	9.7	9.4	14.1	8.6	9.3	11.5	9.6	11.0	9.7	11.3	10.7
③子ども・親・学校・地域の連携	20.4	23.7	19.9	23.9	20.6	25.7	22.3	24.6	17.8	24.3	23.7	20.9	22.3	20.7	22.9	20.7	21.8
④教職員のための相談窓口の設置	10.5	11.9	9.1	9.7	9.0	8.6	9.7	9.1	9.6	9.9	13.0	10.2	11.6	9.7	10.3	10.2	10.2
⑤子どもとの話し合いの強化	12.4	12.1	10.8	7.1	10.9	11.2	11.3	11.1	13.2	11.9	11.9	12.5	10.5	11.4	11.3	12.4	11.4
⑥教職員への指導・研修会の強化	21.0	19.8	21.0	21.2	22.0	22.7	22.6	22.5	23.2	21.0	19.3	20.6	22.0	21.7	22.4	21.1	21.4
⑦その他	2.3	2.8	2.3	5.3	1.6	1.3	0.6	1.2	2.7	3.3	1.5	2.4	1.9	1.9	1.5	2.4	1.8
合計(回答数)	11,218	1,988	176	226	3,210	534	941	1,115	439	362	270	11,088	1,483	4,845	3,063	9,642	10,837

	6)居住(%)																			
	前橋市	高崎市	桐生市	みどり市	伊勢崎市	玉佐村	波田町	太田市	沼田市	利根郡	館林市	邑楽郡	渋川市	北群馬郡	藤岡市	多野郡	富岡市	甘楽郡	安中市	吾妻郡
①子どもが相談しやすい相談窓口の設置	23.1	21.7	20.5	23.9	23.0	22.6	20.8	20.8	24.0	22.0	24.2	23.7	25.9	22.9	24.2	21.6	24.3	22.8	19.7	22.0
②体罰に関する早期公表	10.8	11.4	10.2	13.2	10.6	11.5	12.1	12.8	7.9	9.9	10.9	9.8	9.5	13.6	<u>5.5</u>	10.2	9.4	9.8	11.4	9.6
③子ども・親・学校・地域の連携	21.3	21.7	23.0	19.9	20.2	22.2	22.3	20.5	23.6	20.4	22.3	20.6	20.0	17.1	17.6	21.4	16.5	20.9	20.8	22.4
④教職員のための相談窓口の設置	10.1	10.7	12.2	10.0	10.4	8.0	9.4	13.1	12.7	7.9	9.0	9.5	9.5	10.7	8.8	8.4	8.6	10.6	9.7	9.9
⑤子どもとの話し合いの強化	11.3	11.9	13.2	12.1	11.6	12.8	11.8	12.5	11.0	14.2	9.2	11.6	9.5	12.9	11.0	12.8	13.7	12.2	12.7	12.8
⑥教職員への指導・研修会の強化	21.4	20.1	19.0	18.7	21.7	20.5	21.5	17.9	20.5	24.0	23.5	22.6	23.2	21.2	23.1	23.0	25.9	22.0	23.2	21.4
⑦その他	2.0	2.4	1.9	2.2	2.4	2.4	2.2	2.4	0.3	1.6	1.0	2.3	2.3	1.6	9.9	2.5	1.6	1.8	2.4	1.9
合計(回答数)	3,670	3,821	1,339	539	1,635	288	2,298	586	292	555	972	1,044	220	572	91	569	255	1,050	370	313

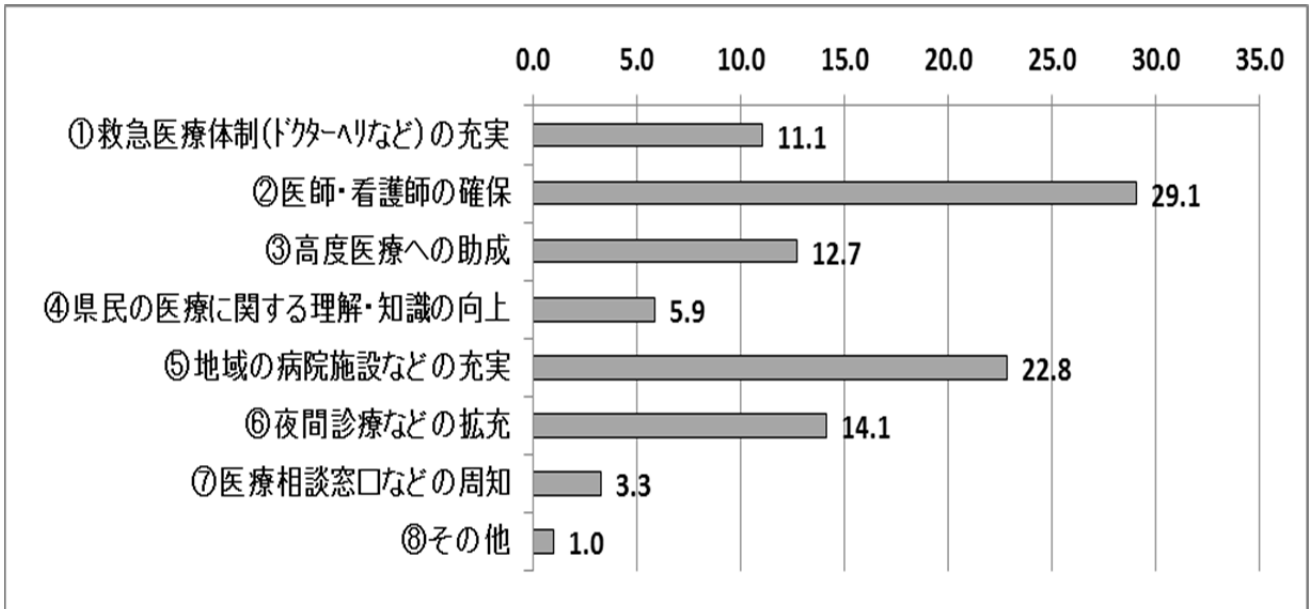
表の見方 濃い網掛けは全体傾向より10ポイント以上多い。薄い網掛けは5ポイント以上多い。
下線は全体傾向より5ポイント以上少ない。二重下線は10ポイント以上少ない。

7. 医療に関して行政が取り組むべき施策は何を優先すべきと思いますか。

【上位2つまで】

■全体傾向

「②医師・看護師の確保」(29.1%)が最も高く、「⑤地域の病院施設などの充実」(22.8%)が続く。



■属性にみられる特徴点

性別	・性別による大きな差異は見られないが、「⑤地域の病院施設などの充実」は「女性」の値が2ポイント以上高い。
年齢	・「⑤地域の病院施設などの充実」は「20代」(17.8%)がやや低い。
職業	・「⑥夜間診療などの拡充」は「農業」(7.8%)、「企業・団体役員」(8.8%)がやや低い。
労働組合有無	・労働組合有無、組織内外による大きな差異はどちらも見られないが、「⑤地域の病院施設などの充実」は、「非組合員」「組織外」の値が「組合員」「組織内」よりそれぞれ4.2~2.6ポイント高い。
組織内外	
地域区分	<ul style="list-style-type: none"> ・「①緊急医療体制の充実」は、「多野郡」(16.8%)がやや高い。 ・「②医師・看護師の確保」は、「館林市」(34.3%)がやや高く、「甘楽郡」(22.8%)がやや低い。 ・「⑤地域の病院施設などの充実」は、「利根郡」(31.7%)、「吾妻郡」(30.5%)、「館林市」(30.2%)、「安中市」(28.3%)、「甘楽郡」(28.2%)がやや高く、「佐波郡」(16.7%)がやや低い。 ・「⑥夜間診療などの拡充」は、「利根郡」(7.7%)がやや低い。

【考察】

上位2項目の「医師・看護師の確保」や「地域の病院施設などの充実」は、地域によっては上位が逆転しているところがあるものの、性別・年代・職業による大きな違いは見られない。今後、ますます進む高齢化社会の現状を踏まえ、人材確保と地域医療体制は切り離して考えられない問題であるとの思いがうかがえる。

	全体	全体 (%)	1)性別 (%)			2)年代 (%)							
			男	女	不明	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
①救急医療体制(トクサーヘリなど)の充実	2,335	11.1	11.9	10.2	8.4	14.2	11.2	10.5	11.2	11.4	10.7	11.6	7.8
②医師・看護師の確保	6,130	29.1	29.4	28.6	30.8	25.8	28.1	29.4	29.8	29.0	27.8	29.5	30.4
③高度医療への助成	2,682	12.7	13.0	12.4	11.0	11.4	11.8	13.9	13.2	12.3	12.5	9.6	11.8
④県民の医療に関する理解・知識の向上	1,242	5.9	6.2	5.5	6.6	8.4	8.2	5.6	5.1	5.5	5.3	5.7	6.9
⑤地域の病院施設などの充実	4,811	22.8	21.6	24.1	26.4	20.3	17.8	19.7	23.3	26.4	27.8	27.5	26.5
⑥夜間診療などの拡充	2,984	14.1	14.2	14.1	12.8	16.5	17.9	16.2	13.6	11.6	10.8	11.1	12.3
⑦医療相談窓口などの周知	697	3.3	2.6	4.1	3.7	2.8	4.1	3.2	2.6	3.1	4.3	4.1	3.9
⑧その他	213	1.0	1.1	1.0	0.4	0.8	0.9	1.4	1.0	0.7	0.8	0.9	0.5
合計(回答数)	21,094		11,295	9,526	273	395	3,041	5,196	5,290	4,060	1,948	960	204

	3)職業 (%)											4)労働組合 (%)				5)組織内外 (%)	
	会社員	公務員	農業	団体業務・役員	パート他	自営業	専業主婦	無職	学生	その他	不明	組合員	非組合員	ない	不明	組織内	組織外
①救急医療体制(トクサーヘリなど)の充実	11.5	8.8	13.9	8.4	10.5	12.0	10.2	12.3	12.2	11.0	9.5	11.1	10.1	11.4	10.9	10.9	11.2
②医師・看護師の確保	29.0	31.8	31.7	30.7	27.8	25.6	29.5	29.6	26.9	26.8	31.0	29.6	27.0	28.8	28.6	29.1	29.0
③高度医療への助成	13.8	10.2	9.4	11.8	13.3	13.7	10.1	10.2	9.2	9.4	10.9	13.3	14.3	12.2	10.5	13.6	11.9
④県民の医療に関する理解・知識の向上	5.5	7.1	8.9	8.0	6.0	5.9	5.4	4.9	10.3	6.0	7.4	5.8	5.9	6.1	6.1	5.8	6.0
⑤地域の病院施設などの充実	20.8	25.9	24.4	23.9	24.4	26.0	26.9	27.4	20.7	26.0	22.2	21.6	25.8	22.5	26.2	21.4	24.0
⑥夜間診療などの拡充	15.5	10.7	7.8	8.8	13.5	12.9	13.3	10.9	16.4	14.7	12.7	14.6	13.2	14.3	12.9	14.9	13.5
⑦医療相談窓口などの周知	2.9	3.9	3.9	5.0	3.6	3.0	3.8	3.8	3.9	4.2	4.6	3.1	2.7	3.6	3.9	3.2	3.4
⑧その他	0.9	1.6	0.0	3.4	0.9	0.9	0.7	1.0	0.4	1.8	1.8	1.0	1.0	1.1	0.9	1.0	1.0
合計(回答数)	11,530	2,075	180	238	3,310	542	959	1,137	458	381	284	11,404	1,535	5,005	3,150	9,921	11,173

	6)居住 (%)																			
	前橋市	高崎市	桐生市	みどり市	伊勢崎市	玉佐村波町郡	太田市	沼田市	利根郡	館林市	邑楽郡	洪川市	北群馬郡	藤岡市	多野郡	富岡市	甘楽郡	安中市	吾妻郡	不明
①救急医療体制(トクサーヘリなど)の充実	12.4	12.0	11.5	10.5	10.9	12.2	9.7	9.6	10.3	9.3	8.2	11.7	12.4	11.6	16.8	9.3	11.6	9.9	12.4	9.6
②医師・看護師の確保	29.1	28.0	28.8	29.5	27.1	29.3	30.1	28.6	31.0	34.3	31.8	30.2	28.3	29.4	26.7	29.8	22.8	28.8	28.2	26.9
③高度医療への助成	13.1	14.2	13.9	14.8	13.1	11.6	12.5	11.3	11.7	10.1	13.0	11.0	12.4	12.8	7.9	10.2	10.4	10.7	10.5	13.0
④県民の医療に関する理解・知識の向上	7.4	5.6	6.3	6.3	6.4	9.9	5.1	4.1	6.0	4.1	5.0	4.9	6.2	6.3	6.9	5.2	5.0	4.3	5.3	7.7
⑤地域の病院施設などの充実	20.4	20.8	23.7	22.4	19.6	16.7	21.9	27.0	31.7	30.2	23.5	27.5	19.5	22.4	21.8	24.1	28.2	28.3	30.5	24.4
⑥夜間診療などの拡充	12.6	14.7	12.8	13.0	18.2	16.7	16.0	15.7	7.7	10.6	15.1	11.1	15.5	13.8	14.9	15.3	15.8	14.2	11.3	12.3
⑦医療相談窓口などの周知	3.9	3.9	2.5	2.2	3.4	3.1	3.5	3.1	0.7	1.0	2.7	2.4	5.3	2.6	4.0	3.4	5.0	3.2	1.6	5.2
⑧その他	1.2	0.9	0.6	1.3	1.3	0.7	1.2	0.5	1.0	0.3	0.7	1.3	0.4	1.2	1.0	2.6	1.2	0.6	0.3	0.9
合計(回答数)	3,788	3,940	1,361	553	1,677	294	2,356	604	300	583	1,000	1,095	226	588	101	580	259	1,085	380	324

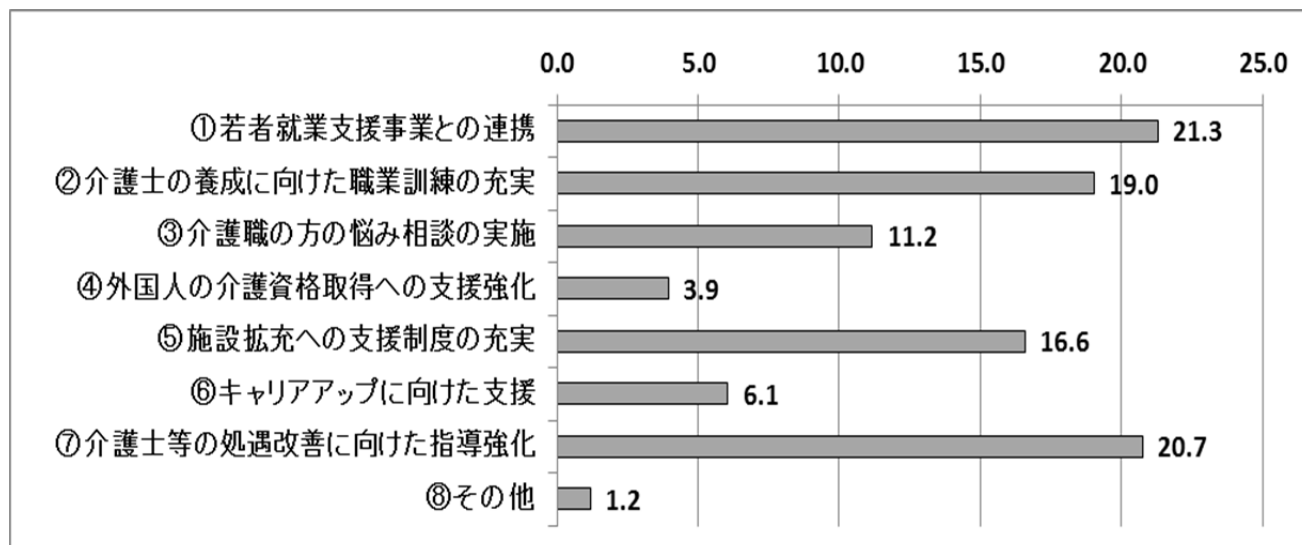
表の見方 濃い網掛けは全体傾向より10ポイント以上多い。薄い網掛けは5ポイント以上多い。
下線は全体傾向より5ポイント以上少ない。二重下線は10ポイント以上少ない。

8. 介護や福祉サービスの改善のため、行政 支援で何が必要だと思いますか。

【上位2つまで】

■全体傾向

「①若者就業支援事業との連携」(21.3%)、「⑦介護士等の処遇改善に向けた指導強化」(20.7%)、「②介護士の養成に向けた職業訓練の充実」(19.0%)の3項目が約1ポイント差で続き、これに「⑤施設拡充への支援制度の充実」(16.6%)が続く。



■属性にみられる特徴点

性別	・性別による大きな差異は見られない。
年齢	・「10代」は、「①若者就業支援事業との連携」(27.2%)、「④外国人の介護資格取得への支援強化」(9.5%)がやや高く、「⑦介護士等の処遇改善に向けた指導強化」(11.5%)はやや低い。
職業	・「学生」は、「①若者就業支援事業との連携」(28.4%)、「④外国人の介護資格取得への支援強化」(10.4%)がやや高い。 ・「⑦介護士等の処遇改善に向けた指導強化」は、「公務員」(28.9%)、「企業・団体役員」(25.8%)がやや高く、「学生」(11.3%)はやや低い。
労働組合有無	・労働組合有無による大きな差異は見られないが、「⑦介護士等の処遇改善に向けた指導強化」は「非組合員」の値が「組合員」「組合ない」より約3ポイント高い。
組織内外	・組織内外による大きな差異は見られない。
地域区分	・「③介護職の方の悩み相談の実施」は、「多野郡」(3.1%)がやや低い。 ・「佐波郡」「沼田市」「多野郡」「富岡市」「吾妻郡」では、「①若者就業支援事業との連携」の値より「⑦介護士等の処遇改善に向けた指導強化」の値が高い。

【考察】

「若者就業支援事業との連携」は、特に「10代」「学生」で高い値となり、平均でも最も高い値となったことから、若年層の関心度の高さと、高齢化社会が進行する中で介護の担い手として若者への期待の高さがうかがえる。介護労働者の就業支援とともに、人材育成や処遇改善など、適切な指導を求めていることがうかがえる。

	全体	全体(%)	1)性別(%)			2)年代(%)							
			男	女	不明	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
①若者就業支援事業との連携	4,401	21.3	21.3	21.4	17.0	27.2	25.5	22.8	19.4	20.2	19.5	17.1	15.9
②介護士の養成に向けた職業訓練の充実	3,929	19.0	19.5	18.3	20.8	17.9	19.2	19.1	19.6	17.9	18.9	19.8	21.2
③介護職の方の悩み相談の実施	2,306	11.2	10.8	11.5	14.4	11.5	11.9	10.3	10.0	11.9	11.5	15.1	16.4
④外国人の介護資格取得への支援強化	816	3.9	4.9	2.8	5.7	9.5	5.2	3.9	3.2	3.7	4.0	3.5	2.6
⑤施設拡充への支援制度の充実	3,424	16.6	15.4	17.9	15.9	12.3	12.1	15.3	18.7	17.9	18.2	18.4	15.9
⑥キャリアアップに向けた支援	1,253	6.1	6.2	5.9	4.9	9.2	7.9	7.8	5.8	4.6	3.7	3.0	3.2
⑦介護士等の処遇改善に向けた指導強化	4,285	20.7	20.5	21.0	19.3	11.5	16.9	19.6	21.9	22.8	23.2	22.2	22.2
⑧その他	250	1.2	1.3	1.1	1.9	0.8	1.3	1.2	1.4	1.0	0.9	1.1	2.6
合計(回答数)	20,664		11,097	9,303	264	390	2,977	5,089	5,153	3,986	1,932	948	189

	3)職業(%)											4)労働組合(%)				5)組織内外(%)	
	会社員	公務員	農業	団体 役員・ パート 他	自 営業	専 業主 婦	無 職	学 生	そ の 他	不 明	組 あ る 員 ／	非 あ る 員 ／	な い	不 明	組 織 内	組 織 外	
①若者就業支援事業との連携	21.6	20.6	21.3	23.1	21.3	20.8	22.6	17.7	28.4	19.8	15.2	22.0	21.5	20.8	19.4	21.8	20.9
②介護士の養成に向けた職業訓練の充実	19.8	14.5	20.7	14.8	19.4	16.6	20.5	19.4	17.3	17.1	21.2	19.0	17.6	19.8	18.6	18.8	19.2
③介護職の方の悩み相談の実施	10.8	9.1	15.5	10.0	12.3	11.4	11.0	14.3	10.4	10.2	15.2	10.7	9.1	11.6	13.1	11.1	11.2
④外国人の介護資格取得への支援強化	4.3	3.5	4.6	3.9	2.8	2.9	1.9	4.6	10.4	3.2	3.3	3.8	4.4	4.0	4.1	3.7	4.2
⑤施設拡充への支援制度の充実	16.6	15.8	13.2	13.1	17.5	15.4	17.4	19.4	11.8	13.1	17.1	16.6	17.0	15.6	17.7	16.5	16.7
⑥キャリアアップに向けた支援	6.5	5.9	1.1	6.6	5.8	7.2	4.4	2.9	9.1	6.7	5.2	6.2	6.1	6.6	4.7	6.5	5.7
⑦介護士等の処遇改善に向けた指導強化	19.4	28.9	22.4	25.8	19.8	23.8	20.8	20.6	11.3	27.3	21.2	20.4	23.4	20.5	21.1	20.5	21.0
⑧その他	1.1	1.8	1.1	2.6	1.0	1.9	1.3	0.9	1.3	2.7	1.5	1.3	0.9	1.1	1.2	1.3	1.2
合計(回答数)	11,326	2,017	174	229	3,241	525	936	1,122	451	374	269	11,211	1,498	4,882	3,073	9,734	10,930

	6)居住(%)																			
	前橋市	高崎市	桐生市	みどり市	伊勢崎市	玉波町	佐波郡	太田市	沼田市	利根郡	館林市	邑楽郡	渋川市	北群馬郡	藤岡市	多野郡	富岡市	甘楽郡	安中市	吾妻郡
①若者就業支援事業との連携	22.2	21.2	22.1	22.7	22.3	17.8	21.2	18.8	24.2	19.8	20.7	19.3	22.4	21.4	16.7	19.7	26.1	22.7	19.3	15.9
②介護士の養成に向けた職業訓練の充実	19.3	19.0	18.6	19.4	17.8	16.0	20.3	18.1	19.8	21.0	19.9	18.7	17.5	20.0	24.0	16.7	16.2	17.5	20.9	19.2
③介護職の方の悩み相談の実施	9.8	11.1	12.2	11.8	11.5	12.2	10.2	12.5	10.7	12.4	10.6	11.1	14.0	11.8	3.1	12.1	13.4	11.4	12.6	16.6
④外国人の介護資格取得への支援強化	3.9	5.2	4.1	5.0	3.6	6.3	3.3	4.4	2.3	4.7	4.1	3.6	1.8	4.0	5.2	2.6	2.4	2.4	2.7	3.6
⑤施設拡充への支援制度の充実	16.3	15.3	15.5	16.6	17.6	12.9	16.7	20.4	17.1	16.4	19.5	18.7	16.2	15.5	15.6	16.2	17.4	16.5	16.1	15.9
⑥キャリアアップに向けた支援	6.1	6.1	5.9	4.6	7.1	7.0	6.6	4.6	6.4	6.5	5.2	5.9	4.8	5.2	9.4	7.4	4.3	6.2	5.4	4.3
⑦介護士等の処遇改善に向けた指導強化	21.2	20.9	20.6	18.3	19.0	25.4	20.5	20.3	18.5	18.5	19.2	20.7	22.4	20.6	25.0	23.8	18.2	22.6	22.0	22.5
⑧その他	1.3	1.3	0.9	1.5	1.0	2.4	1.2	1.0	1.0	0.7	0.7	2.0	0.9	1.4	1.0	1.4	2.0	0.7	1.1	2.0
合計(回答数)	3,707	3,895	1,332	541	1,644	287	2,306	592	298	572	977	1,053	228	574	96	568	253	1,066	373	302

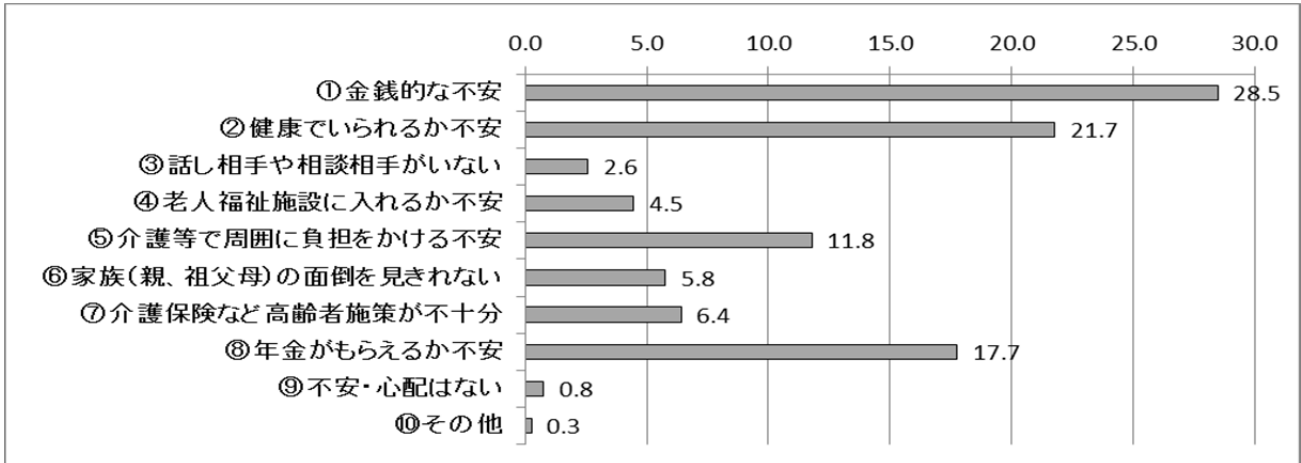
表の見方 濃い網掛けは全体傾向より10ポイント以上多い。薄い網掛けは5ポイント以上多い。
下線は全体傾向より5ポイント以上少ない。二重下線は10ポイント以上少ない。

9. 自分や家族の老後に関する不安、心配ごとは何ですか。

【上位2つまで】

■全体傾向

「①金銭的な不安」(28.5%)が最も高く、「②健康でいられるか不安」(21.7%)、「⑧年金がもらえるか不安」(17.7%)が続く。



■属性にみられる特徴点

性別	<ul style="list-style-type: none"> 性別による大きな差異は見られないが、「①金銭的な不安」「②健康でいられるか不安」は「男性」の値が約3ポイント高く、「⑤介護等で周囲に負担をかける不安」「⑦介護保険など高齢者施策が不十分」は「女性」の値が2ポイント以上高い。
年齢	<ul style="list-style-type: none"> 「20代」は、「①金銭的な不安」(34.4%)、「⑧年金がもらえるか不安」(24.2%)がやや高い。 「②健康でいられるか不安」は、「70歳以上」(30.6%)「60代」(29.6%)がやや高い。 「⑤介護等で周囲に負担をかける不安」は、「60代」(19.9%)、「70歳以上」(18.5%)がやや高い。
職業	<ul style="list-style-type: none"> 「②健康でいられるか不安」は、「無職」(30.3%)、「企業・団体役員」(29.8%)「農業」(28.5%)がやや高い。 「④老人福祉施設に入れるか不安」は、「無職」(10.8%)、「農業」(10.5%)がやや高い。 「⑤介護等で周囲に負担をかける不安」は、「企業・団体役員」(18.9%)、「無職」(18.3%)、「農業」(17.4%)がやや高い。
労働組合有無	<ul style="list-style-type: none"> 労働組合有無、組織内外による大きな差異はどちらも見られないが、「①金銭的な不安」「⑧年金がもらえるか不安」は、「組合員」「組織内」の値が2～5ポイント高く、「⑤介護等で周囲に負担をかける不安」は「非組合員」「組織外」の値が2.8～5ポイント高い。
組織内外	
地域区分	<ul style="list-style-type: none"> 「多野郡」は、「⑤介護等で周囲に負担をかける不安」(18.6%)、「⑥家族の面倒を見きれない」(10.8%)がやや高い。

【考察】

「年金」を含め「金銭的な不安」は、男性や若年層など働き盛りの年代に高い傾向があり、現状の厳しい景気状況を反映していることがうかがえる。

「健康」や「介護等で周囲に負担をかける」不安は高齢層になるほど高くなり、老後においても自立した生活をおくりたいとの思いがうかがえる。

	全体	全体 (%)	1)性別 (%)			2)年代 (%)							
			男	女	不明	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
①金銭的な不安	5,967	28.5	29.8	26.9	25.0	32.5	<u>34.4</u>	32.4	29.1	25.3	<u>20.1</u>	<u>14.5</u>	22.3
②健康でいられるか不安	4,561	21.7	22.6	20.6	26.3	21.6	16.8	18.3	20.8	25.2	29.6	30.6	22.9
③話し相手や相談相手がいらない	543	2.6	2.8	2.4	3.3	4.9	2.9	2.2	2.3	3.0	2.5	3.2	2.3
④老人福祉施設に入れるか不安	936	4.5	4.0	4.9	7.5	1.8	2.5	2.4	3.9	5.4	9.2	11.4	9.1
⑤介護等で周囲に負担をかける不安	2,471	11.8	10.6	13.2	8.8	7.7	7.1	8.8	12.2	13.4	19.9	18.5	12.0
⑥家族(親、祖父母)の面倒を見きれない	1,212	5.8	5.5	6.1	3.8	8.8	7.0	7.4	6.2	4.8	2.2	1.5	2.9
⑦介護保険など高齢者施策が不十分	1,349	6.4	5.5	7.5	10.0	4.1	3.7	5.3	5.2	7.8	10.4	13.8	11.4
⑧年金がもらえるか不安	3,717	17.7	18.0	17.5	12.9	14.9	<u>24.2</u>	22.4	19.6	14.5	<u>4.4</u>	<u>4.1</u>	14.3
⑨不安・心配はない	160	0.8	0.9	0.6	2.5	3.6	1.1	0.6	0.5	0.3	1.1	2.0	2.9
⑩その他	56	0.3	0.2	0.3	0.0	0.0	0.3	0.1	0.2	0.4	0.5	0.4	0.0
合計(回答数)	20,972		11,271	9,461	240	388	2,976	5,199	5,286	4,069	1,937	942	175

	3)職業 (%)											4)労働組合 (%)				5)組織内外 (%)	
	会社員	公務員	農業	団体役員	パート他	自営業	専業主婦	無職	学生	その他	不明	組合員	非組合員	ない	不明	組織内	組織外
①金銭的な不安	30.7	25.2	<u>19.8</u>	<u>18.1</u>	30.3	27.4	23.8	<u>15.9</u>	30.3	<u>22.9</u>	24.8	30.1	26.9	29.1	22.2	30.1	27.0
②健康でいられるか不安	20.7	23.7	28.5	29.8	19.4	21.4	25.5	30.3	18.6	23.2	25.2	21.0	21.4	21.6	25.0	21.0	22.5
③話し相手や相談相手がいらない	2.4	3.0	2.3	1.7	2.5	1.7	1.9	4.0	5.9	1.8	2.0	2.7	2.0	2.5	2.8	2.7	2.5
④老人福祉施設に入れるか不安	3.7	3.5	10.5	2.9	4.2	5.4	7.9	10.8	2.9	5.7	6.3	3.5	3.9	5.1	7.2	3.3	5.5
⑤介護等で周囲に負担をかける不安	10.1	13.3	17.4	18.9	12.9	12.6	14.9	18.3	7.7	14.3	13.4	10.3	14.6	11.8	15.8	10.2	13.2
⑥家族(親、祖父母)の面倒を見きれない	6.0	7.8	5.2	6.7	5.4	4.6	4.0	2.0	9.0	5.2	3.1	6.2	6.2	5.7	4.0	6.3	5.3
⑦介護保険など高齢者施策が不十分	5.3	5.5	11.0	5.9	7.4	9.1	9.2	12.1	4.1	9.1	8.3	5.4	6.2	6.7	10.1	5.2	7.5
⑧年金がもらえるか不安	20.4	16.2	<u>3.5</u>	14.3	17.2	16.3	<u>11.7</u>	<u>4.4</u>	17.6	16.9	14.6	20.1	18.1	16.4	10.9	20.4	15.3
⑨不安・心配はない	0.5	1.4	1.7	1.3	0.4	1.1	0.3	1.9	3.8	0.5	2.4	0.5	0.5	0.8	1.7	0.6	0.9
⑩その他	0.2	0.4	0.0	0.4	0.3	0.6	0.6	0.4	0.0	0.3	0.0	0.2	0.2	0.3	0.4	0.2	0.3
合計(回答数)	11,528	2,030	172	238	3,316	541	944	1,123	442	384	254	11,395	1,528	4,980	3,069	9,912	11,060

	6)居住 (%)																			
	前橋市	高崎市	桐生市	みどり市	伊勢崎市	玉佐波町	太田市	沼田市	利根郡	館林市	邑楽郡	渋川市	北群馬郡	藤岡市	多野郡	富岡市	甘楽郡	安中市	吾妻郡	不明
①金銭的な不安	27.5	29.1	28.3	27.6	29.6	27.9	30.4	27.5	30.3	29.4	28.2	26.1	31.9	29.5	<u>22.5</u>	28.5	28.5	26.2	28.1	25.7
②健康でいられるか不安	22.5	22.0	21.9	20.1	19.9	21.0	21.4	21.1	19.0	19.2	25.2	21.3	23.0	<u>16.4</u>	25.5	23.2	18.4	23.9	24.3	22.6
③話し相手や相談相手がいらない	2.8	2.9	2.6	4.0	2.6	3.1	1.9	3.4	4.7	2.2	2.3	1.8	0.9	2.8	2.0	1.8	3.5	1.9	1.9	3.1
④老人福祉施設に入れるか不安	5.3	4.4	4.6	6.2	4.4	5.2	3.1	6.6	3.7	4.3	3.1	4.9	1.8	4.7	2.9	2.8	3.9	5.1	3.3	6.3
⑤介護等で周囲に負担をかける不安	11.6	11.5	11.8	10.7	10.5	10.3	10.8	10.3	11.0	13.6	12.5	15.1	11.1	13.2	18.6	12.1	14.1	12.2	14.2	11.5
⑥家族(親、祖父母)の面倒を見きれない	6.1	6.1	5.1	4.2	6.0	8.6	5.4	6.4	6.3	5.8	4.9	5.8	4.9	6.7	10.8	5.3	9.8	4.8	4.6	3.5
⑦介護保険など高齢者施策が不十分	6.7	6.2	8.1	7.4	5.4	4.8	5.8	6.6	6.7	7.7	5.3	7.8	4.9	7.2	2.0	6.3	6.6	5.5	7.1	8.7
⑧年金がもらえるか不安	16.5	17.0	16.6	19.1	20.7	18.6	19.8	17.4	16.7	17.2	17.6	16.2	20.8	18.4	13.7	18.6	14.5	19.8	14.5	16.3
⑨不安・心配はない	0.6	0.6	0.9	0.5	0.5	0.3	1.4	0.5	1.0	0.3	0.6	0.8	0.9	0.8	1.0	1.1	0.4	0.5	1.6	2.1
⑩その他	0.4	0.2	0.3	0.2	0.4	0.0	0.1	0.2	0.7	0.2	0.3	0.4	0.0	0.2	1.0	0.4	0.4	0.1	0.3	0.3
合計(回答数)	3,757	3,915	1,361	551	1,690	290	2,351	610	300	582	986	1,082	226	597	102	569	256	1,093	366	288

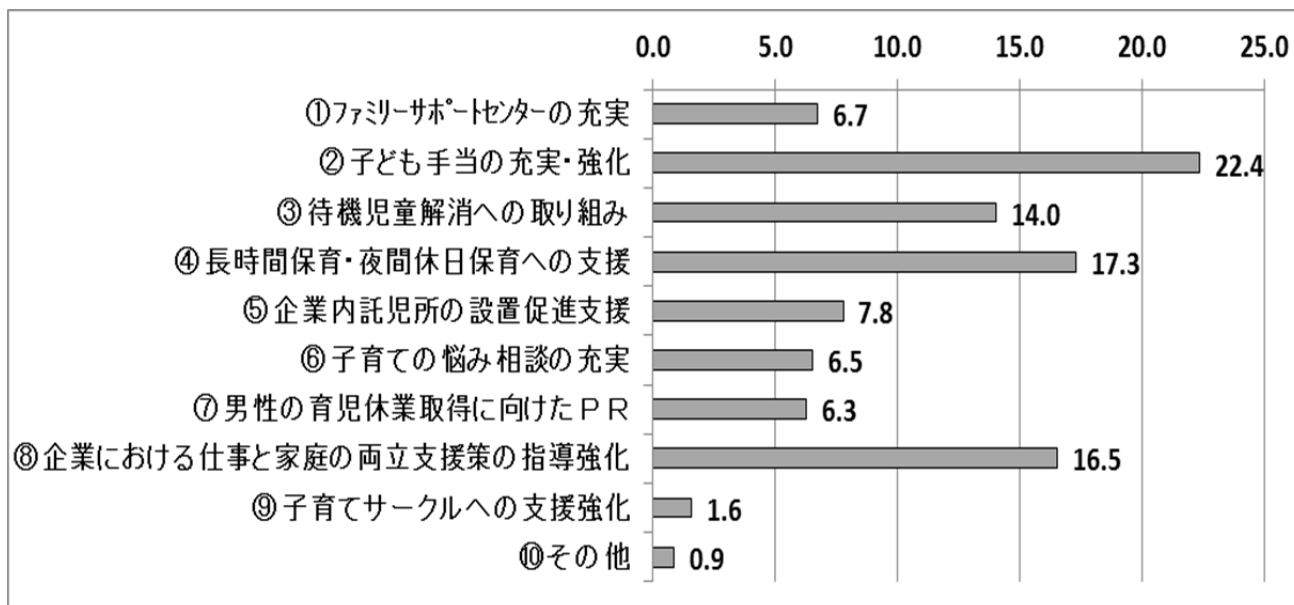
表の見方 濃い網掛けは全体傾向より10ポイント以上多い。薄い網掛けは5ポイント以上多い。
下線は全体傾向より5ポイント以上少ない。二重下線は10ポイント以上少ない。

10. 子育てするうえで行政に強化してほしい施策は何ですか。

【上位2つまで】

■全体傾向

「②子ども手当の充実・強化」(22.4%)が最も高く、「④長時間保育・夜間休日保育への支援」(17.3%)、「⑧企業における仕事と家庭の両立支援策の指導強化」(16.5%)、「③待機児童解消への取り組み」(14.0%)が続く。



■属性にみられる特徴点

性別	・性別による大きな差異は見られないが、「②子ども手当の充実・強化」は「男性」の値が、「企業における仕事と家庭の両立支援策の指導強化」は、「女性」の値の方がそれぞれ4ポイント以上高い。
年齢	・「②子ども手当の充実・強化」は、「50代」(16.1%)「60代」(15.3%)がやや低い。 ・「⑧企業における仕事と家庭の両立支援策の指導強化」は、「10代」(11.3%)、「70歳以上」(10.9%)がやや低い。
職業	・「④長時間保育・夜間休日保育への支援」は、「農業」(22.5%)がやや高い。 ・「⑦男性の育児休業取得に向けたPR」は、「学生」(11.6%)がやや高い。
労働組合有無	・労働組合有無、組織内外による大きな差異はどちらも見られないが、「②子ども手当の充実・強化」は「組合員」「組織内」の値が「非組合員」「組織外」よりそれぞれ4.9~2ポイント高い。
組織内外	
地域区分	・「③待機児童解消への取り組み」は、「北群馬郡」(19.3%)がやや高く、「多野郡」(5.6%)、「富岡市」(8.8%)はやや低い。 ・「④長時間保育・夜間休日保育への支援」は、「多野郡」(23.3%)がやや高い。

【考察】

「子ども手当の充実・強化」は、「20代」から「40代」の子育て世代を中心に、金銭的な支援への要望が高いことがうかがえる。「公務員」は「長時間保育・夜間休日保育」や「仕事と家庭の両立支援策」など制度面への支援の要望が高い。

	全体	全体 (%)	1)性別 (%)			2)年代 (%)							
			男	女	不明	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
①ファミリーサポートセンターの充実	1,375	6.7	6.6	6.9	5.2	5.0	4.4	5.9	7.2	8.8	8.2	6.4	3.8
②子ども手当の充実・強化	4,560	22.4	24.7	19.5	24.7	23.9	25.8	26.8	24.0	16.1	15.3	17.8	23.3
③待機児童解消への取り組み	2,861	14.0	14.3	13.8	10.4	15.9	13.8	11.9	12.0	16.8	17.4	18.9	11.3
④長時間保育・夜間休日保育への支援	3,530	17.3	17.3	17.4	15.2	14.6	17.4	16.2	16.9	18.8	18.4	18.1	16.4
⑤企業内託児所の設置促進支援	1,587	7.8	6.7	9.0	10.0	8.8	8.4	7.4	6.6	8.2	8.2	10.0	10.7
⑥子育ての悩み相談の充実	1,335	6.5	6.5	6.6	8.7	7.3	5.2	5.3	6.4	7.3	9.1	10.1	6.3
⑦男性の育児休業取得に向けたPR	1,278	6.3	6.9	5.5	7.8	11.1	8.9	7.1	5.2	4.7	5.6	4.3	7.5
⑧企業における仕事と家庭の両立支援策の指導強化	3,370	16.5	14.5	18.9	16.0	11.3	14.7	17.0	19.0	16.7	14.7	10.9	18.2
⑨子育てサークルへの支援強化	321	1.6	1.6	1.5	2.2	1.5	1.0	1.4	1.3	1.8	2.4	3.1	1.9
⑩その他	178	0.9	0.8	0.9	0.0	0.5	0.4	1.1	1.3	0.8	0.4	0.5	0.6
合計(回答数)	20,395		10,950	9,214	231	397	2,987	5,091	5,045	3,944	1,892	880	159

	3)職業 (%)											4)労働組合 (%)				5)組織内外 (%)	
	会社員	公務員	農業	団体役員	パート他	自営業	専業主婦	無職	学生	その他	不明	組合員	非組合員	ない	不明	組織内	組織外
①ファミリーサポートセンターの充実	6.4	7.3	6.5	11.4	6.8	7.7	8.7	7.0	4.0	7.1	7.8	6.5	7.6	6.6	7.3	6.3	7.1
②子ども手当の充実・強化	24.8	14.9	23.1	18.9	22.0	23.6	20.6	15.8	20.7	18.3	23.4	23.6	18.7	22.5	19.4	23.4	21.4
③待機児童解消への取り組み	13.5	14.2	13.0	17.1	13.4	14.0	14.6	18.6	18.0	13.6	11.7	13.7	15.4	13.5	15.4	13.7	14.3
④長時間保育・夜間休日保育への支援	17.6	21.2	22.5	17.1	14.6	17.4	14.4	18.7	15.4	16.3	16.0	17.6	19.3	16.8	15.9	17.8	16.8
⑤企業内託児所の設置促進支援	7.6	6.0	7.1	6.1	8.6	7.7	8.1	9.9	9.9	6.0	9.1	7.9	6.3	7.1	9.3	7.7	7.8
⑥子育ての悩み相談の充実	5.5	6.2	8.9	7.0	7.3	8.5	9.3	10.9	7.7	7.6	6.5	5.4	5.9	8.0	8.8	5.5	7.4
⑦男性の育児休業取得に向けたPR	6.5	6.4	5.3	4.4	5.8	5.1	4.3	4.7	11.6	9.3	6.9	6.2	5.5	6.5	6.5	6.2	6.3
⑧企業における仕事と家庭の両立支援策の指導強化	16.0	21.1	11.2	14.9	18.8	13.4	15.6	11.7	11.4	18.0	17.3	16.8	19.3	16.4	14.3	16.9	16.1
⑨子育てサークルへの支援強化	1.3	1.4	1.8	1.3	1.9	1.3	3.3	2.4	1.1	2.7	1.3	1.3	1.1	1.9	2.3	1.3	1.9
⑩その他	0.8	1.6	0.6	1.8	0.8	1.3	1.2	0.3	0.2	1.1	0.0	1.0	0.9	0.8	0.7	1.0	0.8
合計(回答数)	11,235	1,983	169	228	3,198	530	917	1,082	455	367	231	11,115	1,497	4,798	2,985	9,676	10,719

	6)居住 (%)																			
	前橋市	高崎市	桐生市	みどり市	伊勢崎市	玉佐村町	太田市	沼田市	利根郡	館林市	邑楽郡	渋川市	北群馬郡	藤岡市	多野郡	富岡市	甘楽郡	安中市	吾妻郡	不明
①ファミリーサポートセンターの充実	6.3	6.5	6.7	9.1	7.1	5.9	6.5	7.1	4.7	6.5	6.6	6.5	9.4	6.0	11.1	9.0	9.5	7.1	6.0	6.1
②子ども手当の充実・強化	20.5	21.7	23.6	23.3	21.4	23.5	25.2	21.0	20.6	25.5	23.8	22.1	19.7	26.4	26.7	21.2	19.8	22.2	22.0	20.8
③待機児童解消への取り組み	15.8	14.2	11.6	12.9	15.0	14.9	13.8	14.1	11.1	14.2	15.8	13.6	19.3	12.0	5.6	8.8	12.4	13.7	13.2	11.5
④長時間保育・夜間休日保育への支援	17.7	17.5	17.0	17.2	16.8	18.3	16.0	17.1	21.3	15.2	17.2	18.5	19.7	16.9	23.3	18.7	17.4	17.5	15.4	16.5
⑤企業内託児所の設置促進支援	7.6	7.6	8.6	8.1	7.0	7.3	7.6	7.5	6.4	9.9	7.2	8.5	8.1	6.9	3.3	8.6	7.0	8.5	8.5	10.8
⑥子育ての悩み相談の充実	6.9	6.6	7.5	4.3	6.1	6.9	5.7	7.5	8.8	7.1	6.5	6.3	3.1	5.3	7.8	7.0	9.1	6.4	6.0	8.2
⑦男性の育児休業取得に向けたPR	6.5	6.6	6.0	6.1	6.2	3.5	7.1	6.3	7.1	5.1	5.9	4.5	3.6	6.9	4.4	6.3	5.4	6.8	5.5	7.2
⑧企業における仕事と家庭の両立支援策の指導強化	16.2	16.6	17.2	17.4	17.6	18.3	16.2	16.1	16.6	14.2	15.2	16.7	14.3	18.1	13.3	18.7	16.9	14.3	20.6	17.2
⑨子育てサークルへの支援強化	1.6	1.8	1.0	0.9	1.7	0.3	1.3	2.4	2.4	1.1	0.9	2.6	1.3	1.2	3.3	0.5	1.7	2.4	1.4	1.4
⑩その他	0.9	0.9	0.8	0.7	1.0	1.0	0.6	1.0	1.0	1.2	0.8	0.7	1.3	0.5	1.1	1.3	0.8	1.1	1.4	0.4
合計(回答数)	3,675	3,819	1,312	541	1,628	289	2,302	590	296	565	963	1,045	223	569	90	557	242	1,046	364	279

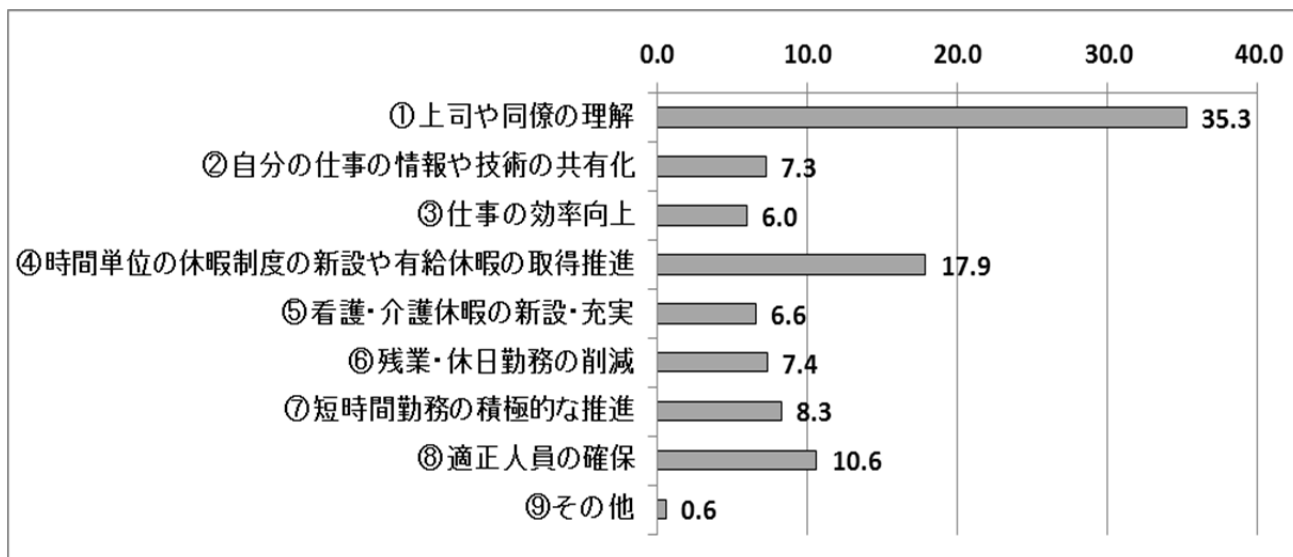
表の見方 濃い網掛けは全体傾向より10ポイント以上多い。薄い網掛けは5ポイント以上多い。
下線は全体傾向より5ポイント以上少ない。二重下線は10ポイント以上少ない。

1 1. 仕事と子育ての両立について職場で必要なことは何だと思いませんか。

【上位2つまで】

■全体傾向

「①上司や同僚の理解」(35.3%)が他の項目を引き離して高い数値である。「④時間単位の休暇制度の新設や有給休暇の取得推進」(17.9%)がそれに続く。



■属性にみられる特徴点

性別	・性別による大きな差異は見られないが、「③仕事の効率向上」「⑧適正人員の確保」は、「男性」の値が、「①上司や同僚の理解」「⑦短時間勤務の積極的な推進」は「女性」の値が3~4ポイント以上高い。
年齢	・「10代」は、「④時間単位の休暇制度の新設や有給休暇の取得推進」(24.9%)がやや高く、「⑧適正人員の確保」(5.2%)はやや低い。
職業	・「③仕事の効率向上」は、「企業・団体役員」(11.6%)がやや高い。 ・「④時間単位の休暇制度の新設や有給休暇の取得推進」は、「学生」(24.8%)がやや高く、「公務員」(12.1%)はやや低い。 ・「⑤看護・介護休暇の新設・充実」は、「農業」(12.4%)、「無職」(11.9%)がやや高い。 ・「⑧適正人員の確保」は、「公務員」(17.9%)がやや高く、「学生」(4.1%)はやや低い。
労働組合有無	・労働組合有無による大きな差異は見られない。
組織内外	・組織内外による大きな差異は見られないが、「⑦短時間勤務の積極的な推進」は「組織外」の値が、「⑧適正人員の確保」は「組織内」の値がそれぞれ2ポイント前後高い。
地域区分	・「①上司や同僚の理解」は、「北群馬郡」(40.6%)がやや高い。 ・「⑧適正人員の確保」は、「利根郡」(16.3%)がやや高い。

【考察】

属性にかかわらず「上司や同僚の理解」を求める声が高く、仕事と子育ての両立には、制度面の充実以上に職場内や会社風土の醸成を求めていることがうかがえる。一方、「10代」や「学生」は、「時間単位の休暇制度の新設や有給休暇の取得推進」を求める割合が約4人に1人と、他の属性に比較して高い傾向を示している。

	全体	全体 (%)	1)性別 (%)			2)年代 (%)							
			男	女	不明	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
①上司や同僚の理解	7,341	35.3	33.3	37.7	32.3	38.7	35.3	35.8	37.0	33.5	32.0	35.8	34.3
②自分の仕事の情報や技術の共有化	1,511	7.3	7.5	6.9	10.3	3.7	6.7	7.6	7.3	7.8	8.1	5.5	5.4
③仕事の効率向上	1,254	6.0	7.5	4.3	3.9	5.5	6.7	6.5	5.7	5.9	5.0	5.6	5.4
④時間単位の休暇制度の新設や有給休暇の取得推進	3,721	17.9	17.1	18.8	18.5	<u>24.9</u>	18.8	16.9	17.2	18.1	18.3	18.5	19.9
⑤看護・介護休暇の新設・充実	1,377	6.6	6.3	6.9	10.3	6.0	4.4	5.0	6.0	8.4	10.9	11.2	4.2
⑥残業・休日勤務の削減	1,536	7.4	8.1	6.5	9.1	9.5	9.9	8.0	6.4	6.3	6.4	6.9	8.4
⑦短時間勤務の積極的な推進	1,733	8.3	6.7	10.2	9.5	6.0	8.9	8.1	8.0	8.1	9.9	7.7	12.7
⑧適正人員の確保	2,215	10.6	12.7	8.3	5.6	<u>5.2</u>	8.8	11.5	11.7	11.5	9.2	8.1	8.4
⑨その他	125	0.6	0.7	0.5	0.4	0.5	0.6	0.7	0.7	0.5	0.4	0.7	1.2
合計(回答数)	20,813		11,188	9,393	232	401	3,050	5,163	5,205	4,018	1,914	896	166

	3)職業 (%)											4)労働組合 (%)				5)組織内外 (%)	
	会社員	公務員	農業	団体役員	パート他	自営業	専業主婦	無職	学生	その他	不明	組合員	非組合員	ない	不明	組織内	組織外
①上司や同僚の理解	35.2	34.0	32.5	33.0	37.4	34.1	34.9	33.7	37.9	34.3	32.1	35.3	36.5	35.2	34.5	35.4	35.2
②自分の仕事の情報や技術の共有化	7.7	6.6	4.1	6.4	7.4	7.7	6.8	5.4	3.9	8.0	8.3	7.3	7.9	7.8	6.1	7.4	7.1
③仕事の効率向上	6.5	6.9	7.7	11.6	4.1	9.4	3.6	4.9	6.3	6.2	4.6	6.1	6.5	6.7	4.4	6.0	6.0
④時間単位の休暇制度の新設や有給休暇の取得推進	18.2	<u>12.1</u>	13.0	16.3	19.5	14.7	18.1	19.9	<u>24.8</u>	17.2	19.6	17.6	16.4	17.4	20.5	17.6	18.1
⑤看護・介護休暇の新設・充実	5.7	7.2	12.4	7.3	6.4	8.3	9.9	11.9	5.4	5.1	5.8	6.2	4.9	6.8	8.9	6.2	6.9
⑥残業・休日勤務の削減	7.3	8.7	4.7	7.3	5.9	7.3	7.9	7.8	11.4	7.2	10.0	7.4	6.7	7.2	7.9	7.4	7.3
⑦短時間勤務の積極的な推進	7.7	6.2	13.0	8.2	10.7	10.7	12.5	7.2	5.8	8.3	11.3	7.4	8.6	9.4	9.8	7.4	9.2
⑧適正人員の確保	11.1	17.9	10.1	8.6	8.1	7.2	5.7	8.8	<u>4.1</u>	12.6	7.9	12.1	12.1	8.8	7.3	11.9	9.5
⑨その他	0.6	0.4	2.4	1.3	0.5	0.6	0.6	0.5	0.4	1.1	0.4	0.6	0.4	0.6	0.5	0.6	0.6
合計(回答数)	11,444	2,067	189	233	3,264	531	938	1,090	464	373	240	11,353	1,517	4,920	3,023	9,874	10,939

	6)居住 (%)																			
	前橋市	高崎市	桐生市	みどり市	伊勢崎市	玉波町	太田市	沼田市	利根郡	館林市	邑楽郡	渋川市	北群馬郡	藤岡市	多野郡	富岡市	甘楽郡	安中市	吾妻郡	不明
①上司や同僚の理解	35.4	34.0	33.8	36.1	35.1	36.8	35.8	35.4	35.0	35.5	37.4	34.6	40.6	35.1	37.9	35.0	33.7	36.5	37.8	36.4
②自分の仕事の情報や技術の共有化	7.3	8.3	6.6	7.4	6.6	10.0	6.2	8.5	6.3	8.2	9.2	7.6	5.9	6.4	10.5	7.7	6.3	5.6	5.7	4.2
③仕事の効率向上	6.0	7.0	6.5	7.4	5.4	4.1	5.6	4.6	6.3	6.3	5.9	5.6	8.7	4.1	9.5	5.9	4.7	6.5	3.0	4.9
④時間単位の休暇制度の新設や有給休暇の取得推進	18.2	18.0	18.4	19.0	17.5	16.5	18.9	16.6	16.3	18.4	17.1	16.2	16.4	18.3	18.9	15.3	15.7	18.4	19.2	19.1
⑤看護・介護休暇の新設・充実	7.6	6.2	6.8	5.8	6.9	5.2	6.0	9.1	8.0	8.0	6.6	4.1	1.8	8.0	<u>1.1</u>	5.9	10.6	6.2	7.3	5.7
⑥残業・休日勤務の削減	7.1	7.4	7.7	6.3	7.9	6.5	8.6	8.0	4.7	5.6	5.1	8.3	5.5	6.4	7.4	9.2	9.8	6.9	7.3	7.8
⑦短時間勤務の積極的な推進	8.3	8.0	8.0	7.6	9.0	6.5	8.6	6.8	6.3	6.4	8.0	10.2	7.8	8.3	6.3	9.7	6.7	9.7	6.8	12.4
⑧適正人員の確保	9.4	10.6	11.9	9.7	11.1	13.1	9.9	10.5	16.3	11.5	9.9	12.4	11.9	13.2	7.4	10.8	12.2	9.3	12.4	9.2
⑨その他	0.7	0.6	0.4	0.7	0.5	1.4	0.3	0.7	0.7	0.2	0.8	1.0	1.4	0.2	1.1	0.5	0.4	0.8	0.5	0.4
合計(回答数)	3,756	3,885	1,332	554	1,673	291	2,352	591	300	575	982	1,079	219	590	95	557	255	1,074	370	283

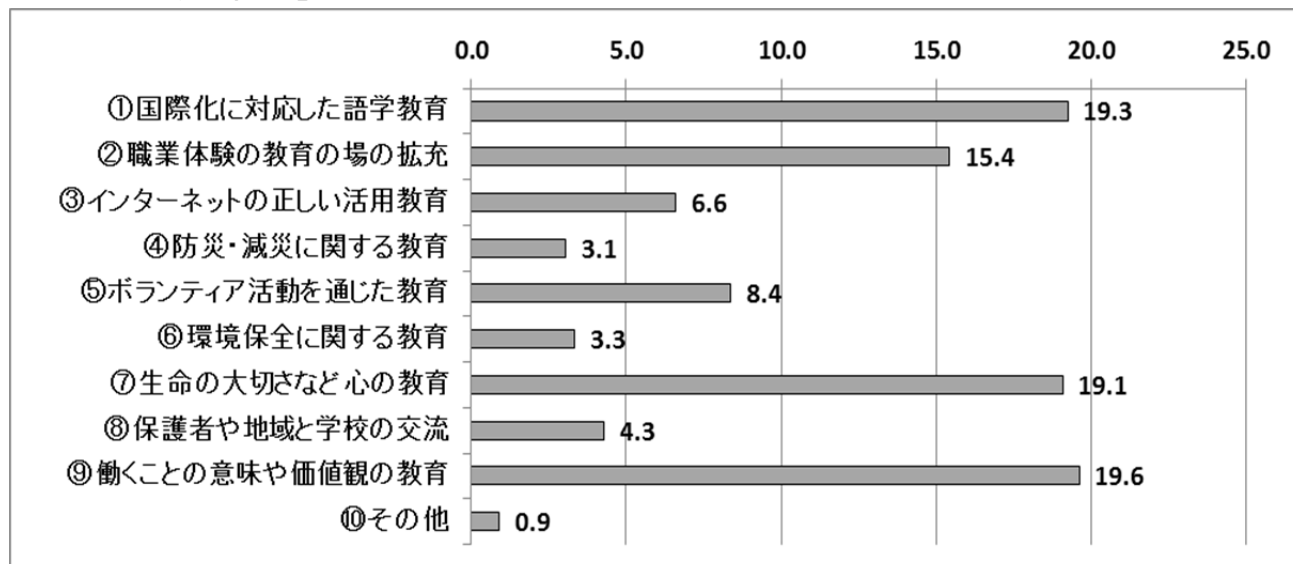
表の見方 濃い網掛けは全体傾向より10ポイント以上多い。薄い網掛けは5ポイント以上多い。
下線は全体傾向より5ポイント以上少ない。二重下線は10ポイント以上少ない。

12. 社会に出て役立つ学校教育に向け充実すべき事は何だと思えますか。

【上位2つまで】

■全体傾向

「⑨働くことの意味や価値観の教育」(19.6%)、「①国際化に対応した語学教育」(19.3%)、「⑦生命の大切さなど心の教育」(19.1%)の3項目が高い数値を示し、これに「②職業体験の教育の場の拡充」(15.4%)が続く。



■属性にみられる特徴点

性別	・性別による大きな差異はないが、「②職業体験の教育の場の拡充」は「男性」の値が2ポイント以上高く、「⑦命の大切さなど心の教育」「⑨働くことの意味や価値観の教育」は「女性」の値が3ポイント以上高い。
年齢	・「10代」は、「①国際化に対応した語学教育」(24.4%)、「③インターネットの正しい活用教育」(14.6%)がやや高く、「⑨働くことの意味や価値観の教育」(12.1%)はやや低い。 ・「⑦命の大切さなど心の教育」は、「70歳以上」(24.5%)がやや高い。
職業	・「学生」は、「①国際化に対応した語学教育」(25.8%)、「③インターネットの正しい活用教育」(15.5%)がやや高く、「⑦命の大切さなど心の教育」(11.4%)、「⑨働くことの意味や価値観の教育」(12.2%)はやや低い。 ・「公務員」は、「①国際化に対応した語学教育」(14.2%)がやや低い。
労働組合有無	・労働組合有無による大きな差異は見られないが、「⑨働くことの意味や価値観の教育」は「非組合員」の値が「組合員」「組合ない」より4ポイント以上高い。
組織内外	・組織内外による大きな差異は見られないが、「⑦命の大切さなど心の教育」は「組織外」の値が「組織内」より2ポイント以上高い。
地域区分	・「①国際化に対応した語学教育」は、「吾妻郡」(13.0%)がやや低い。

【考察】

「働くことの意味や価値観」、「語学教育」への期待度の高さに加え、「命の大切さなど心の教育」といった倫理観や道徳教育への期待が高い。特に「10代」や「学生」は、「語学教育」や「インターネットの正しい活用教育」の値が高い。「心の教育」は年齢が上がるにつれ高くなる傾向があり、年代によって学校教育に求めるものに差があらわれている。

	全体	全体 (%)	1)性別 (%)			2)年代 (%)							
			男	女	不明	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
①国際化に対応した語学教育	4,040	19.3	19.5	19.0	18.9	24.4	20.8	20.5	20.0	17.2	16.9	15.5	19.2
②職業体験の教育の場の拡充	3,238	15.4	16.5	14.3	14.8	16.8	16.3	15.8	15.6	14.8	14.5	13.9	15.1
③インターネットの正しい活用教育	1,384	6.6	7.0	6.1	4.9	14.6	9.3	7.6	5.5	5.4	4.4	5.3	4.1
④防災・減災に関する教育	641	3.1	3.4	2.7	1.6	4.9	4.3	3.1	2.6	2.9	1.9	3.9	1.7
⑤ボランティア活動を通じた教育	1,756	8.4	8.6	8.1	9.5	4.2	7.2	7.4	8.6	9.9	9.7	9.3	7.0
⑥環境保全に関する教育	700	3.3	3.5	3.0	6.2	3.0	3.2	3.0	3.0	3.9	4.0	3.8	2.9
⑦生命の大切さなど心の教育	4,002	19.1	17.5	20.9	20.2	15.3	15.3	18.1	19.2	20.6	22.5	24.5	16.9
⑧保護者や地域と学校の交流	900	4.3	4.7	3.7	5.8	3.7	5.2	4.3	3.8	3.9	4.3	6.1	6.4
⑨働くことの意味や価値観の教育	4,115	19.6	18.3	21.3	17.3	12.1	17.4	19.0	21.0	20.5	21.4	17.3	25.0
⑩その他	190	0.9	1.0	0.8	0.8	1.0	1.1	1.2	0.7	1.0	0.3	0.4	1.7
合計(回答数)	20,966		11,242	9,481	243	405	3,044	5,192	5,248	4,043	1,937	925	172

	3)職業 (%)											4)労働組合 (%)				5)組織内外 (%)	
	会社員	公務員	農業	団体役員	パート他	自営業	専業主婦	無職	学生	その他	不明	組合員	非組合員	ない	不明	組織内	組織外
①国際化に対応した語学教育	20.9	14.2	17.7	15.5	18.5	20.0	17.7	15.9	25.8	13.8	18.7	19.7	20.0	19.3	17.2	19.9	18.7
②職業体験の教育の場の拡充	16.1	12.6	15.4	12.4	16.0	15.6	12.4	15.9	16.7	14.1	14.7	16.0	15.7	14.7	14.6	16.3	14.7
③インターネットの正しい活用教育	6.9	5.7	5.1	5.6	5.8	6.2	5.7	5.6	15.5	4.9	6.0	6.5	5.6	7.0	6.9	6.5	6.7
④防災・減災に関する教育	3.5	2.5	3.4	2.6	2.3	1.8	2.4	2.8	4.1	3.1	2.8	3.4	1.8	3.0	2.5	3.3	2.9
⑤ボランティア活動を通じた教育	8.4	9.0	8.6	7.3	7.8	7.1	10.6	9.3	4.7	7.6	7.1	8.4	8.2	8.5	8.2	8.2	8.5
⑥環境保全に関する教育	3.2	3.7	6.9	3.9	3.4	2.2	3.4	3.5	3.4	2.6	4.4	3.5	2.6	3.2	3.4	3.6	3.1
⑦生命の大切さなど心の教育	17.7	20.6	16.6	22.3	20.5	21.8	23.1	23.2	11.4	25.5	17.5	18.1	18.3	20.3	21.2	17.7	20.3
⑧保護者や地域と学校の交流	4.2	5.8	4.0	4.3	3.5	2.9	4.4	5.8	4.9	2.3	6.3	4.2	3.6	4.2	5.1	4.2	4.4
⑨働くことの意味や価値観の教育	18.2	24.5	21.7	24.0	21.8	21.1	19.6	17.7	12.2	24.0	21.4	19.3	23.5	18.8	20.1	19.4	19.8
⑩その他	0.9	1.5	0.6	2.1	0.5	1.3	0.6	0.4	1.3	2.1	1.2	0.9	0.6	1.0	0.7	1.0	0.8
合計(回答数)	11,482	2,047	175	233	3,324	546	947	1,110	466	384	252	11,344	1,542	5,004	3,076	9,856	11,110

	6)居住 (%)																			
	前橋市	高崎市	桐生市	みどり市	伊勢崎市	玉村波町郡	太田市	沼田市	利根郡	館林市	邑楽郡	渋川市	北群馬郡	藤岡市	多野郡	富岡市	甘楽郡	安中市	吾妻郡	不明
①国際化に対応した語学教育	20.2	20.4	17.5	22.1	18.6	18.2	19.7	16.0	18.9	19.6	19.6	16.7	21.6	20.2	20.0	20.2	15.8	18.6	13.0	19.6
②職業体験の教育の場の拡充	14.9	16.1	15.0	17.2	16.1	11.5	14.9	18.2	10.9	17.4	17.7	15.2	13.2	15.6	12.0	13.7	17.4	13.6	15.6	17.1
③インターネットの正しい活用教育	7.1	6.4	8.3	6.0	6.2	7.4	5.7	7.4	6.6	5.8	5.4	8.0	4.8	6.8	6.0	3.9	7.5	7.8	6.4	5.2
④防災・減災に関する教育	3.2	3.9	2.5	2.9	3.1	2.7	3.2	2.9	2.0	2.2	3.1	2.2	3.1	1.5	0.0	2.6	1.2	3.0	3.7	3.1
⑤ボランティア活動を通じた教育	8.2	7.9	8.1	8.3	8.7	8.4	8.2	8.9	11.6	9.1	7.8	9.3	10.6	7.6	8.0	7.7	9.1	8.9	10.9	5.6
⑥環境保全に関する教育	3.7	3.6	2.7	2.4	3.5	3.4	3.0	3.9	2.6	3.6	2.4	2.5	3.1	3.2	3.0	3.7	2.4	5.0	2.1	3.5
⑦生命の大切さなど心の教育	19.2	17.9	22.0	18.8	18.1	22.3	19.7	18.9	19.2	17.9	18.6	19.1	19.4	19.8	21.0	20.8	19.8	18.1	20.7	16.8
⑧保護者や地域と学校の交流	4.5	4.0	3.8	4.0	4.5	2.4	4.4	4.9	5.0	4.6	3.7	4.3	4.0	4.1	6.0	3.3	4.3	3.9	7.2	7.7
⑨働くことの意味や価値観の教育	18.0	18.7	19.4	17.0	20.5	23.0	20.3	18.7	21.9	19.2	20.8	21.9	20.3	20.0	22.0	22.4	22.1	20.6	19.9	19.9
⑩その他	1.0	1.1	0.6	1.3	0.6	0.7	1.0	0.3	1.3	0.5	0.9	0.7	0.0	1.2	2.0	1.6	0.4	0.6	0.5	1.4
合計(回答数)	3,785	3,912	1,342	552	1,681	296	2,365	594	302	582	990	1,081	227	590	100	568	253	1,083	377	286

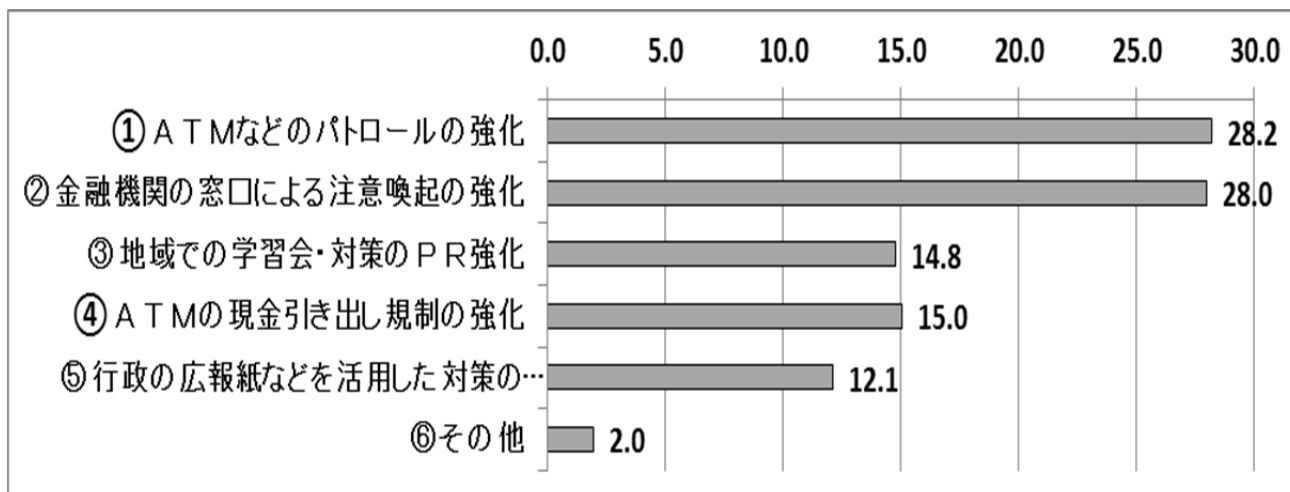
表の見方 濃い網掛けは全体傾向より10ポイント以上多い。薄い網掛けは5ポイント以上多い。
下線は全体傾向より5ポイント以上少ない。二重下線は10ポイント以上少ない。

13. 振り込め詐欺の対策について、強化すべき取り組みは何だと思いますか。

【上位2つまで】

■全体傾向

「①ATMなどのパトロールの強化」(28.2%)、「②金融機関の窓口による注意喚起の強化」(28.0%)の2項目が高い数値を示す。



■属性にみられる特徴点

性別	・性別による大きな差異は見られない。
年齢	・「②金融機関の窓口による注意喚起の強化」は、「10代」(22.8%)がやや低い。
職業	・「①ATMなどのパトロールの強化」は、「企業・団体役員」(21.7%)がやや低い。 ・「②金融機関の窓口による注意喚起の強化」は、「農業」(34.9%)がやや高く、「学生」(22.0%)がやや低い。 ・「③地域での学習会・対策のPR強化」は、「学生」(21.5%)がやや高い。
労働組合有無	・労働組合有無、組織内外による大きな差異は見られないが、「④ATMの現金引き出し規制の強化」は「組合員」「組織内」の値が「非組合員」「組織外」より約2~3ポイント高い。
組織内外	
地域区分	・「多野郡」は、「②金融機関の窓口による注意喚起の強化」(33.7%)、「③地域での学習会・対策のPR強化」(21.7%)がやや高く、「①ATMなどのパトロールの強化」(17.4%)は低い。

【考察】

振り込め詐欺への対策としては、属性にかかわらず「金融機関窓口」や「ATMパトロール強化」など、周囲のサポートにより水際で被害を食い止める対策が有効であると考えていることがうかがえる。

また、過去の振り込め詐欺被害の実態から、被害を受けやすいと言われている「60歳以上の年代では、3割以上が「金融機関の窓口による注意喚起」を求めている。

	全体	全体 (%)	1)性別(%)			2)年代(%)							
			男	女	不明	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
①ATMなどのパトロールの強化	5,656	28.2	27.6	28.9	28.6	28.5	28.4	29.7	29.0	27.2	25.4	24.7	26.7
②金融機関の窓口による注意喚起の強化	5,611	28.0	27.8	28.2	28.2	<u>22.8</u>	25.4	27.4	27.8	29.6	30.2	30.7	26.1
③地域での学習会・対策のPR強化	2,965	14.8	14.7	14.9	14.1	18.3	15.8	13.4	14.6	15.5	16.0	13.4	14.5
④ATMの現金引き出し規制の強化	3,014	15.0	15.9	14.0	15.0	17.5	16.8	16.5	14.7	13.5	12.3	13.5	18.2
⑤行政の広報紙などを活用した対策の周知による未然防止	2,428	12.1	11.7	12.6	12.3	11.8	12.4	11.0	11.6	12.2	13.9	15.6	11.5
⑥その他	395	2.0	2.4	1.5	1.8	1.1	1.2	2.0	2.3	2.0	2.3	2.1	3.0
合計(回答数)	20,069		10,827	9,015	227	372	2,894	4,980	5,028	3,867	1,852	911	165

	3)職業(%)											4)労働組合(%)				5)組織内外(%)	
	会社員	公務員	農業	団体役員・パート他	自営業	専業主婦	無職	学生	その他	不明	組合員／	非組合員／	ない	不明	組織内	組織外	
①ATMなどのパトロールの強化	28.8	24.9	24.9	<u>21.7</u>	29.3	28.3	31.3	24.6	27.3	25.5	29.0	28.7	27.2	28.3	26.8	28.7	27.7
②金融機関の窓口による注意喚起の強化	26.9	30.8	34.9	26.7	28.4	31.9	30.2	29.3	<u>22.0</u>	29.6	27.4	27.3	28.4	29.2	28.0	27.4	28.5
③地域での学習会・対策のPR強化	14.2	18.3	16.6	19.4	14.4	14.2	11.4	14.8	21.5	14.7	13.3	14.6	16.2	14.4	15.2	14.7	14.9
④ATMの現金引き出し規制の強化	16.4	12.0	13.0	11.5	13.7	13.1	12.6	13.6	15.7	16.3	14.5	16.2	13.0	13.5	14.2	16.0	14.1
⑤行政の広報紙などを活用した対策の周知による未然防止	11.7	11.4	8.9	17.1	12.7	10.1	12.6	15.8	12.5	12.2	12.9	11.3	12.9	12.8	13.7	11.2	12.9
⑥その他	2.0	2.6	1.8	3.7	1.6	2.5	1.9	1.9	0.9	1.6	2.9	2.0	2.4	1.8	2.1	2.0	2.0
合計(回答数)	11,031	1,941	169	217	3,152	527	900	1,091	432	368	241	10,908	1,459	4,759	2,943	9,476	10,593

	6)居住(%)																			
	前橋市	高崎市	桐生市	みどり市	伊勢崎市	玉佐村波町郡	太田市	沼田市	利根郡	館林市	邑楽郡	渋川市	北群馬郡	藤岡市	多野郡	富岡市	甘楽郡	安中市	吾妻郡	不明
①ATMなどのパトロールの強化	27.7	28.3	27.5	31.5	28.0	25.0	30.4	27.4	29.9	24.9	26.8	27.4	29.5	30.1	<u>17.4</u>	26.5	28.4	28.0	32.2	27.5
②金融機関の窓口による注意喚起の強化	28.6	28.7	26.7	28.0	28.3	28.5	25.6	31.8	25.4	25.9	27.3	28.3	26.8	26.0	33.7	28.1	28.0	29.5	30.6	24.9
③地域での学習会・対策のPR強化	16.1	14.2	14.6	13.1	15.4	17.6	13.3	15.1	13.0	16.1	15.5	14.2	17.3	14.7	21.7	14.2	14.0	14.1	13.4	15.4
④ATMの現金引き出し規制の強化	14.1	15.2	14.8	14.0	14.4	16.2	15.9	12.3	17.3	18.1	16.0	15.2	15.5	15.8	<u>7.6</u>	18.0	16.5	15.1	10.1	16.1
⑤行政の広報紙などを活用した対策の周知による未然防止	11.7	11.5	14.2	11.6	11.9	10.6	12.8	11.3	13.7	12.9	12.9	13.5	9.5	11.3	16.3	11.2	11.9	11.6	10.7	12.5
⑥その他	2.0	2.1	2.2	1.9	2.0	2.1	2.0	2.1	0.7	2.1	1.5	1.4	1.4	2.1	3.3	2.0	1.3	1.7	3.0	3.7
合計(回答数)	3,625	3,729	1,298	536	1,615	284	2,258	576	284	559	946	1,027	220	565	92	544	236	1,036	366	273

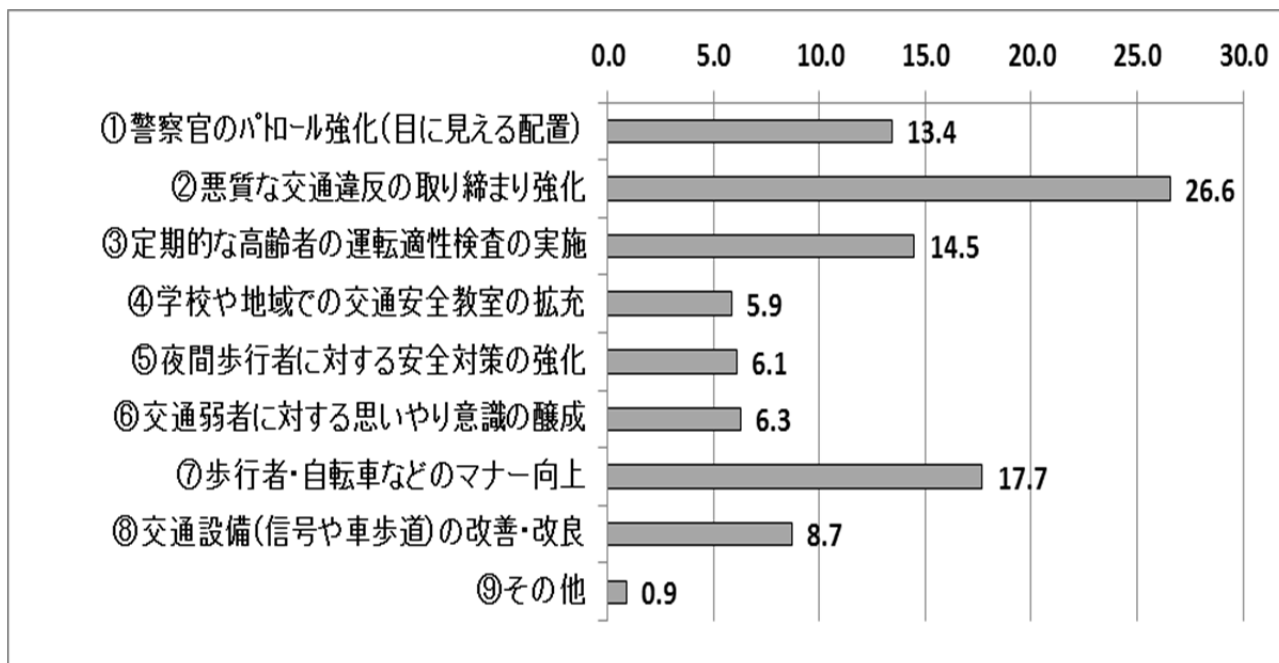
表の見方 濃い網掛けは全体傾向より10ポイント以上多い。薄い網掛けは5ポイント以上多い。
下線は全体傾向より5ポイント以上少ない。二重下線は10ポイント以上少ない。

14. 交通事故削減に向け、必要な施策は何だと思えますか。

【上位2つまで】

■全体傾向

「②悪質な交通違反の取り締まり強化」(26.6%)が最も高く、「⑦歩行者・自転車などのマナー向上」(17.7%)が続く。



■属性にみられる特徴点

性別	・性別による大きな差異は見られない。
年齢	・年齢による大きな差異は見られないが、「10代」は「①警察官のパトロール強化」や、「⑦歩行者・自転車などのマナー向上」の値が他の年代に比べ高い。
職業	・「⑥交通弱者に対する思いやり意識の醸成」は、「無職」(12.0%)がやや高い。 ・「⑦歩行者・自転車などのマナー向上」は「農業」(11.6%)がやや低い。
労働組合有無	・労働組合有無による大きな差異は見られない。
組織内外	・組織内外による大きな差異は見られない。
地域区分	・「多野郡」は、「②悪質な交通違反の取り締まり強化」(16.2%)が低く、「定期的な高齢者の運転適性検査の実施」(20.2%)はやや高い。

【考察】

「悪質な交通違反の取り締まり強化」は属性にかかわらず高い値を示しているが、「歩行者や自転車のマナー向上」が続いて高い割合を示している。交通事故の削減に向けては、自動車を運転する側だけの問題ではなく、歩行者や自転車も含めた対応が必要であるとの思いがうかがえる。

	全体	全体 (%)	1)性別 (%)			2)年代 (%)							
			男	女	不明	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
①警察官のハットロール強化 (目に見える配置)	2,824	13.4	13.8	13.1	11.4	15.8	12.5	13.8	13.4	14.0	12.7	12.4	13.3
②悪質な交通違反の取り締まり強化	5,588	26.6	26.1	27.1	29.8	21.9	25.9	27.4	27.3	25.9	25.0	27.4	29.8
③定期的な高齢者の運転適性検査の実施	3,046	14.5	14.6	14.4	11.8	12.6	15.9	15.9	15.0	13.8	11.4	9.7	12.2
④学校や地域での交通安全教室の拡充	1,233	5.9	5.9	5.7	6.9	6.8	5.1	4.9	5.4	6.3	8.3	9.6	5.0
⑤夜間歩行者に対する安全対策の強化	1,283	6.1	5.8	6.4	6.5	7.8	6.6	5.6	5.8	6.4	6.4	6.1	6.6
⑥交通弱者に対する思いやり意識の醸成	1,326	6.3	6.4	6.2	6.1	5.5	5.6	5.0	5.5	7.2	9.4	10.7	3.9
⑦歩行者・自転車などのマナー向上	3,721	17.7	17.9	17.5	18.8	19.3	17.7	17.2	17.5	18.2	18.8	16.5	18.2
⑧交通設備(信号や車歩道)の改善・改良	1,831	8.7	8.4	9.1	7.8	10.1	9.9	9.2	9.1	7.4	7.7	6.9	9.4
⑨その他	186	0.9	1.1	0.6	0.8	0.3	0.7	1.1	1.0	0.8	0.6	0.7	1.7
合計(回答数)	21,038		11,276	9,517	245	398	3,043	5,212	5,277	4,054	1,935	938	181

	3)職業 (%)											4)労働組合 (%)				5)組織内外 (%)	
	会社員	公務員	農業	団体・企業役員	パート・他	自営業	専業主婦	無職	学生	その他	不明	組合員	非組合員	ない	不明	組織内	組織外
①警察官のハットロール強化 (目に見える配置)	13.8	12.3	12.8	12.1	12.7	12.2	13.0	13.7	15.5	12.3	15.0	13.4	12.4	13.7	13.6	13.0	13.8
②悪質な交通違反の取り締まり強化	26.7	26.6	27.9	27.6	26.7	26.3	26.8	25.0	22.9	27.9	26.9	26.9	25.7	26.9	25.1	27.1	26.1
③定期的な高齢者の運転適性検査の実施	15.0	14.5	9.9	16.4	15.6	14.1	12.3	10.2	12.0	12.8	13.5	15.1	15.0	14.8	11.3	15.1	13.9
④学校や地域での交通安全教室の拡充	5.3	5.7	5.8	6.9	5.2	6.9	9.5	10.1	6.3	6.3	5.4	5.1	5.1	5.9	8.9	5.0	6.6
⑤夜間歩行者に対する安全対策の強化	6.1	5.6	8.1	6.5	6.4	6.9	4.8	5.7	8.3	6.8	6.9	5.9	6.3	6.5	6.2	5.9	6.3
⑥交通弱者に対する思いやり意識の醸成	5.5	7.2	11.0	8.2	6.1	6.9	7.0	12.0	5.7	7.0	5.4	5.7	6.0	6.5	8.4	5.5	7.0
⑦歩行者・自転車などのマナー向上	18.0	18.0	11.6	15.1	17.8	18.7	16.4	15.3	17.9	17.5	19.6	18.0	18.6	16.8	17.3	18.4	17.1
⑧交通設備(信号や車歩道)の改善・改良	8.6	9.2	11.6	6.0	9.0	7.6	9.7	7.4	10.9	7.8	6.9	8.8	10.2	8.0	8.5	8.9	8.5
⑨その他	1.0	1.0	1.2	1.3	0.5	0.6	0.4	0.5	0.4	1.6	0.4	1.0	0.8	0.8	0.6	1.1	0.7
合計(回答数)	11,554	2,062	172	232	3,311	540	944	1,122	458	383	260	11,426	1,543	4,987	3,082	9,929	11,109

	6)居住 (%)																			
	前橋市	高崎市	桐生市	みどり市	伊勢崎市	玉佐村波町	太田市	沼田市	利根郡	館林市	邑楽郡	渋川市	北群馬郡	藤岡市	多野郡	富岡市	甘楽郡	安中市	吾妻郡	不明
①警察官のハットロール強化 (目に見える配置)	12.6	13.0	13.7	14.6	13.2	10.9	14.3	13.9	15.7	11.7	15.9	11.6	11.3	12.9	15.2	14.5	13.3	14.2	17.2	14.5
②悪質な交通違反の取り締まり強化	26.3	26.7	27.8	23.6	27.8	28.9	26.1	25.7	25.0	28.7	28.4	28.1	27.7	26.9	16.2	23.6	23.5	25.0	24.3	28.7
③定期的な高齢者の運転適性検査の実施	13.5	14.1	16.8	18.3	14.1	14.3	14.4	16.5	12.7	13.4	11.3	14.6	14.7	15.7	20.2	15.0	16.1	15.0	19.0	13.1
④学校や地域での交通安全教室の拡充	6.2	5.5	5.6	6.7	5.0	5.1	6.0	7.7	6.0	5.9	6.8	5.8	4.3	6.2	8.1	6.0	8.2	4.9	4.5	6.6
⑤夜間歩行者に対する安全対策の強化	6.9	5.2	5.5	5.8	5.7	5.8	4.9	6.5	6.3	5.0	6.1	6.4	9.1	8.4	8.1	7.6	7.5	7.8	5.0	6.6
⑥交通弱者に対する思いやり意識の醸成	6.3	6.3	6.4	5.0	5.8	7.5	6.1	7.3	7.3	7.4	5.6	6.8	3.5	5.2	8.1	6.4	8.6	7.0	8.2	3.8
⑦歩行者・自転車などのマナー向上	18.3	19.3	17.3	16.0	18.6	19.0	16.6	14.7	15.0	18.4	17.2	17.8	17.3	16.5	18.2	18.6	14.1	16.2	13.8	18.0
⑧交通設備(信号や車歩道)の改善・改良	8.9	9.0	6.5	9.4	9.1	7.5	10.4	7.3	11.3	8.6	8.3	7.8	11.7	7.4	4.0	7.2	7.5	9.2	7.4	7.6
⑨その他	1.0	0.9	0.5	0.7	0.6	1.0	1.2	0.3	0.7	0.9	0.6	1.2	0.4	0.9	2.0	1.2	1.2	0.7	0.5	1.0
合計(回答数)	3,780	3,931	1,354	556	1,701	294	2,370	599	300	581	990	1,090	231	581	99	581	255	1,078	378	289

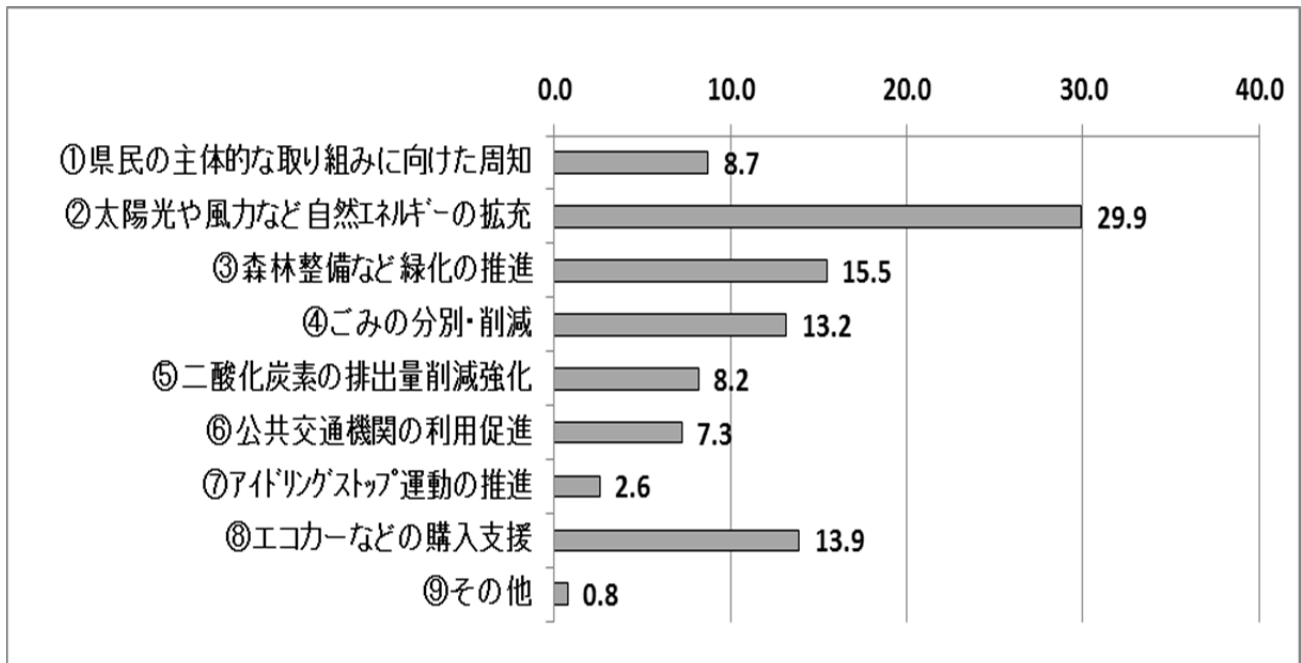
表の見方 濃い網掛けは全体傾向より10ポイント以上多い。薄い網掛けは5ポイント以上多い。
下線は全体傾向より5ポイント以上少ない。二重下線は10ポイント以上少ない。

15. 行政が行う地球温暖化防止策として、優先すべきことは何だと思えますか。

【上位2つまで】

■全体傾向

「②太陽光や風力など自然エネルギーの拡充」(29.9%)が最も高く、「③森林整備など緑化の推進」(15.5%)「⑧エコカーなどの購入支援」(13.9%)、「④ごみの分別・削減」(13.2%)が続く。



■属性にみられる特徴点

性別	・性別による大きな差異は見られないが、「④ごみの分別・削減」は「女性」の値が「男性」より4ポイント以上高い。
年齢	・「④ごみの分別・削減」は、「10代」(18.2%)がやや高い。 ・「⑧エコカーなどの購入支援」は、「70歳以上」(5.6%)がやや低い。
職業	・「②太陽光や風力など自然エネルギーの拡充」は、「学生」(23.8%)がやや低い。 ・「⑧エコカーなどの購入支援」は、「農業」(8.6%)、「無職」(7.0%)がやや低い。
労働組合有無	・労働組合有無による大きな差異は見られない。
組織内外	・組織内外による大きな差異は見られないが、「⑧エコカーなどの購入支援」は「組織内」の値が「組織外」より2ポイント以上高い。
地域区分	・「③森林整備など緑化の推進」は、「吾妻郡」(20.5%)がやや高い。

【考察】

「太陽光や風力など自然エネルギーの拡充」が約3割となり、自然豊かな群馬県の特徴を活かした再生可能エネルギーの活用を求めていることがうかがえる。

「森林整備など緑化の推進」は年代が上がるにつれ高くなり、「エコカーなどの購入支援」は「20代」から「40代」の購入層の年代で高い傾向がある。

	全体	全体 (%)	1)性別 (%)			2)年代 (%)							
			男	女	不明	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
①県民の主体的な取り組みに向けた周知	1,821	8.7	8.6	9.0	5.6	7.5	7.7	7.9	8.6	9.5	11.4	9.3	8.1
②太陽光や風力など自然エネルギーの拡充	6,230	29.9	30.7	29.0	31.0	24.9	29.3	31.4	30.8	29.3	27.2	29.4	28.3
③森林整備など緑化の推進	3,221	15.5	15.7	15.1	17.7	14.0	14.4	14.4	14.6	16.3	18.5	19.6	19.7
④ごみの分別・削減	2,744	13.2	11.2	15.6	10.9	18.2	13.6	12.5	13.2	12.7	14.1	13.5	12.1
⑤二酸化炭素の排出量削減強化	1,708	8.2	8.2	8.1	12.5	11.5	8.3	7.4	8.0	8.1	8.5	11.8	7.5
⑥公共交通機関の利用促進	1,515	7.3	8.0	6.3	8.1	7.7	8.2	6.7	6.5	7.6	8.0	8.2	8.1
⑦アイトリングストップ運動の推進	540	2.6	2.8	2.3	1.6	3.7	3.2	2.2	2.2	3.3	2.1	2.4	2.3
⑧エコカーなどの購入支援	2,898	13.9	13.8	14.1	10.9	12.0	14.7	16.6	15.2	12.6	9.5	5.6	11.0
⑨その他	158	0.8	1.0	0.5	1.6	0.5	0.6	1.0	0.7	0.7	0.7	0.2	2.9
合計(回答数)	20,835		11,193	9,394	248	401	3,013	5,121	5,224	4,037	1,917	949	173

	3)職業 (%)											4)労働組合 (%)				5)組織内外 (%)	
	会社員	公務員	農業	団体役員	パート他	自営業	専業主婦	無職	学生	その他	不明	組合員	非組合員	ない	不明	組織内	組織外
①県民の主体的な取り組みに向けた周知	8.4	8.9	8.0	6.5	9.8	8.1	9.1	9.7	8.1	10.1	7.8	8.1	8.8	9.3	10.1	8.2	9.3
②太陽光や風力など自然エネルギーの拡充	30.5	30.0	34.5	32.0	29.1	30.0	28.6	29.2	23.8	29.6	28.2	30.7	29.1	28.7	29.2	30.7	29.2
③森林整備など緑化の推進	15.0	14.8	19.5	17.3	15.4	18.3	15.3	19.0	13.3	15.6	18.8	15.0	15.7	15.3	17.2	14.8	16.1
④ごみの分別・削減	11.9	14.5	12.1	13.0	14.8	13.7	16.8	13.3	17.2	14.8	12.5	12.5	12.7	14.7	13.4	12.3	14.0
⑤二酸化炭素の排出量削減強化	8.1	6.8	8.6	7.4	8.2	7.8	9.1	11.0	9.2	6.3	9.8	7.9	8.2	8.0	9.5	8.0	8.3
⑥公共交通機関の利用促進	7.5	8.4	5.2	6.9	5.9	6.5	5.8	7.7	11.1	5.8	8.6	7.5	6.7	7.0	7.3	7.4	7.2
⑦アイトリングストップ運動の推進	2.8	2.2	2.9	2.2	2.0	2.8	2.4	2.6	4.1	2.1	2.4	2.7	2.1	2.5	2.6	2.8	2.5
⑧エコカーなどの購入支援	15.0	13.3	8.6	13.9	14.2	12.0	12.5	7.0	12.4	14.3	10.6	14.8	16.0	13.6	10.1	15.1	12.9
⑨その他	0.8	1.0	0.6	0.9	0.5	0.7	0.4	0.5	0.7	1.3	1.2	0.8	0.7	0.7	0.7	0.8	0.7
合計(回答数)	11,423	2,044	174	231	3,275	540	930	1,127	458	378	255	11,303	1,529	4,944	3,059	9,816	11,019

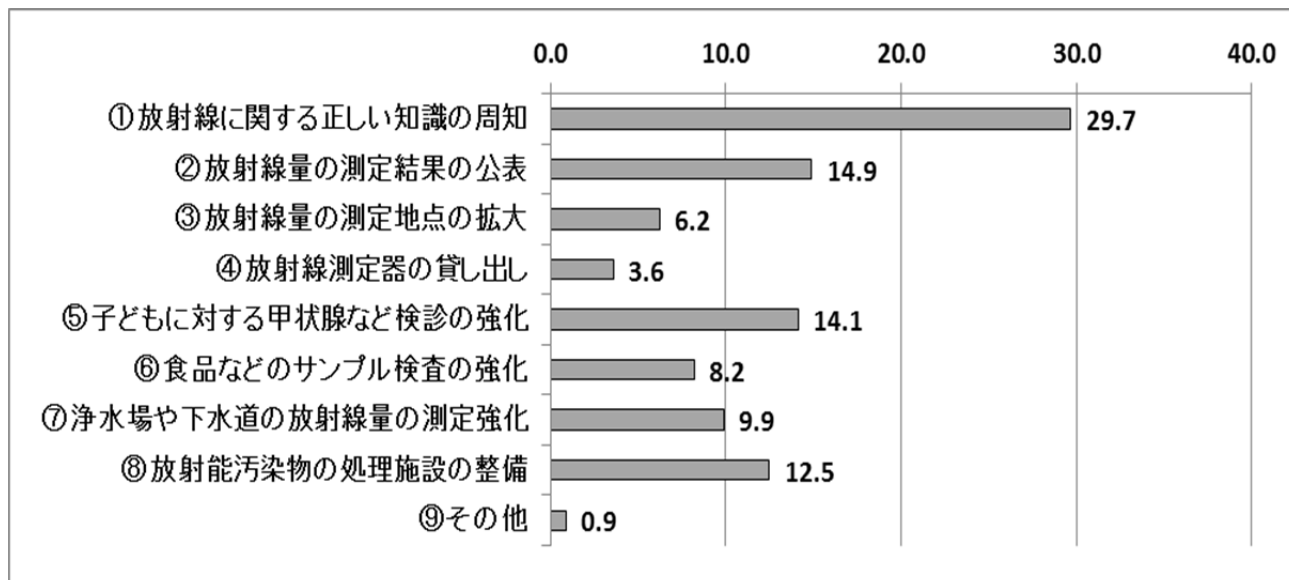
	6)居住 (%)																			
	前橋市	高崎市	桐生市	みどり市	伊勢崎市	玉佐波町	太田市	沼田市	利根郡	館林市	邑楽郡	渋川市	北群馬郡	藤岡市	多野郡	富岡市	甘楽郡	安中市	吾妻郡	不明
①県民の主体的な取り組みに向けた周知	8.7	8.4	7.9	11.3	7.7	11.6	8.9	11.1	13.5	9.2	9.8	7.7	7.1	7.8	7.1	9.4	7.5	7.9	8.9	9.9
②太陽光や風力など自然エネルギーの拡充	28.5	28.9	30.2	31.6	31.7	31.4	30.5	29.8	28.9	28.8	31.9	28.8	28.8	29.7	30.3	33.6	31.5	31.0	28.6	30.7
③森林整備など緑化の推進	15.0	15.3	14.3	15.2	15.9	14.0	15.4	17.1	14.8	16.8	14.1	15.0	17.7	16.8	17.2	14.1	18.5	15.6	20.5	17.7
④ごみの分別・削減	14.8	12.8	13.0	10.2	11.5	9.9	14.2	13.4	14.1	12.3	14.8	12.9	13.3	11.5	11.1	10.7	13.0	13.0	14.1	11.3
⑤二酸化炭素の排出量削減強化	8.8	7.8	8.9	8.2	8.6	6.1	8.1	7.2	10.2	8.0	6.7	9.4	5.3	8.7	9.1	8.0	5.1	8.9	7.3	7.4
⑥公共交通機関の利用促進	8.7	8.9	8.9	4.9	6.8	7.5	4.6	6.0	3.3	6.8	4.2	8.7	8.4	6.8	6.1	6.6	7.9	6.2	6.2	7.8
⑦アイトリングストップ運動の推進	2.5	3.2	2.4	2.6	2.5	3.8	2.6	1.7	2.3	2.3	1.8	2.0	2.2	3.7	2.0	2.7	2.8	2.9	0.5	2.8
⑧エコカーなどの購入支援	11.9	13.8	13.9	15.0	14.7	15.4	15.0	13.1	12.2	15.6	16.2	14.8	17.3	14.4	17.2	14.6	13.8	13.6	13.2	9.9
⑨その他	1.0	0.9	0.5	0.9	0.7	0.3	0.7	0.7	0.7	0.3	0.4	0.7	0.0	0.5	0.0	0.4	0.0	0.9	0.5	2.5
合計(回答数)	3,756	3,899	1,352	547	1,656	293	2,338	597	304	577	978	1,075	226	589	99	562	254	1,080	370	283

表の見方 濃い網掛けは全体傾向より10ポイント以上多い。薄い網掛けは5ポイント以上多い。
下線は全体傾向より5ポイント以上少ない。二重下線は10ポイント以上少ない。

16. 東日本大震災以降、放射能に対する関心が高まっています。行政の取り組みで何が重要だと思いますか。 【上位2つまで】

■全体傾向

「①放射線に関する正しい知識の周知」(29.7%)が最も高く、「②放射線量の測定結果の公表」(14.9%)、「⑤子どもに対する甲状腺など検診の強化」(14.1%)、「⑧放射能汚染物の処理施設の整備」(12.5%)が続く。



■属性にみられる特徴点

性別	・性別による大きな差異は見られないが、「②放射線量の測定結果の公表」は、「男性」の値が、「⑤子どもに対する甲状腺など検診の強化」は「女性」の値がそれぞれ2ポイント前後高い。
年齢	・「10代」は、「①放射線に関する正しい知識の周知」(35.7%)、「②放射線量の測定結果の公表」(20.3%)がやや高い。
職業	・「①放射線に関する正しい知識の周知」は、「企業・団体役員」(36.8%)、「学生」(36.5%)、「公務員」(35.1%)がやや高い。 ・「農業」は、「⑧放射能汚染物の処理施設の整備」(19.1%)がやや高く、「⑦浄水場や下水道の放射線量の測定強化」(4.6%)はやや低い。
労働組合有無	・労働組合有無による大きな差異は見られないが、「⑧放射能汚染物の処理施設の整備」は「非組合員」の値が「組合員」「組合ない」の値より2~3ポイント以上高い。
組織内外	・組織内外による大きな差異は見られない。
地域区分	・「①放射線に関する正しい知識の周知」は、「利根郡」(34.9%)がやや高く、「沼田」(24.6%)はやや低い。 ・「②放射線量の測定結果の公表」は、「多野郡」(9.7%)がやや低い。

【考察】

「放射線についての正しい知識の周知」は、「10代」、「20代」、「学生」、「公務員」、「企業・団体役員」、「利根郡」などが高く、年代や職業、地域により差が表れている。

「子どもに対する甲状腺など検診の強化」は、「20代」から「40代」が高い傾向にあり、子育て世代の関心度の高さがうかがえる。

	全体	全体 (%)	1)性別 (%)			2)年代 (%)							
			男	女	不明	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
①放射線に関する正しい知識の周知	6,151	29.7	29.8	29.6	26.4	35.7	31.7	28.3	29.2	30.2	29.6	28.6	29.1
②放射線量の測定結果の公表	3,085	14.9	16.0	13.5	15.3	20.3	16.5	15.3	14.4	14.8	12.4	13.3	13.1
③放射線量の測定地点の拡大	1,289	6.2	7.3	4.8	11.2	4.4	5.8	5.0	6.3	6.9	6.2	11.1	10.3
④放射線測定器の貸し出し	746	3.6	3.7	3.4	3.3	3.1	4.3	3.5	3.3	3.5	3.6	4.0	4.0
⑤子どもに対する甲状腺など検診の強化	2,931	14.1	13.4	15.2	7.9	10.8	15.4	17.7	14.4	11.6	11.2	8.6	9.1
⑥食品などのサンプル検査の強化	1,695	8.2	7.9	8.5	10.3	6.2	7.0	8.3	8.8	7.9	9.2	8.2	6.9
⑦浄水場や下水道の放射線量の測定強化	2,057	9.9	9.0	10.9	13.2	9.5	8.9	9.9	9.5	9.1	12.6	13.5	13.7
⑧放射能汚染物の処理施設の整備	2,585	12.5	11.7	13.5	10.3	8.7	9.8	11.1	13.2	15.0	14.0	12.1	11.4
⑨その他	188	0.9	1.2	0.6	2.1	1.3	0.6	0.8	0.9	1.0	1.2	0.8	2.3
合計(回答数)	20,727		11,139	9,346	242	389	3,002	5,108	5,195	4,015	1,915	928	175

	3)職業 (%)										4)労働組合 (%)				5)組織内外 (%)		
	会社員	公務員	農業	団体役員・パート他	自営業	専業主婦	無職	学生	その他	不明	組合員	非組合員	ない	不明	組織内	組織外	
①放射線に関する正しい知識の周知	29.3	35.1	28.3	36.8	28.1	29.3	26.4	27.4	36.5	30.2	30.0	30.0	28.9	29.8	28.5	29.8	29.6
②放射線量の測定結果の公表	15.9	13.7	15.0	12.3	13.4	13.0	12.5	14.2	19.4	11.9	14.6	15.3	13.3	15.0	13.9	15.2	14.6
③放射線量の測定地点の拡大	6.6	4.1	8.1	6.6	5.5	4.8	5.5	9.4	4.1	5.8	8.3	6.4	5.5	5.7	6.8	6.6	5.9
④放射線測定器の貸し出し	3.7	3.0	6.9	3.5	3.1	3.7	4.6	3.7	2.9	3.4	4.3	3.6	3.3	3.5	3.8	3.6	3.6
⑤子どもに対する甲状腺など検診の強化	14.4	14.0	11.6	10.1	15.6	16.7	14.3	9.6	11.9	13.2	9.9	14.2	15.2	15.0	12.0	14.3	14.0
⑥食品などのサンプル検査の強化	7.9	7.6	4.6	7.0	9.2	6.7	10.4	9.9	4.5	8.5	7.9	7.7	9.0	8.7	8.6	7.7	8.6
⑦浄水場や下水道の放射線量の測定強化	9.5	6.7	4.6	7.9	11.4	13.3	12.4	13.4	9.0	9.5	13.4	9.3	9.0	10.0	12.6	9.2	10.6
⑧放射能汚染物の処理施設の整備	11.9	14.5	19.1	14.0	13.1	11.7	13.3	11.9	10.1	15.9	10.3	12.4	15.2	11.4	13.0	12.7	12.2
⑨その他	0.8	1.4	1.7	1.8	0.8	0.9	0.5	0.5	1.6	1.6	1.2	0.9	0.7	1.0	0.9	0.9	0.9
合計(回答数)	11,385	1,999	173	228	3,284	540	938	1,105	444	378	253	11,245	1,530	4,895	3,057	9,782	10,945

	6)居住 (%)																			
	前橋市	高崎市	桐生市	みどり市	伊勢崎市	玉佐村波町	太田市	沼田市	利根郡	館林市	邑楽郡	渋川市	北群馬郡	藤岡市	多野郡	富岡市	甘楽郡	安中市	吾妻郡	不明
①放射線に関する正しい知識の周知	30.6	28.2	31.0	30.0	31.0	28.1	29.0	24.6	34.9	31.2	28.3	28.8	29.7	29.8	34.4	30.7	34.3	29.4	30.7	32.2
②放射線量の測定結果の公表	15.4	16.3	12.9	15.3	14.2	14.9	15.7	13.1	12.5	14.5	16.1	14.7	14.9	15.6	9.7	13.4	10.4	13.3	12.7	14.0
③放射線量の測定地点の拡大	5.9	6.6	6.4	7.3	5.1	4.4	6.2	8.0	3.9	5.6	5.5	7.4	9.5	5.5	3.2	3.9	6.4	7.4	6.2	7.7
④放射線測定器の貸し出し	3.6	3.6	3.9	5.3	3.2	3.4	3.0	4.7	3.0	4.2	3.5	3.7	2.7	3.4	7.5	2.5	3.2	3.3	5.1	4.2
⑤子どもに対する甲状腺など検診の強化	13.2	14.2	15.3	13.6	14.2	14.9	13.9	18.6	17.1	13.1	13.6	13.7	14.9	16.6	17.2	15.4	13.5	12.8	14.0	11.5
⑥食品などのサンプル検査の強化	8.5	8.5	8.5	7.6	7.8	7.5	7.9	9.5	4.9	7.2	9.5	8.2	4.5	8.4	6.5	6.8	7.2	9.8	5.9	5.9
⑦浄水場や下水道の放射線量の測定強化	8.9	10.1	9.2	9.3	9.9	10.8	12.2	9.1	8.6	11.2	10.8	7.7	9.5	9.1	11.8	9.3	11.6	11.3	7.5	11.2
⑧放射能汚染物の処理施設の整備	12.8	11.4	11.9	10.7	13.6	13.9	11.4	12.0	15.1	12.8	12.0	14.4	13.1	11.3	9.7	17.1	12.7	11.9	16.7	11.2
⑨その他	1.0	1.1	0.9	0.9	0.8	2.0	0.7	0.5	0.0	0.2	0.7	1.5	1.4	0.3	0.0	0.9	0.8	0.8	1.1	2.1
合計(回答数)	3,745	3,855	1,350	550	1,650	295	2,329	602	304	571	980	1,066	222	584	93	560	251	1,063	371	286

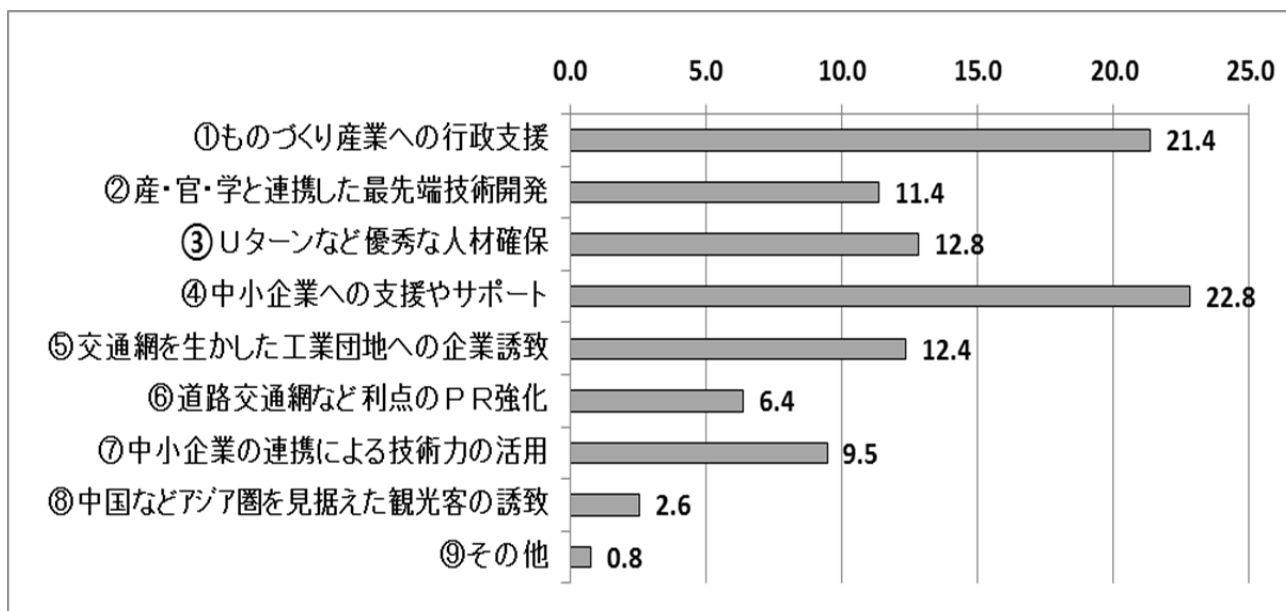
表の見方 濃い網掛けは全体傾向より10ポイント以上多い。薄い網掛けは5ポイント以上多い。
下線は全体傾向より5ポイント以上少ない。二重下線は10ポイント以上少ない。

17. 群馬の経済活性化について、行政に求めることは何だと思いませんか。

【上位2つまで】

■全体傾向

「④中小企業への支援やサポート」(22.8%)、「①ものづくり産業への行政支援」(21.4%)の2項目が高い。



■属性にみられる特徴点

性別	・性別による大きな差異は見られないが、「②産・官・学と連携した最先端技術開発」は、「男性」の値が、「③Uターンなど優秀な人材確保」は「女性」の値がそれぞれ3ポイント以上高い。
年齢	・「⑥道路交通網など利点のPR強化」は、「10代」(13.0%)がやや高い。
職業	・「学生」は、「①ものづくり産業への行政支援」(14.7%)がやや低く、「⑥道路交通網など利点のPR強化」(11.8%)がやや高い。
労働組合有無	・労働組合有無による大きな差異は見られない。
組織内外	・組織内外による大きな差異は見られない。
地域区分	・「①ものづくり産業への行政支援」は、「邑楽郡」(27.1%)がやや高く、「多野郡」(14.3%)はやや低い。 ・「②産・官・学と連携した最先端技術開発」は、「多野郡」(5.1%)がやや低い。 ・「⑥道路交通網など利点のPR強化」は、「多野郡」(14.3%)がやや高い。

【考察】

「中小企業への支援やサポート」は、年齢では「10代」から「40代」、職業では「企業・団体役員」「パート」「自営業」「専業主婦」「学生」、地域では「館林」「佐波郡」「甘楽郡」など、幅広い層と地域で高い値を示している。

「ものづくり産業への行政支援」は、製造業が集積している「伊勢崎」「太田」「邑楽郡」などが高く、地域事情が反映された結果となっている。

	全体	全体 (%)	1)性別 (%)			2)年代 (%)							
			男	女	不明	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
①ものづくり産業への行政支援	4,364	21.4	21.8	20.9	18.4	16.8	21.5	22.8	20.4	21.9	20.8	20.3	16.6
②産・官・学と連携した最先端技術開発	2,325	11.4	12.7	9.7	13.2	7.8	11.1	10.5	10.2	12.8	12.7	16.1	16.0
③Uターンなど優秀な人材確保	2,621	12.8	11.8	14.1	12.8	13.2	12.3	13.1	13.1	12.8	11.7	14.3	11.0
④中小企業への支援やサポート	4,658	22.8	22.0	23.9	22.6	23.3	23.3	23.1	23.6	22.4	21.5	19.8	21.5
⑤交通網を生かした工業団地への企業誘致	2,522	12.4	12.9	11.7	13.7	9.1	10.6	11.6	13.8	12.0	13.8	13.1	16.6
⑥道路交通網など利点のPR強化	1,305	6.4	6.3	6.5	6.8	13.0	7.4	6.0	6.3	6.0	5.9	6.1	5.5
⑦中小企業の連携による技術力の活用	1,935	9.5	8.9	10.2	10.3	10.9	9.5	9.6	9.1	9.7	10.6	7.4	8.6
⑧中国などアジア圏を見据えた観光客の誘致	527	2.6	2.6	2.5	1.7	4.9	3.7	2.6	2.4	1.7	2.6	2.6	2.5
⑨その他	159	0.8	1.0	0.6	0.4	1.0	0.7	0.9	1.1	0.6	0.4	0.3	1.8
合計(回答数)	20,416		11,099	9,083	234	386	2,950	5,052	5,074	3,960	1,910	921	163

	3)職業 (%)											4)労働組合 (%)				5)組織内外 (%)	
	会社員	公務員	農業	団体役員	パート他	自営業	専業主婦	無職	学生	その他	不明	組合員	非組合員	ない	不明	組織内	組織外
①ものづくり産業への行政支援	22.8	16.6	18.1	22.1	21.4	19.9	21.0	20.8	<u>14.7</u>	19.7	18.6	22.2	21.8	20.3	19.9	22.0	20.8
②産・官・学と連携した最先端技術開発	11.4	11.7	15.2	15.2	10.0	9.9	11.9	15.2	8.3	9.8	12.4	11.6	10.8	10.0	13.1	11.7	11.1
③Uターンなど優秀な人材確保	11.7	16.5	14.0	10.8	13.5	14.2	13.5	13.2	14.7	14.9	13.2	12.6	13.0	13.2	13.2	12.5	13.1
④中小企業への支援やサポート	22.8	19.9	22.8	23.4	25.2	24.6	23.8	19.7	23.9	21.5	23.1	22.3	22.2	24.5	22.5	22.4	23.2
⑤交通網を生かした工業団地への企業誘致	12.4	14.6	12.9	10.0	11.6	11.4	10.1	13.8	9.4	11.4	13.2	12.4	14.2	12.2	11.6	12.4	12.3
⑥道路交通網など利点のPR強化	6.4	6.5	8.2	1.7	5.6	6.1	6.5	6.6	<u>11.8</u>	7.2	7.9	6.3	5.7	6.7	6.5	6.3	6.5
⑦中小企業の連携による技術力の活用	9.2	10.5	7.0	12.1	9.8	9.7	10.5	7.6	10.3	12.0	8.3	9.5	9.1	9.4	9.8	9.4	9.6
⑧中国などアジア圏を見据えた観光客の誘致	2.5	2.5	0.6	3.0	2.3	3.4	2.3	2.7	6.0	2.4	2.5	2.4	2.6	2.8	2.8	2.5	2.7
⑨その他	0.8	1.1	1.2	1.7	0.7	0.9	0.4	0.5	0.9	1.1	0.8	0.8	0.6	1.0	0.5	0.8	0.7
合計(回答数)	11,241	1,989	171	231	3,161	537	913	1,107	448	376	242	11,086	1,503	4,843	2,984	9,629	10,787

	6)居住 (%)																			
	前橋市	高崎市	桐生市	みどり市	伊勢崎市	玉佐村波町郡	太田市	沼田市	利根郡	館林市	邑楽郡	渋川市	北群馬郡	藤岡市	多野郡	富岡市	甘楽郡	安中市	吾妻郡	不明
①ものづくり産業への行政支援	19.6	20.1	20.4	22.8	23.5	20.9	24.3	21.8	18.6	21.5	27.1	21.8	22.9	21.3	<u>14.3</u>	20.4	18.0	20.7	20.8	17.1
②産・官・学と連携した最先端技術開発	12.4	12.4	10.6	10.7	11.2	10.1	11.2	11.0	11.2	10.3	11.8	9.6	13.5	10.9	<u>5.1</u>	10.9	8.6	8.3	11.7	17.1
③Uターンなど優秀な人材確保	13.4	12.8	13.0	14.0	11.6	12.5	12.3	14.3	17.5	11.2	11.5	12.9	11.2	10.2	11.2	14.0	16.3	14.0	14.5	10.4
④中小企業への支援やサポート	23.4	22.1	23.8	22.5	22.4	24.7	22.5	20.6	18.9	25.8	23.1	23.1	23.8	23.6	23.5	20.8	24.9	23.4	23.5	20.8
⑤交通網を生かした工業団地への企業誘致	11.7	13.0	12.2	11.8	11.6	10.5	11.5	13.2	11.9	14.1	10.1	12.6	10.8	14.0	17.3	13.1	14.7	14.5	11.7	13.4
⑥道路交通網など利点のPR強化	6.4	6.6	5.3	5.3	6.3	5.9	5.4	7.0	6.7	5.4	4.7	8.5	7.2	7.3	14.3	8.2	6.1	6.2	7.7	7.4
⑦中小企業の連携による技術力の活用	9.1	9.6	11.0	9.2	10.5	12.2	9.6	8.4	7.7	9.6	8.8	8.3	8.5	9.2	8.2	10.0	9.0	9.6	7.4	10.8
⑧中国などアジア圏を見据えた観光客の誘致	3.0	2.3	2.9	2.9	2.1	2.4	2.5	3.3	6.0	2.1	2.5	2.3	2.2	2.8	4.1	1.8	1.2	2.5	2.5	2.2
⑨その他	0.9	1.0	0.7	0.7	0.7	0.7	0.6	0.3	1.4	0.0	0.3	1.0	0.0	0.7	2.0	0.7	1.2	0.9	0.3	0.7
合計(回答数)	3,680	3,808	1,334	543	1,615	287	2,314	582	285	573	972	1,041	223	577	98	558	245	1,046	366	269

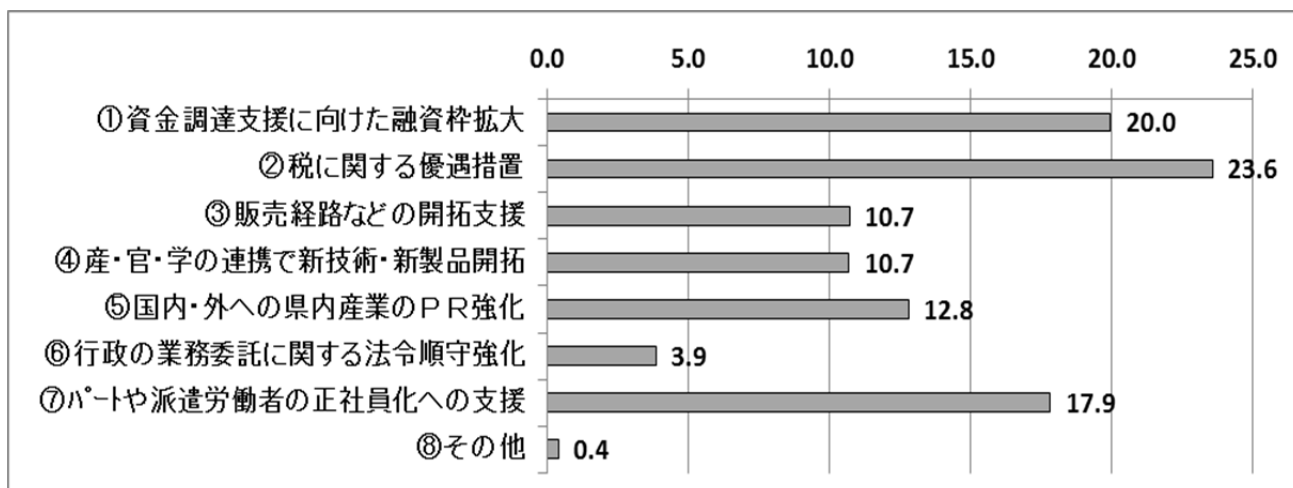
表の見方 濃い網掛けは全体傾向より10ポイント以上多い。薄い網掛けは5ポイント以上多い。
下線は全体傾向より5ポイント以上少ない。二重下線は10ポイント以上少ない。

18. 企業に向けた行政施策のうち何が重要と考えますか。

【上位2つまで】

■全体傾向

「②税に関する優遇措置」(23.6%)が最も高く、「①資金調達支援に向けた融資枠拡大」(20.0%)、「⑦パートや派遣労働者の正社員化への支援」(17.9%)が続く。



■属性にみられる特徴点

性別	・性別による大きな差異は見られないが、「①資金調達支援に向けた融資枠拡大」「②税に関する優遇措置」は「男性」の値が3~5ポイント高く、「⑤国内・外への県内産業のPR強化」「⑦パートや派遣労働者の正社員化への支援」は、「女性」の値が4~6ポイント以上高い。
年齢	・「②税に関する優遇措置」は、「70歳以上」(15.7%)、「60代」(18.2%)がやや低い。
職業	・「③販売経路などの開拓支援」は、「農業」(15.8%)がやや高い。 ・「④産・官・学の連携で新技術・新製品開拓」は、「無職」(16.5%)がやや高い。 ・「⑦パートや派遣労働者の正社員化への支援」は、「パート他」(25.2%)、「専業主婦」(24.0%)、「その他」(22.9%)がやや高い。
労働組合有無	・労働組合有無による大きな差異は見られないが、「⑦パートや派遣労働者の正社員化への支援」は、「非組合員」の値が「組合員」「組合ない」より4.1~2.8ポイント高い。
組織内外	・組織内外による大きな差異は見られないが、「②税に関する優遇措置」は、「組織内」が3ポイント以上高く、「⑦パートや派遣労働者の正社員化への支援」は「組織外」の値が2.6ポイント高い。
地域区分	・「多野郡」は、「③販売経路などの開拓支援」(29.3%)が高く、「⑤国内・外への県内産業のPR強化」(19.6%)がやや高い。「④産・官・学の連携で新技術・新製品開拓」(3.3%)はやや低い。 ・「⑦パートや派遣労働者の正社員化への支援」は、「利根郡」(23.4%)がやや高く、「多野郡」(10.9%)がやや低い。

【考察】

「税に関する優遇措置」や「資金調達支援に向けた融資枠拡大」など、税制面や資金面での行政支援は、「会社員」「企業・団体役員」「自営業」が高い傾向にある。一方、「パートや派遣労働者の正社員化への支援」は当事者である「パート」や「専業主婦」が高い値を示しており、職種により求めるものに差が表れている。

	全体	全体 (%)	1)性別 (%)			2)年代 (%)							
			男	女	不明	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
①資金調達支援に向けた融資枠拡大	3,976	20.0	21.1	18.6	19.8	20.8	17.7	19.2	21.1	20.8	21.0	20.7	15.3
②税に関する優遇措置	4,695	23.6	25.9	20.8	18.9	21.6	25.1	27.0	25.6	20.4	<u>18.2</u>	<u>15.7</u>	16.6
③販売経路などの開拓支援	2,133	10.7	10.7	10.6	14.5	12.3	11.2	10.7	10.4	10.1	11.1	11.9	13.4
④産・官・学の連携で新技術・新製品開拓	2,131	10.7	11.7	9.3	15.4	9.9	9.6	9.8	9.6	11.9	12.8	15.1	19.1
⑤国内・外への県内産業のPR強化	2,553	12.8	10.8	15.4	14.5	15.3	15.1	13.0	12.6	11.9	11.4	11.9	14.0
⑥行政の業務委託に関する法令順守強化	773	3.9	4.2	3.5	2.6	3.0	4.4	3.7	3.7	4.4	3.9	2.6	3.2
⑦パートや派遣労働者の正社員化への支援	3,552	17.9	15.1	21.4	14.1	17.0	16.7	16.1	16.7	20.1	21.1	21.7	17.8
⑧その他	81	0.4	0.4	0.4	0.0	0.0	0.3	0.4	0.4	0.5	0.5	0.3	0.6
合計(回答数)	19,894		10,899	8,768	227	365	2,865	4,949	4,958	3,844	1,859	897	157

	3)職業 (%)											4)労働組合 (%)				5)組織内外 (%)	
	会社員	公務員	農業	団体役員	パート他	自営業	専業主婦	無職	学生	その他	不明	組合ある員	非組合員	ない	不明	組織内	組織外
①資金調達支援に向けた融資枠拡大	20.6	17.7	23.4	24.3	18.9	24.2	18.2	19.3	20.8	19.8	18.2	19.9	17.2	21.5	19.2	19.5	20.4
②税に関する優遇措置	27.1	<u>17.3</u>	<u>17.0</u>	23.9	21.9	23.4	<u>17.2</u>	<u>16.6</u>	<u>17.0</u>	<u>16.2</u>	19.1	25.3	23.4	23.4	17.5	25.3	22.1
③販売経路などの開拓支援	9.8	14.3	15.8	10.6	9.9	11.0	12.3	12.0	13.9	12.3	11.6	10.4	9.6	11.5	11.3	10.4	11.0
④産・官・学の連携で新技術・新製品開拓	10.4	12.9	12.9	14.6	7.9	8.9	10.8	16.5	11.1	12.0	15.6	10.6	11.8	9.2	13.0	10.6	10.8
⑤国内・外への県内産業のPR強化	12.3	16.0	15.2	8.8	12.8	11.0	13.9	11.7	17.7	10.9	16.0	12.6	13.5	12.4	13.9	13.2	12.5
⑥行政の業務委託に関する法令順守強化	4.3	3.4	1.8	3.1	3.0	4.3	3.1	3.5	3.5	5.6	3.1	4.2	3.2	3.7	3.4	4.1	3.7
⑦パートや派遣労働者の正社員化への支援	15.2	18.2	14.0	13.7	25.2	16.3	24.0	20.0	15.8	22.9	16.4	16.6	20.7	17.9	21.2	16.5	19.1
⑧その他	0.4	0.4	0.0	0.9	0.5	0.9	0.5	0.4	0.0	0.3	0.0	0.4	0.6	0.4	0.5	0.4	0.4
合計(回答数)	10,997	1,935	171	226	3,063	529	878	1,089	423	358	225	10,864	1,460	4,684	2,886	9,424	10,470

	6)居住 (%)																			
	前橋市	高崎市	桐生市	みどり市	伊勢崎市	玉佐村	波田町	太田市	沼田市	利根郡	館林市	邑楽郡	渋川市	北群馬郡	藤岡市	多野郡	富岡市	甘楽郡	安中市	吾妻郡
①資金調達支援に向けた融資枠拡大	20.1	19.6	20.0	21.8	20.1	22.3	21.0	18.2	16.8	21.7	23.1	19.1	21.9	21.2	15.2	16.9	21.0	17.8	19.3	17.4
②税に関する優遇措置	22.4	24.2	22.4	25.2	23.6	23.8	25.5	20.8	19.9	24.7	27.6	22.4	25.7	24.4	19.6	23.9	21.8	22.9	22.6	18.6
③販売経路などの開拓支援	11.6	9.9	10.8	9.0	9.4	12.8	11.6	13.5	11.7	10.5	8.0	10.8	9.0	10.9	29.3	10.7	11.5	9.3	12.6	10.9
④産・官・学の連携で新技術・新製品開拓	11.5	11.3	10.5	10.2	11.2	7.8	9.7	9.9	10.3	12.5	9.1	10.3	7.6	8.9	<u>3.3</u>	12.6	9.1	10.7	10.1	15.9
⑤国内・外への県内産業のPR強化	12.8	12.9	14.3	12.2	12.2	13.8	12.2	13.2	12.4	9.9	11.0	15.2	11.9	10.5	19.6	14.3	12.3	13.9	14.0	14.0
⑥行政の業務委託に関する法令順守強化	4.0	4.4	4.2	3.8	3.7	3.9	3.3	3.5	5.5	3.2	3.1	3.8	3.3	5.0	2.2	2.8	4.5	4.3	3.1	3.5
⑦パートや派遣労働者の正社員化への支援	17.2	17.2	17.5	17.5	19.2	15.2	16.4	20.6	23.4	17.0	17.8	18.1	20.0	18.3	<u>10.9</u>	18.3	19.8	20.6	18.4	19.4
⑧その他	0	0.4	0.5	0.2	0.6	0.4	0.3	0.3	0.0	0.5	0.3	0.3	0.5	0.9	0.0	0.6	0.0	0.6	0.0	0.4
合計(回答数)	3,586	3,720	1,298	531	1,570	282	2,257	577	291	554	945	1,006	210	562	92	540	243	1,014	358	258

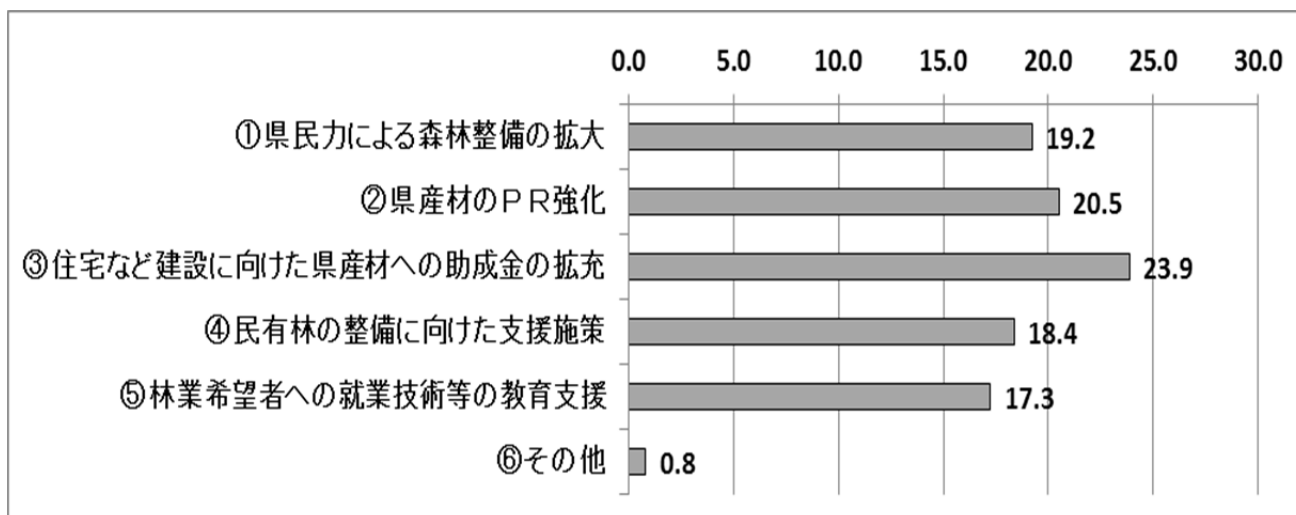
表の見方 濃い網掛けは全体傾向より10ポイント以上多い。薄い網掛けは5ポイント以上多い。
下線は全体傾向より5ポイント以上少ない。二重下線は10ポイント以上少ない。

19. 群馬の林業再生に向け、重点的に取り組むべきことは何だと思えますか。

【上位2つまで】

■全体傾向

「③住宅など建設に向けた県産材への助成金の拡充」(23.9%)が最も高く、「②県産材のPR強化」(20.5%)、「①県民力による森林整備の拡大」(19.2%)が続く。



■属性にみられる特徴点

性別	・性別による大きな差異は見られないが、「④民有林の整備に向けた支援施策」は「男性」の値が2ポイント以上高い。
年齢	・「10代」は、「①県民力による森林整備の拡大」(24.8%)がやや高く、「③住宅など建設に向けた県産材への助成金の拡充」(18.6%)はやや低い。
職業	・職業による大きな差異は見られないが、「企業・団体役員」は「①県民力による森林整備の拡大」が他の職業に比べ高く、「②県産材のPR強化」は低い。「公務員」は「①県民力による森林整備の拡大」は他の職業に比べ低く、「③住宅など建設に向けた県産材への助成金の拡充」は高い。
労働組合有無	・労働組合有無による大きな差異は見られないが、「②県産材のPR強化」は「組合ない」の値が他より3ポイント前後高い。
組織内外	・組織内外による大きな差異は見られない。
地域区分	・「④民有林の整備に向けた支援制度」は、「多野郡」(29.6%)が高い。

【考察】

「20代」から「40代」のマイホームの取得を考える世代は「住宅など建設に向けた県産材への助成金の拡充」を求める傾向にあり、「10代」や「学生」は「県民力による森林整備の拡大」が高く、ボランティアなどマンパワーの提供を、身近なところからの取り組みとして考えていることがうかがえる。

	全体	全体 (%)	1)性別 (%)			2)年代 (%)							
			男	女	不明	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
①県民力による森林整備の拡大	3,792	19.2	19.2	19.2	22.4	24.8	21.8	18.3	17.9	18.7	19.6	22.3	24.5
②県産材のPR強化	4,045	20.5	20.0	21.1	23.3	21.4	19.4	20.3	21.5	20.8	20.4	18.6	19.0
③住宅など建設に向けた県産材への助成金の拡充	4,707	23.9	23.7	24.2	17.5	18.6	24.2	25.3	25.4	22.1	22.2	21.3	15.0
④民有林の整備に向けた支援施策	3,622	18.4	19.4	17.1	17.5	16.9	17.5	18.4	17.5	20.3	17.1	20.0	20.4
⑤林業希望者への就業技術等の教育支援	3,403	17.3	16.8	17.8	19.3	18.3	16.4	16.8	16.6	17.5	20.2	17.5	20.4
⑥その他	158	0.8	1.0	0.6	0.0	0.0	0.6	0.9	1.1	0.7	0.6	0.2	0.7
合計(回答数)	19,727		10,714	8,790	223	355	2,821	4,870	4,907	3,852	1,866	909	147

	3)職業 (%)											4)労働組合 (%)				5)組織内外 (%)	
	会社員	公務員	農業	団体役員	パート他	自営業	専業主婦	無職	学生	その他	不明	組合員	非組合員	ない	不明	組織内	組織外
①県民力による森林整備の拡大	19.4	15.8	22.4	23.7	19.9	17.0	18.1	20.3	22.5	17.7	22.7	19.2	18.2	18.4	21.0	19.2	19.3
②県産材のPR強化	20.0	22.2	22.4	16.5	20.5	21.7	23.5	20.4	20.4	20.2	19.9	19.8	19.5	22.7	20.2	19.7	21.2
③住宅など建設に向けた県産材への助成金の拡充	24.3	25.4	20.0	20.5	23.4	26.7	22.5	21.6	19.9	24.7	18.1	24.8	23.5	23.2	21.5	24.8	23.0
④民有林の整備に向けた支援施策	18.7	18.9	20.0	19.2	17.5	16.6	16.3	18.7	17.3	17.5	19.0	18.6	20.2	17.7	17.6	18.4	18.4
⑤林業希望者への就業技術等の教育支援	16.7	17.2	14.1	18.3	18.0	16.4	18.6	18.7	19.7	18.6	19.9	16.7	18.2	17.0	19.1	17.2	17.3
⑥その他	0.9	0.5	1.2	1.8	0.7	1.5	1.0	0.3	0.2	1.4	0.5	0.8	0.6	0.9	0.6	0.8	0.8
合計(回答数)	10,846	1,941	170	224	3,054	517	889	1,092	417	361	216	10,736	1,449	4,667	2,875	9,329	10,398

	6)居住 (%)																			
	前橋市	高崎市	桐生市	みどり市	伊勢崎市	玉波町	太田市	沼田市	利根郡	館林市	邑楽郡	渋川市	北群馬郡	藤岡市	多野郡	富岡市	甘楽郡	安中市	吾妻郡	不明
①県民力による森林整備の拡大	18.9	18.7	19.2	19.0	19.7	20.3	20.6	17.8	18.0	22.3	19.1	16.8	23.7	20.5	15.3	19.3	17.9	16.8	23.2	24.2
②県産材のPR強化	22.9	21.5	19.8	21.7	18.5	19.6	19.3	22.4	18.7	18.7	21.9	19.7	20.5	16.9	17.3	18.1	17.9	19.5	17.8	21.0
③住宅など建設に向けた県産材への助成金の拡充	22.9	23.2	23.6	22.0	24.0	24.7	24.1	26.6	27.5	24.1	24.8	24.9	20.0	25.7	21.4	25.8	24.6	24.7	25.4	18.1
④民有林の整備に向けた支援施策	17.6	18.4	18.8	18.3	17.9	17.7	18.5	16.7	19.0	16.3	16.7	18.1	18.6	20.5	29.6	18.3	22.9	20.7	19.2	19.4
⑤林業希望者への就業技術等の教育支援	17.1	17.1	17.7	17.9	18.9	17.0	16.8	16.0	16.5	18.1	16.9	19.4	16.7	15.8	13.3	17.6	15.8	17.4	13.8	16.9
⑥その他	0.6	1.1	0.9	1.1	0.9	0.7	0.6	0.5	0.4	0.4	0.8	1.2	0.5	0.5	3.1	0.9	0.8	0.9	0.6	0.4
合計(回答数)	3,552	3,709	1,281	531	1,556	271	2,216	568	284	551	929	1,017	215	556	98	535	240	1,016	354	248

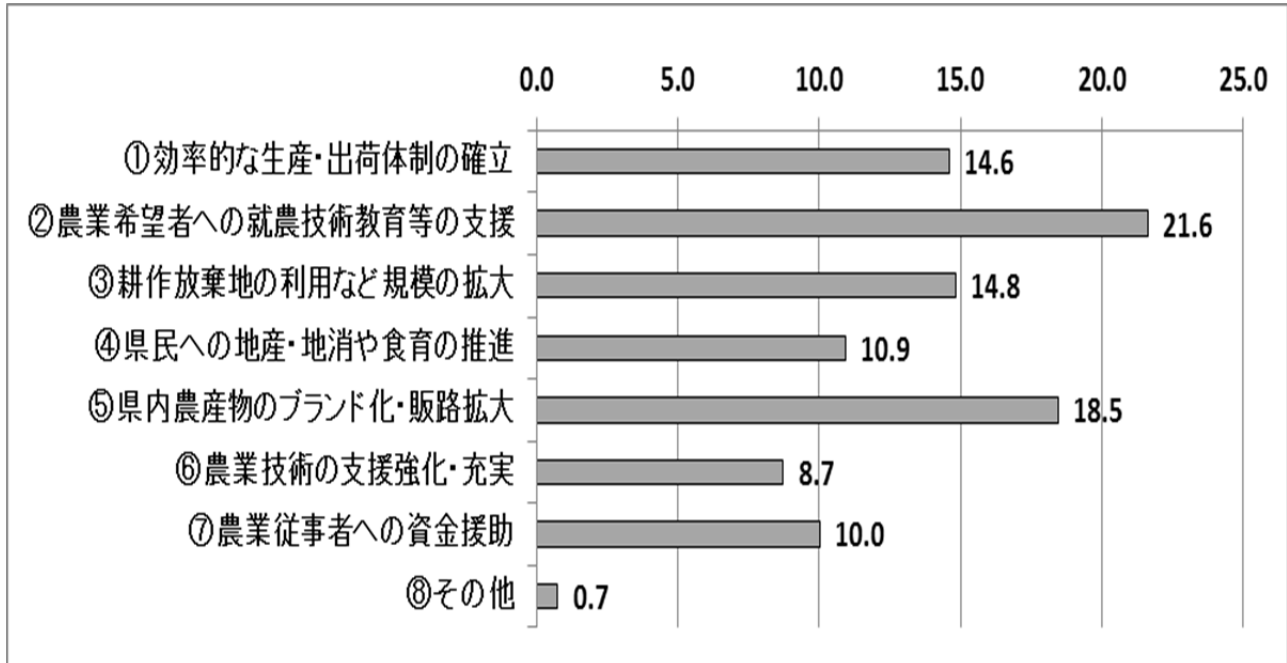
表の見方 濃い網掛けは全体傾向より10ポイント以上多い。薄い網掛けは5ポイント以上多い。
下線は全体傾向より5ポイント以上少ない。二重下線は10ポイント以上少ない。

20. 農業の活性化のために必要と思うことは何ですか。

【上位2つまで】

■全体傾向

「②農業希望者への就農技術教育等の支援」(21.6%)が最も高く、「⑤県内農産物のブランド化・販路拡大」(18.5%)が続く。



■属性にみられる特徴点

性別	・性別による大きな差異は見られないが、「③耕作放棄地の利用など規模の拡大」は「男性」の値が、「④県民への地産・地消や食育の推進」は「女性」の値がそれぞれ2ポイント以上高い。
年齢	・「③耕作放棄地の利用など規模の拡大」は、「60代」(20.6%)。「70歳以上」(20.3%)がやや高く、「10代」(9.6%)はやや低い。
職業	・「③耕作放棄地の利用など規模の拡大」は、「無職」(21.4%)がやや高く、「学生」(8.9%)はやや低い。
労働組合有無	・労働組合有無による大きな差異は見られないが、「②農業希望者への就職技術教育等の支援」は「組合員」の値が「非組合員」より2ポイント以上高い。
組織内外	・組織内外による大きな差異は見られない。
地域区分	・「③耕作放棄地の利用など規模の拡大」は、「甘楽郡」(20.6%)がやや高い。 ・「⑤県内農産物のブランド化・販路拡大」は、「佐波郡」(23.9%)がやや高い。 ・「⑥農業技術の支援強化・充実」は、「多野郡」(14.1%)がやや高い。

考察

「耕作放棄地の利用など規模の拡大」は、地域では「甘楽郡」が高く、年齢別では年代が上がるにつれ高くなっている。逆に、「県内農産物のブランド化・販路拡大」は、若年層になるほど高くなる傾向があり、職業では「公務員」や「企業・団体役員」、地域では「佐波郡」の値も高い。年代、地域、職業によって傾向が分かれている。

	全体	全体 (%)	1)性別 (%)			2)年代 (%)							
			男	女	不明	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
①効率的な生産・出荷体制の確立	3,017	14.6	14.7	14.5	13.3	18.1	15.7	14.7	14.3	14.2	13.7	14.8	11.4
②農業希望者への就農技術教育等の支援	4,470	21.6	21.7	21.4	27.0	19.9	20.2	21.8	21.7	22.8	21.1	21.7	24.6
③耕作放棄地の利用など規模の拡大	3,065	14.8	16.2	13.3	12.0	9.6	10.1	12.9	14.8	17.6	20.6	20.3	11.4
④県民への地産・地消や食育の推進	2,258	10.9	9.8	12.3	12.4	13.7	11.6	9.7	11.0	10.7	12.3	12.2	12.0
⑤県内農産物のブランド化・販路拡大	3,816	18.5	18.3	18.8	17.4	20.5	20.8	20.4	19.1	16.0	14.5	14.6	22.2
⑥農業技術の支援強化・充実	1,802	8.7	8.5	9.0	9.5	6.5	9.6	9.0	8.7	8.6	8.0	7.9	9.6
⑦農業従事者への資金援助	2,069	10.0	9.8	10.3	8.3	11.4	11.4	10.8	9.7	9.2	9.2	8.3	8.4
⑧その他	153	0.7	1.0	0.4	0.0	0.3	0.7	0.7	0.8	0.9	0.7	0.3	0.6
合計(回答数)	20,650		11,140	9,269	241	386	2,968	5,114	5,178	3,997	1,907	933	167

	3)職業 (%)											4)労働組合 (%)				5)組織内外 (%)	
	会社員	公務員	農業	団企業役員	パート他	自営業	専業主婦	無職	学生	その他	不明	組合員	非組合員	ない	不明	組織内	組織外
①効率的な生産・出荷体制の確立	15.0	13.0	11.4	11.3	15.8	12.5	12.7	14.1	15.4	14.1	11.2	14.7	14.8	14.6	14.2	14.4	14.8
②農業希望者への就農技術教育等の支援	21.8	19.4	21.7	19.5	22.3	24.5	23.5	19.6	19.9	21.8	26.6	22.0	19.2	21.7	21.4	22.2	21.1
③耕作放棄地の利用など規模の拡大	14.2	17.5	18.3	16.0	12.9	18.2	16.6	21.4	8.9	15.2	12.9	14.5	15.3	14.3	16.8	14.1	15.5
④県民への地産・地消や食育の推進	10.0	11.3	12.0	9.1	11.6	12.7	14.2	12.0	14.3	11.7	15.4	10.2	9.8	11.8	13.0	10.1	11.6
⑤県内農産物のブランド化・販路拡大	18.5	22.5	20.0	22.9	17.4	16.9	16.3	15.0	23.0	17.0	15.8	18.7	20.5	18.6	16.6	18.8	18.2
⑥農業技術の支援強化・充実	9.3	6.9	4.6	7.8	8.9	5.8	8.3	8.9	6.5	9.0	10.8	8.8	10.4	8.2	8.4	8.9	8.6
⑦農業従事者への資金援助	10.4	8.4	11.4	12.6	10.6	8.4	8.0	8.5	12.1	10.4	7.1	10.4	9.0	10.0	9.3	10.6	9.5
⑧その他	0.8	1.1	0.6	0.9	0.6	0.9	0.2	0.4	0.0	0.8	0.4	0.8	1.1	0.8	0.4	0.8	0.7
合計(回答数)	11,349	2,044	175	231	3,229	534	913	1,110	448	376	241	11,241	1,519	4,875	3,015	9,781	10,869

	6)居住 (%)																			
	前橋市	高崎市	桐生市	みどり市	伊勢崎市	玉波町	太田市	沼田市	利根郡	館林市	邑楽郡	渋川市	北群馬郡	藤岡市	多野郡	富岡市	甘楽郡	安中市	吾妻郡	不明
①効率的な生産・出荷体制の確立	14.3	14.2	14.7	15.8	14.7	14.2	16.8	11.4	16.2	16.6	16.8	12.1	16.5	13.5	14.1	14.1	13.5	13.1	15.1	14.4
②農業希望者への就農技術教育等の支援	22.8	21.7	21.8	24.8	21.7	20.8	21.4	23.1	19.5	20.5	21.3	19.3	22.3	24.0	18.2	20.0	17.1	20.8	19.9	23.0
③耕作放棄地の利用など規模の拡大	14.6	14.9	13.1	15.4	14.7	14.5	13.6	14.6	15.5	15.7	13.8	17.5	12.1	14.2	16.2	16.6	20.6	16.9	14.8	15.1
④県民への地産・地消や食育の推進	11.3	11.8	10.8	9.5	10.9	10.7	10.0	13.9	9.4	9.5	8.9	12.1	8.9	11.3	11.1	10.0	12.3	10.5	10.0	10.8
⑤県内農産物のブランド化・販路拡大	18.9	17.7	20.5	14.9	17.7	23.9	18.6	22.4	21.9	18.0	18.2	18.3	19.2	17.0	18.2	19.1	15.5	16.3	21.3	18.0
⑥農業技術の支援強化・充実	7.7	9.0	8.6	8.4	9.5	6.9	9.1	6.3	5.7	9.2	9.1	8.8	10.3	9.1	14.1	8.6	11.1	9.3	9.4	10.1
⑦農業従事者への資金援助	9.7	9.7	9.7	9.9	10.1	8.7	10.2	8.0	11.8	9.7	11.1	10.7	10.3	9.9	7.1	11.1	9.9	12.5	8.6	7.6
⑧その他	0.7	0.9	0.8	1.3	0.9	0.3	0.3	0.5	0.0	0.9	0.8	1.1	0.4	1.0	1.0	0.4	0.0	0.6	0.8	1.1
合計(回答数)	3,736	3,868	1,338	545	1,630	289	2,319	590	297	567	974	1,070	224	584	99	559	252	1,060	371	278

表の見方 濃い網掛けは全体傾向より10ポイント以上多い。薄い網掛けは5ポイント以上多い。
下線は全体傾向より5ポイント以上少ない。二重下線は10ポイント以上少ない。

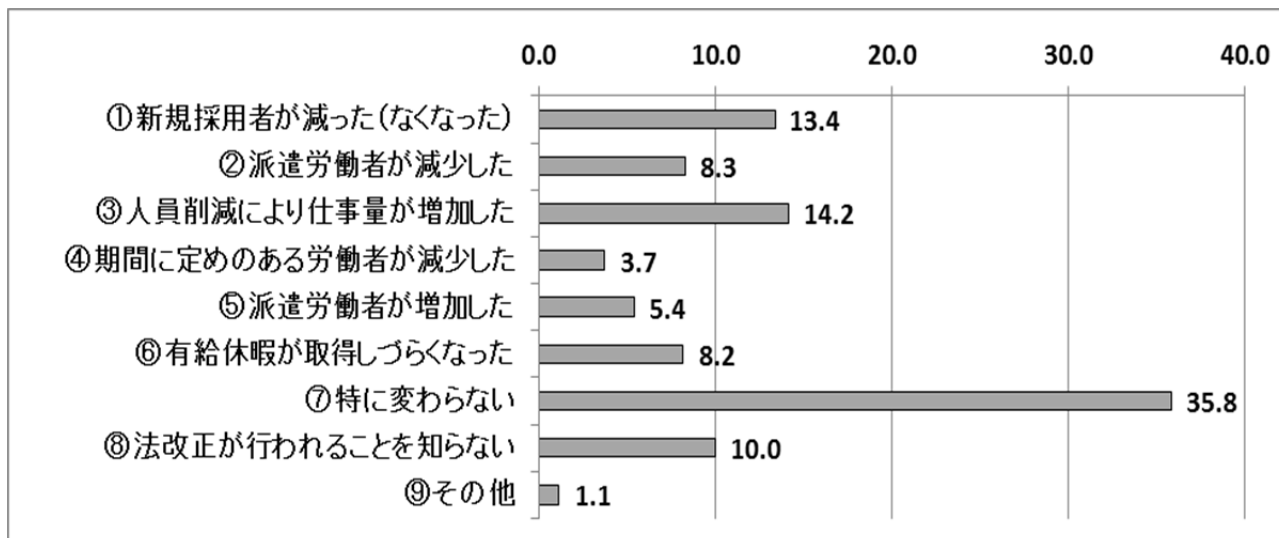
▼問21と22は、企業団体役員・雇用労働者9147名中4621名の回答より

21. 労働契約法の改正により、職場環境は変わりましたか。

【複数回答】

■全体傾向

「⑦特に変わらない」(35.8%)が他の項目を引き離して最も多い。「③人員削減により仕事量が増加した」(14.2%)、「①新規採用者が減った(なくなった)」(13.4%)が続く。



■属性にみられる特徴点

性別	・性別による大きな差異は見られないが、「③人員削減により仕事量が増加した」は「男性」の値が4ポイント以上高い。「⑦特に変わらない」「⑧法改正が行われたことを知らない」は「女性」の値が4~6ポイント以上高い。
年齢	・「⑦特に変わらない」は、「10代」(45.9%)が高く、「70歳以上」(29.6%)はやや低い。
職業	・「⑦特に変わらない」は、「企業・団体役員」(44.2%)、「公務員」(43.1%)がやや高い。
労働組合有無	・「⑦特に変わらない」は、「労働組合ない」(43.8%)がやや高い。
組織内外	・組織内外による大きな差異は見られないが、「①新規採用者が減った」「③人員削減により仕事量が増加した」は、「組織内」の値が2~4ポイント以上高く、「⑦特に変わらない」は「組織外」の値が8ポイント以上高い。
地域区分	・「①新規採用者が減った」は、「沼田」(22.1%)がやや高い。 ・「②派遣労働者が減少した」は、「多野郡」(15.4%)、「利根郡」(13.9%)がやや高い。 ・「⑦特に変わらない」は、「多野郡」(61.5%)、「安中市」(49.9%)、「甘楽郡」(47.5%)が高く、「富岡市」(44.8%)がやや高い。

【考察】

「特に変わらない」は、どの年代、職業でも高い値を示しているが、特に「多野郡」、「安中市」、「甘楽郡」、「富岡市」など西毛地区で高い傾向を示す。

「法改正を知らない」は「多野郡」が15.4%とやや高いものの、平均10%程度であり、認知度の高さがうかがえる。

	全体	全体 (%)	1)性別 (%)			2)年代 (%)							
			男	女	不明	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
①新規採用者が減った(なくなった)	854	13.4	14.1	12.0	13.6	16.2	11.7	10.6	13.6	17.7	16.0	18.5	27.3
②派遣労働者が減少した	528	8.3	8.4	8.0	13.6	2.7	6.9	8.9	9.0	7.7	5.8	22.2	9.1
③人員削減により仕事量が増加した	905	14.2	15.7	11.4	18.2	8.1	12.5	14.4	14.3	15.0	14.9	7.4	36.4
④期間に定めのある労働者が減少した	237	3.7	4.0	3.2	4.5	5.4	3.4	3.9	3.5	3.6	4.7	7.4	0.0
⑤派遣労働者が増加した	345	5.4	5.9	4.5	9.1	5.4	5.1	5.0	5.1	5.6	9.5	7.4	9.1
⑥有給休暇が取得しづらくなった	522	8.2	8.9	6.9	9.1	5.4	9.2	7.8	8.3	8.0	7.3	0.0	9.1
⑦特に変わらない	2,291	35.8	34.4	38.5	27.3	45.9	38.8	37.0	35.7	32.8	31.6	29.6	9.1
⑧法改正が行われることを知らない	638	10.0	7.7	14.0	4.5	8.1	11.3	11.3	9.2	8.4	9.1	7.4	0.0
⑨その他	72	1.1	0.9	1.5	0.0	2.7	1.1	1.0	1.3	1.1	1.1	0.0	0.0
合計(回答数)	6,392		4,057	2,313	22	37	1,089	1,901	1,761	1,291	275	27	11

	3)職業 (%)										4)労働組合 (%)				5)組織内外 (%)		
	会社員	公務員	農業	団体役員	パート他	自営業	専業主婦	無職	学生	その他	不明	組合員	非組合員	ない	不明	組織内	組織外
①新規採用者が減った(なくなった)	13.6	12.4	-	8.0	14.1	-	-	-	-	6.7	-	14.3	12.0	10.2	14.1	14.4	11.7
②派遣労働者が減少した	8.9	2.2	-	8.0	8.2	-	-	-	-	4.8	-	8.8	8.4	5.7	12.9	8.9	7.2
③人員削減により仕事量が増加した	14.6	16.5	-	8.8	11.7	-	-	-	-	11.5	-	15.7	11.8	9.4	15.3	15.7	11.7
④期間に定めのある労働者が減少した	3.7	3.2	-	3.5	3.7	-	-	-	-	7.7	-	3.7	5.4	3.0	3.1	3.7	3.8
⑤派遣労働者が増加した	5.6	3.6	-	6.2	4.9	-	-	-	-	3.8	-	5.8	3.6	4.8	4.9	5.7	4.9
⑥有給休暇が取得しづらくなった	8.5	7.8	-	8.8	6.8	-	-	-	-	4.8	-	8.4	6.8	7.8	8.0	8.5	7.6
⑦特に変わらない	35.0	43.1	-	44.2	34.7	-	-	-	-	45.2	-	33.3	40.7	43.8	32.5	32.7	40.8
⑧法改正が行われることを知らない	9.1	10.5	-	12.4	13.8	-	-	-	-	14.4	-	9.0	9.2	14.0	9.2	9.3	11.0
⑨その他	1.0	0.7	-	0.0	2.2	-	-	-	-	1.0	-	1.0	2.0	1.4	0.0	1.0	1.3
合計(回答数)	4,906	411	0	113	858	0	0	0	0	104	0	4,511	499	1,219	163	3,921	2,471

	6)居住 (%)																			
	前橋市	高崎市	桐生市	みどり市	伊勢崎市	玉波町	太田市	沼田市	利根郡	館林市	邑楽郡	洪川市	北群馬郡	藤岡市	多野郡	富岡市	甘楽郡	安中市	吾妻郡	不明
①新規採用者が減った(なくなった)	15.6	13.7	16.4	13.7	11.5	16.0	10.4	22.1	17.7	12.7	15.6	9.2	15.2	14.6	0.0	9.1	8.5	10.3	12.5	6.5
②派遣労働者が減少した	7.3	8.8	9.7	8.1	9.3	7.0	7.8	7.6	13.9	10.7	10.2	6.7	6.3	9.9	15.4	5.2	6.8	5.9	6.3	6.5
③人員削減により仕事量が増加した	14.7	13.7	14.6	13.7	15.7	11.0	12.7	13.8	17.7	15.7	17.8	14.9	15.2	11.3	0.0	12.3	10.2	10.9	18.8	19.4
④期間に定めのある労働者が減少した	4.2	4.0	4.0	1.2	4.4	4.0	3.4	3.4	3.8	5.6	1.3	3.2	1.3	4.0	0.0	4.5	3.4	2.7	5.2	0.0
⑤派遣労働者が増加した	4.4	4.9	4.6	4.3	5.1	4.0	8.1	4.8	0.0	6.1	9.2	5.0	7.6	4.0	7.7	7.1	10.2	3.2	5.2	9.7
⑥有給休暇が取得しづらくなった	7.2	7.3	10.0	8.7	11.0	10.0	9.3	6.9	10.1	9.1	7.9	8.2	10.1	7.3	0.0	6.5	5.1	6.2	6.3	9.7
⑦特に変わらない	33.7	36.6	29.4	39.8	34.9	35.0	36.8	27.6	31.6	31.5	30.5	37.6	38.0	35.1	61.5	44.8	47.5	49.9	30.2	32.3
⑧法改正が行われることを知らない	11.8	9.8	10.2	8.7	7.4	11.0	10.1	13.1	5.1	7.6	5.7	14.9	5.1	13.2	15.4	10.4	6.8	9.7	12.5	6.5
⑨その他	1.1	1.1	1.1	1.9	0.7	2.0	1.2	0.7	0.0	1.0	1.9	0.4	1.3	0.7	0.0	0.0	1.7	1.2	3.1	9.7
合計(回答数)	1,110	1,370	371	161	610	100	730	145	79	197	315	282	79	151	13	154	59	339	96	31

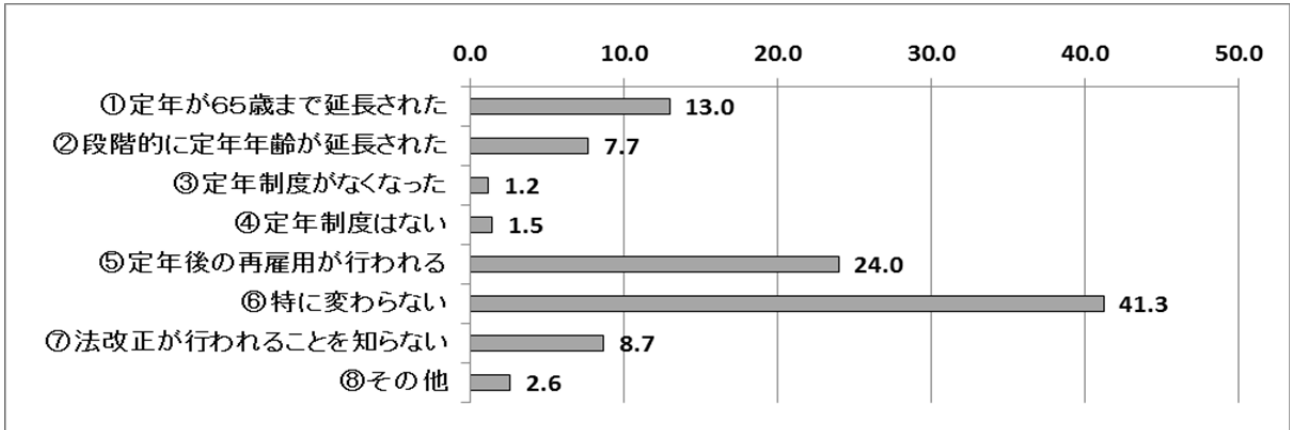
表の見方 濃い網掛けは全体傾向より10ポイント以上多い。薄い網掛けは5ポイント以上多い。
下線は全体傾向より5ポイント以上少ない。二重下線は10ポイント以上少ない。

2.2. 高齢者雇用安定法が施行されることで変化はありましたか。

【1つ選択】

■全体傾向

「⑥特に変わらない」(41.3%)が最も多い。「⑤定年後の再雇用が行われる」(24.0%)、「①定年が65歳まで延長された」(13.0%)が続く。



■属性にみられる特徴点

性別	・「女性」は、「⑥特に変わらない」(47.3%)がやや高く、「⑤定年後の再雇用が行われる」(16.5%)はやや低い。
年齢	・「⑤定年後の再雇用が行われる」は、「50代」(31.7%)、「60代」(29.9%)がやや高く、「10代」(6.9%)、「70歳以上」(10.0%)は低い。 ・「⑥特に変わらない」は、「10代」(62.1%)が高い。 ・「⑦法改正が行われることを知らない」は、「20代」(15.5%)がやや高い。
職業	・「⑤定年後の再雇用が行われる」は、「パート他」(9.8%)は低く、「公務員」(16.4%)はやや低い。 ・「⑥特に変わらない」は、「公務員」(54.0%)が高く、「パート他」(50.8%)がやや高い。
労働組合有無	・「労働組合ない」は、「⑥特に変わらない」(54.1%)が高く、「⑤定年後の再雇用が行われる」(11.5%)は低い。
組織内外	・「組織外」は、「⑤定年後の再雇用が行われる」(18.7%)がやや低く、「⑥特に変わらない」(48.7%)はやや高い。
地域区分	・「①定年が65歳まで延長された」は、「利根郡」(20%)「富岡市」(19%)がやや高く、「北群馬郡」(7.8%)「甘楽郡」(6.4%)はやや低い。 ・「②段階的に定年年齢が延長された」は、「安中市」(15.5%)「甘楽郡」(14.9%)がやや高い。 ・「③定年制度がなくなった」は、「多野郡」(10.0%)がやや高い。 ・「⑤定年後の再雇用が行われる」は、「多野郡」(30.0%)「北群馬郡」(29.4%)がやや高いが、「利根郡」(9.1%)「吾妻郡」(10.3%)は低く、「沼田市」(16.7%)はやや低い。 ・「⑥特に変わらない」は、「邑楽郡」(52.1%)が高く、「佐波郡」(50.7%)、「多野郡」(50.0%)「吾妻郡」(48.5%)がやや高い。

【考察】

「特に変わらない」は、「10代」、「公務員」、「パート」、「労働組合無し」、「邑楽郡」、「多野郡」、「佐波郡」が50%を超える高い値だが、「50代」「60代」「会社員」はこの割合が減り、「定年後の再雇用が行われる」の値が高くなっている。

「法改正を知らない」については平均8.7%以下であり認知度の高さがうかがえる。

	全体	全体 (%)	1)性別 (%)			2)年代 (%)							
			男	女	不明	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
①定年が65歳まで延長された	602	13.0	13.5	12.2	12.5	10.3	15.2	11.1	11.5	14.3	19.6	30.0	28.6
②段階的に定年年齢が延長された	356	7.7	8.4	6.7	0.0	3.4	5.7	9.5	7.1	7.5	9.3	5.0	14.3
③定年制度がなくなった	56	1.2	1.6	0.6	0.0	3.4	1.6	1.4	0.8	1.3	0.5	0.0	0.0
④定年制度はない	68	1.5	1.5	1.4	6.3	0.0	1.2	1.3	1.1	1.6	3.9	10.0	14.3
⑤定年後の再雇用が行われる	1,109	24.0	28.4	<u>16.5</u>	31.3	<u>6.9</u>	<u>15.7</u>	24.6	22.9	31.7	29.9	<u>10.0</u>	0.0
⑥特に変わらない	1,907	41.3	37.7	47.3	43.8	62.1	42.8	40.4	45.7	36.6	<u>32.4</u>	<u>35.0</u>	42.9
⑦法改正が行われることを知らない	403	8.7	6.6	12.3	6.3	6.9	15.5	9.1	7.5	5.2	<u>2.9</u>	10.0	0.0
⑧その他	120	2.6	2.4	3.0	0.0	6.9	2.3	2.6	3.4	1.8	1.5	0.0	0.0
合計(回答数)	4,621		2,895	1,710	16	29	809	1,380	1,247	925	204	20	7

	3)職業 (%)											4)労働組合 (%)				5)組織内外 (%)	
	会社員	公務員	農業	団体役員	パート他	自営業	専業主婦	無職	学生	その他	不明	組合員	非組合員	ない	不明	組織内	組織外
①定年が65歳まで延長された	13.6	<u>5.1</u>	-	14.3	13.9	-	-	-	-	11.1	-	14.0	8.5	11.2	14.2	14.3	11.2
②段階的に定年年齢が延長された	8.6	7.1	-	7.1	4.2	-	-	-	<u>0.0</u>	-	-	8.7	5.8	5.1	8.3	8.9	6.0
③定年制度がなくなった	1.3	0.6	-	2.4	0.6	-	-	-	-	2.5	-	1.2	0.3	1.3	4.2	1.2	1.2
④定年制度はない	1.1	1.9	-	6.0	2.6	-	-	-	-	1.2	-	0.8	0.0	4.2	3.3	0.8	2.5
⑤定年後の再雇用が行われる	27.3	<u>16.4</u>	-	22.6	<u>9.8</u>	-	-	-	-	21.0	-	27.7	25.8	<u>11.5</u>	<u>16.7</u>	27.6	<u>18.7</u>
⑥特に変わらない	38.3	54.0	-	42.9	50.8	-	-	-	-	48.1	-	37.2	44.1	54.1	42.5	36.3	48.7
⑦法改正が行われることを知らない	7.4	12.5	-	4.8	14.2	-	-	-	-	12.3	-	8.0	11.8	10.3	7.5	8.5	9.1
⑧その他	2.4	2.3	-	0.0	3.9	-	-	-	-	3.7	-	2.5	3.8	2.4	3.3	2.6	2.6
合計(回答数)	3,525	311	0	84	620	0	0	0	0	81	0	3,202	365	934	120	2,757	1,864

	6)居住 (%)																			
	前橋市	高崎市	桐生市	みどり市	伊勢崎市	玉波町	太田市	沼田市	利根郡	館林市	邑楽郡	渋川市	北群馬郡	藤岡市	多野郡	富岡市	甘楽郡	安中市	吾妻郡	不明
①定年が65歳まで延長された	14.3	12.1	15.0	17.4	11.9	9.6	11.9	16.7	20.0	12.8	11.4	11.8	<u>7.8</u>	14.9	<u>0.0</u>	19.0	<u>6.4</u>	12.5	14.7	8.3
②段階的に定年年齢が延長された	5.9	5.8	9.2	5.0	8.0	6.8	9.5	4.9	10.9	7.8	4.7	6.4	5.9	9.6	10.0	11.2	14.9	15.5	11.8	8.3
③定年制度がなくなった	1.1	1.8	0.4	0.8	1.4	0.0	1.1	2.9	1.8	1.4	0.0	0.5	2.0	1.8	10.0	0.9	2.1	0.8	0.0	0.0
④定年制度はない	1.5	1.1	3.8	0.8	3.3	0.0	0.2	0.0	0.0	0.7	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	2.6	2.1	4.5	1.5	0.0
⑤定年後の再雇用が行われる	23.2	24.6	22.7	22.3	27.2	23.3	23.9	<u>16.7</u>	<u>9.1</u>	25.5	23.2	26.5	29.4	25.4	30.0	25.0	27.7	27.2	<u>10.3</u>	<u>12.5</u>
⑥特に変わらない	41.4	42.1	40.4	44.6	40.5	50.7	40.3	41.2	43.6	40.4	52.1	41.2	41.2	36.8	50.0	<u>31.9</u>	<u>36.2</u>	<u>32.5</u>	48.5	54.2
⑦法改正が行われることを知らない	10.8	9.2	6.9	8.3	6.6	8.2	9.1	14.7	14.5	6.4	6.6	9.8	9.8	10.5	<u>0.0</u>	6.0	8.5	4.2	8.8	16.7
⑧その他	1.8	3.4	1.5	0.8	1.2	1.4	4.0	2.9	0.0	5.0	1.9	3.4	3.9	0.9	0.0	3.4	2.1	3.0	4.4	0.0
合計(回答数)	790	1,014	260	121	427	73	528	102	55	141	211	204	51	114	10	116	47	265	68	24

表の見方 濃い網掛けは全体傾向より10ポイント以上多い。薄い網掛けは5ポイント以上多い。
下線は全体傾向より5ポイント以上少ない。二重下線は10ポイント以上少ない。